

熊野寮祭2023の企画総括一覧です。一部企画は個別で総括を出していますので、そちらを参照ください。

まだ出していない企画者の方は提出よろしくお願いします。

google documentの方が見やすいという方は下記のリンクからご覧ください

<https://docs.google.com/document/d/1EKLbvGG8XuwwPSCg93VQbMp5kD7-WStElyjgtwFpxZ4/edit?usp=sharing>

〈以下本文〉

企画者名:C402南野

企画名:食堂水泳自由形

日時:12/4 1時~2時

参加人数:選手9名・観客30名ほど

当日の様子・反省:

1時くらいから食堂南部の机をどけてレーンの作成を行った。食堂でバーフバリ・マサラ上映会など他の企画が行われており、景品が朝昼晩の単色券3枚ずつという豪華さに惹かれたことも相まって、参加者は多く集まった。ルールは「背中か腹が食堂の床に接した状態で食堂南部を東西に往復すること」、3人×3グループで予選を行い、勝ち残った3人で決勝を行った。食堂の床をうごめく姿は滑稽ながらも、どれも大変見応えのある戦いで企画者含め参加者みな大興奮であった。激戦の結果、C12三浦が優勝した。参加者からは「楽しかった」「また来年もやってほしい」という感想をもらった。思いのほか盛り上がったので来年もやろうと思う。

反省としてはレーンが狭すぎてぶつかり事故が発生しかねなかったこと、レーンの両端に備品の入った段ボールや入口のスライドドアがあり選手がたまに蹴ってしまっていたこと、レギュレーションが若干曖昧だったことが挙げられる。来年開催の際はこれらの点を改善して挑む。

企画者名:C402南野

企画名:ローニンを探せ

日時:12/4 23時~23時30分

参加人数:20人ほど

当日の様子・反省:

「陰謀論者vs京大生」の影響で開始が遅れた。挑戦者が5人現れた。挑戦者は目の前にいる3人に回生を聞き、3つ質問したのちに現役か浪人か当てるという形を取った。仮面浪人は浪人と今回は判定した。全問正解者は現れず、2人正解が1人だけ出た。挑戦者には正解数に応じた数のお菓子をプレゼントした。当てる側も当てられる側も大盛り上がりで寮祭らしいゆるい雰囲気の写真が出来た。

企画者名:C402南野

企画名:第3回京大実戦模試

日時:常設

参加人数:不特定多数

当日の様子・反省:

12/8くらいから文・理系の二種類の数学模試を食堂のホワイトボードに掲示した。フォーマットが本番そっくりそのままだったので見た人からはそのクオリティの高さを言及された。自分が問題作成者ではないので難易度判定ができないが、数学有識者によると「京大の数学は大体こんなレベル」とのこと。途中、作問者が「問題が京大っぽくない」という理由で一部問題を修正し、再現性を高めた。問題はtwitterでも公開し、112件のいいねを獲得し、DMで四件ほど採点依頼が来た。作問者のC403松井には企画協力感謝申し上げる。

企画者名 : C402南野

企画名 : BUDDHA BRAND入門

日時 : 12/9 3時~3時30分

参加人数 : 企画者ただ一人

当日の様子・反省 :

談話室でBUDDHA BRANDを流した。誰もいなかった、かなしい。来年こそILLでいる秘訣をみんなに伝えていきたい。

企画者名 : C402南野

企画名 : 全休主義を広める

日時 : 常設

参加人数 : 不特定多数

当日の様子・反省 :

寮祭期間中は全休すべきという思想「全休主義」を広めた。具体的にはポテッカードを2枚書いて寮内の目立つところに貼った。見た人はきっと全休したくなっただろう。

企画者名 : C402南野

企画名 : この企画、誰の企画？

日時 : 12/1 17時~17時30分

参加人数 : 6名ほど

当日の様子・反省 :

食堂モニターを借りてパンフレットを写し、企画広告画像を見せて誰の企画か当てるクイズを行った。食堂にいる不特定多数に寮祭企画の情報提供するという目的は達成できた。自身が開催する企画で初の企画で若干慣れておらず、グダグダになったのはご愛嬌。

企画者名 : C402南野

企画名 : 大酒豪

日時 : 12/6 23時~(理農学部コンパ内)

参加人数 : 12名

当日の様子・反省 :

大富豪にショットイベントが追加されたゲームを行った。理農学部コンパ内ということもあって飲酒モチベーションが高く、参加者が十分集まった。参加者にはショットの際は水を必ず飲むよう指示し、ギブアップすることが可能であると事前に知らせた。4人×3グループで予選が行われ、最もショット数の多かった者が決勝進出という負け上がりルールを採用した。

ゲーム中に突如ショットイベントが発生する唐突な面白さに魅了され、プレイヤーたちは大盛り上がりであった。

決勝進出者はB3岡、C34緒方、A2西尾だった。そこに企画者C34南野が加わり、熊野寮の大酒豪を決する戦いの火蓋は切られた。

結果、B3岡が優勝した。予選+決勝での最多ショット数はA2西尾の18杯だった。(1ショットはウォッカキャップ一杯分)

注意喚起をしつこくやったためか、参加者に体調不良者は現れなかった。しかし、ショット用のウォッカだけ用意してノンアル・水を企画者側で準備していなかったため、来年行う際は事前にやっておきたい。

企画者名 : C402南野

企画名 : 寮生たちと観るホラー映画

日時 : 12/5 0時~

参加人数:10名ほど

当日の様子・反省:

B12談話室にて「呪怨」を鑑賞した。みんなでヤジやツッコミを飛ばしたため、怖さが軽減された。遅い時間なので途中で寝てしまった者もいたが仕方ない。できれば談話室の照明を暗くしてクラッカーやシンバルを持ってきたかった。

企画者名:C402南野

企画名:8人メガンテ

日時:12/3 3時~4時

参加人数:10名ほど

当日の様子・反省:

B12談話室のswitchを拝借して、スマブラの勇者8人で同時に「メガンテ」を繰り出すという企画を行った。30分程度の格闘の結果、8人全員同時メガンテは成功しなかったものの、4/8人同時メガンテに2回、5/8人同時メガンテに1回成功した。後者が発生した際はテレビに映る衝撃的絵面に興奮し、B12談話室は熱狂の渦に巻き込まれた。

スイッチのコントローラー8個を同じswitchにつなげるのが大変でセッティングに大変時間がかかってしまった。タイムテーブルでは12/2の0時だったのが大幅にずれてしまったのも反省点である。

企画者名:C402南野

企画名:合格発表

日時:12/7 12時~13時

参加人数:30名ほど

当日の様子・反省:

【経過】

前日深夜~朝:受験票と合格者一覧の作成、模造紙を貼るための立て看の確保を行った。

朝5時ごろ:Canvaで作成した受験票をコンビニで印刷した。

11時~:事前準備、寮内へのアナウンス、合格者一覧表の印刷を行った。

12時30分:立て看、受験票、合格者一覧表をクスノキ前に搬入した。

12時43分:合格発表

13時ごろ:撤収開始

【当日の様子】

受験票は実際の京都大学入学試験一般選抜のものをオマージュしたものを作成し、京大にゆかりのあるモノや人物を受験者に据えた。合格者受験番号の数字はランダムにし、受験票に当たり外れを作った。

事前準備では合格者一覧表を印刷しようとしたが、その際色々トラブルが発生した。

前日夜に必要な物品の準備は済ませておくべきだった。

搬入ドライバーはB12前原、弾圧対策ではB地下飯田さんに同行してもらった。

入構時、入構許可証を書くよう迫られても書かない方向で一致を取ったが、警備員が譲歩しなかったため仕方なく応じた。警備員との問答の際、少々攻撃的な態度を取ってしまった節がある。多少抵抗はしても、確執を積極的に作る必要はない。来年行う際は警備員対応の方針を一致させておきたい。

入構後すぐに、立て看と模造紙の設置と企画宣伝を開始した。寮生と寮外生が半々くらいで30人ほどの参加者が集まり、受験票の配布を行った。

12時43分に合格発表を決行、現場は悲喜交々の声に包まれた。その後は合格発表あるある(胴上げとか)を可能な限り行い、企画終了宣言をしたのちに即撤収した。

参加者からは「このタイプの合格発表は初めてで楽しかった」「受験票がクオリティ高い」という感想もいただき、twitterでも四件ほどこの企画についての投稿があった。
来年はより人数を集め、大きな合格発表を行いたい。

企画者名:C402南野

企画名:遵法鷗

日時:未実施

参加人数:未実施

当日の様子・反省:企画者怠惰のため、開催されなかった。

企画者名:C402南野

企画名:母校訪問

日時:未実施

参加人数:未実施

当日の様子・反省:企画者怠惰のため、開催されなかった。

企画者名:C402南野

企画名:この画像、もってないですか？

日時:未実施

参加人数:未実施

当日の様子・反省:企画者怠惰のため、開催されなかった。

企画者名:C402南野

企画名:ごはん版朝寮食をつくろう

日時:未実施

参加人数:未実施

当日の様子・反省:間違えて朝寮食のある平日朝に企画を入れてしまい、予備日も確保していなかったため実行不可能となり、頓挫。

企画者名:C402南野

企画名:めざまない奴とのめざましじゃんけん

日時:未実施

参加人数:未実施

当日の様子・反省:そもそも目覚めないやつは昼間に公共空間現れない。よって企画自体が破綻していた。

企画者名:C402南野

企画名:部会委員会診断

日時:未実施

参加人数:未実施

当日の様子・反省:企画者怠惰のため、開催されなかった。

企画者名:C402南野

企画名:ボテッカーグランプリ

日時:未実施

参加人数:未実施

当日の様子・反省:企画者怠惰のため、開催されなかった。

企画者名:C402南野
企画名:フリースタイル礼拝
日時:未実施
参加人数:未実施
当日の様子・反省:企画者怠惰のため、開催されなかった。

企画者名:C402南野
企画名:学生証カードバトル
日時:未実施
参加人数:未実施
当日の様子・反省:企画者怠惰のため、開催されなかった。

企画者名:C402南野
企画名:ゆたか水RTA
日時:未実施
参加人数:未実施
当日の様子・反省:企画者怠惰のため、開催されなかった。来年こそは。

企画者名:C402南野
企画名:ランダムラケット卓球
日時:未実施
参加人数:未実施
当日の様子・反省:卓球台が調達できず、開催できなかった。

企画者名:C402南野
企画名:関西弁 I A
日時:未実施
参加人数:未実施
当日の様子・反省:企画者怠惰のため、開催されなかった。関西弁くらい京都おったらしゃべれるようになるやろ。

企画者名:C402南野
企画名:GOTTY EXTREME
日時:未実施
参加人数:未実施
当日の様子・反省:C34後等との都合が合わず、開催されなかった。

企画者名:C402南野
企画名:方言でしゃべろうコンパ
日時:未実施
参加人数:未実施
当日の様子・反省:企画者怠惰のため、開催されなかった。

企画者名 寮外 神山莉音
企画名...a muse
開催日...常設
場所...軟鉄庵

当日の様子・反省 もともと鉄扉でやるつもりだったが、軟鉄のほうが利用者たちと連携がとりやすいということで場所の変更がありました、協力ありがとうございました。企画に関しては、通路にあるというのが大きかったのか、技法の説明や、見ながら飲酒をしてもらえるといった、通常の展示では出来ないこと得られないものが見られ、満足している。

企画者名 B301 靄山

企画名 卒論王

日時 常設

参加人数 28名(オープンチャット人数)

当日の様子・反省 「寮祭を楽しみたいけど卒論を書かなくてはいけない。それなら寮祭企画として卒論を書こう」という欲張りな企画者により開催された。初めは食堂のうるさに恐れをなし、こんなところでやっても誰も来ないだろうと思ってしょんぼりしていたが、寮外の友人やこの企画で知り合った卒論執筆中の人々が毎日食堂に通ってくれて嬉しかった。休憩時間に喫煙所前の懸垂器具で肩をほぐしたり、カルディの変なお茶を飲んだり、ローリングストックホルムのクッキーをいただいたりと、寮祭を楽しみながらお互いに励まし合い、卒論を書いた。最終発表会は体調不良者が出たため延期とした。寮内外を問わず卒論執筆中の方と繋がることができ、非常に有意義な会だったと感じている。なお、企画者の期間内卒論執筆文字数は0文字である。引き続き頑張る。予算の3000円は参加者への飲み物・お菓子及び優勝者への景品に使用させてもらった。

○企画者名 B409 村上

○企画名 走りながらスプラする

○日時 12/4(月) 20:00~21:00

○参加人数 3人

○当日の様子 19:00開始予定だったが、企画者が風邪気味のため、モチベがある人が他にいなければ、延期しようと考えていた。しかし、寮外から1名参加したいという人が来たので、19:30ごろより人を集め、寮生が1人来たところで開始した(20:00ごろ)。3人で走りながらスプラトゥーンをグラウンドで行った。グラウンドでは同時に焚火をする企画が行われていてある程度人が集まっていたが、その周りで走りながら行ったので、恥を覚えた参加者もいるようだった。通信にはイカッチャのローカル通信を使った。○反省 21:00より「京大生vs陰謀論者」という人気企画があったため、寮外から参加者が来たと思われる。今回はたまたま時間が近くなったが、来年以降は狙って自分の企画と人気企画の時間を近づけたい。また、去年の企画「イカッチャを救う」では、他に参加者がいなかったのも、イカッチャを使えず救うことができなかったが、今回はイカッチャを使うことができ、裏テーマとして考えていた「イカッチャを救う」ということを達成することができた。しかし、イカッチャの通信範囲が想定していたよりも狭く、少し離れただけで通信が切断されてしまった。そのせいで離れて走ることができず、走った周を競うことができなかった。本来は、走った周も含めて勝敗を決める予定であったので、その部分については計画不足だった。来年以降イカッチャを使う企画を行うときは、通信範囲に気を付けたい。ただ、勝敗を決められなくても、楽しく企画を貫徹できたということから、勝利的総括を行うことができると考える。

○企画者名 B409 村上

○企画名 「スプラフェス開催！寒中で鍛えたいのは？」

○日時 12/9 3:00~5:00 ○参加人数 4人

○当日の様子 3:00すぎより中庭で、ある寮生と二人でイカッチャを用いて対戦を行っていた。しばらく二人で行っていた。しかし、二人でのバトルは飽きてきたので、人を増やすために3:30ごろよりA棟から順にブロック周りを開始した。その後A4から1人、B4から1人獲得することに成功した。その時点で4人集まったので、ブロック周りがめんどくさくなったこと、また中途半端に人が増えるとチーム分けが難しくなることから、C棟でのブロック周りは行わなかった。その後4人で中庭にて、イカッチャを用いてスプラトゥーンを行った。特にナワバリバトル限定で行ったなどはない。

一応、「連打、エイム、両方」のいずれかの陣営にわかれるという名目があったので、最初のほうは、パブロ、リッター、ボトル縛りということにしていたが、だんだんとその縛りが緩くなり、最後には全員別のブキを使っていた。○反省 12月の3:00の中庭は手が震えたりかじかんだりして、上手く連打やエイムができないほど寒くなるだろうと予想していたが、予想より寒くなく、ただ中途半端に寒い中でスプラトゥーンをする企画となってしまった。当時はためらってしまったが、体温を上げるために、民生池の中でスプラトゥーンをすべきだったかもしれない。来年以降は、企画のもともとの計画に縛られることなく、柔軟に企画内容を変えていきたい。また、気候に左右されるような企画だったので、事前に天気予報などを企画提出時点で見ておくべきだった。これも来年以降気を付けたい。また、今回の企画でも「走りながらスプラする」と同様に、裏テーマの「イカッチャを救う」を達成することができた。しかし、イカッチャで対戦を行うとラグいことがあった。今後がそのことを念頭においておきたい。さらに、特記すべきこととして寮生にMNTさんがいたが彼に本企画に参加していただくことができた。MNTさんを含めた寮生のスプラプレイヤーと団結することができた。また、翌日の「スプラブロック対抗戦」のためのよい練習となった。また、本企画は、開始時刻が朝3:00と早かったため、まだ寝ている寮生が多かったため参加者が少なかったと考えられる。早朝のほうが寒く企画に適していると考えたが、参加しやすさとの折り合いについても考えるべきであった。また、企画の日程調整時点では、9日0:00より「スプラブロック対抗戦」が開催予定だったので、その後に続けて行えば参加者も多くなるだろうと予想していたが、いつの間にか「スプラブロック対抗戦」が10日0:00からに変わっていた。今後は、他の企画のスケジュールを考慮する場合は、スケジュールに変更がないかということに細心の注意を払おうと思う。

企画者名 B402角田

企画名「京大構内でケイドロ」

①日時、参加者数

12月2日

22時15分企画者京大に到着

23時開始

2時5分終了

参加者:21人

②準備

- ・参加者と非参加者を区別するためにドンキの「光るブレスレット10色入り」(ルミカ)を購入した。
- ・オープンチャット(全体)を作成し、全寮ラインに公開した。

③当日

- ・ラジオ体操をしながら参加者が集まるのを待った。
- ・使用区域を、南北は附属図書館の一個北の通路までとした。東西は本部構内全域とした。
- ・制限時間は20分とし、鬼:逃げの比率は1:1近辺とした。
- ・逃げる側に光るブレスレットをつけてもらい、逃げる側、鬼側それぞれのオープンチャットを作成してゲーム開始した。
- ・制限時間は各自タイマーをセットしてもらい測った。最初企画者のみがタイマーをセットしていたが、ゲーム終了とほぼ同時に企画者が捕まり、企画者が捕まったのが時間内なら逃げの負け、そうでなければ鬼の負けという状況になってしまったので、各自タイマーセットとした。
- ・追加ルール1として地下に逃げるのを禁止した。これはケイドロのはずがかくれんぼになりかけていたから導入したものである。追加ルール2として、「ゲーム終了時に7人捕まっていたら逃げ側の負け」というルールを追加した(逃げ計9人)。これは芋防止と、救出の活性化(ケイドロのだいたいご味は救出なので)を兼ねている。しかし芋を防止しすぎると、走るのが苦手な人間が参加しづらくなる点には自覚的であればならない。今回の追加ルールはいいバランスだったように感じる。

・最後に集合写真を撮り、反省点をオープンチャット上で挙げてもらうよう要請し、終了した

④反省

- ・慢心して宣伝を怠った結果、意外と人が来なかった。集まるのも遅かった。
- ・グリコと大運動会に被ってるので体力的にしんどくて参加をあきらめた人がいた。この企画は非常に体力を使う企画である。その点に留意しなくてはならない。
- ・スマホを持ってきてない人、充電を怠った人がいた。スマホがないと意思疎通と点呼がしんどいので、必ず持ってくるよう周知すべきだった。
- ・オープンチャットでの意思疎通の形式にしたが、メッセージを打つ時間が戦場では命取りとなるので、次回以降は通話形式にすべき。
- ・開催場所を吉田南にしても面白いのではという声が上がった。企画者としては、クスノキが檻にしやすいという理由で本部構内にしているので、あまり変更には乗り気ではないが変更してみるのも良いかもしれない。
- ・オープンチャットの参加者名を本名に統一しなかったのが、点呼がやりにくかった。前回弾圧対策で名前を本名にしなかったのが今回もそれにのっとり本名を推奨しなかったが、オープンチャットのリンクを当日来た人のみに教えれば済む話である。次回以降は本名に統一しよう。また、慢心すべきではないが、この企画に過去弾圧が来たことはない。
- ・対戦中の動画を取り忘れていた。寮祭まとめ動画に載せると映える企画なので、一個くらい動画を撮ればよかった。

企画者名 B212中村

企画名:耐久カタン

日時:12/8 21:00～12/9 10:00

参加人数 12名くらい

当日の様子・反省 どのように企画を開始して良いか分からず開始時間が予定より遅れた。広報の方法もよく分からず、個人的に企画者が誘った人しか参加していなかった気がする。おつまみも出すと盛り上がったかも。

企画者名 B301小仲

企画名 シネマ上映

日時 12/8-9

参加人数 10名ほど

当日の様子・反省

駐輪場付近、BC棟間廊下の壁に自作スクリーンを張り、映画を上映した。

テーマを「映画とこども」とした。テーマに沿って、

・エドワード・ヤン、『ヤンヤン夏の思い出』(ITバブル時代の台湾を舞台に個人化していく大家族の中にあるこども)、

・相米慎二、『お引越し』(別居という家族の消滅に向き合うこども)、

・マーク・ロマネク、『わたしを離さないで』(臓器提供に伴ういつか訪れる死によって喪失するこども時代)、

・テオ・アンゲロプロス、『霧の中の風景』(存在も不明な父親を探して過酷な世界に直面し旅をすることも)、

・ジュゼッペ・トルナトーレ、『ニュー・シネマ・パラダイス』(こども時代との断絶と向き合う大人)

の五作を上映した。

途中参加する人は筋が分からないことが予想されるため、パンフレットを作り全寮ラインで公開し、印刷したものを各談話室や食堂、上映場所に置いた。野外上映となるため防寒対策でこたつを出した。

とはいえ映画というコンテンツはとにかくタイムパフォーマンスが悪い。2、3時間の映画(しかも映画というものは、本などの創作物同様観客に解釈を求めてくる脳疲労を強いるものである)をみて自分の理解力依存の辿り着けるかどうか分からない感動を探すよりは、ゲームやアニメや美味しい飲食物に向かったほうが遥かに効率が良い。

だから熊野寮において、まあ寮外の世界では猶更、映画は落ち目な娯楽だろう。しかし個人的には音楽や本や映画といった創作物でしか癒せないものがあると言いたい。なぜか消えない「死にたいわけじゃないけど生きていたくない」という泥の堆積を言語化させてくれるのはこれらだけであり、ここにも同じことを考えている人がいるという小さな光が見える。その感情を誰かと共有したいと残念ながら思う。でもこれを他人にわかってもらうのは、ただでさえ小難しく不人気な映画に興味のない他の人に見ると要求することだからとても心苦しい。加えて誰の得にもならない。当然寮祭企画ではあれど「寮のため」要素はない。よって自己満のくせして寮のためにやっています面するなという指摘はその通りである。わが談話室民が目を瞑ってくれたからできたというだけで、部屋の備品であるこたつやps4を奪っていく権利は私にはない。一晩ご迷惑をお掛けしました。当日設営や後片付けを手伝ってくれた人、上映中明かりが邪魔だからとことわって廊下の電気を消したらそのままにしてくれた人たちと合わせて感謝します。また寒空の下見に来てくれた人もありがとうございました。

スクリーンは今後使用したいという方がいらっしゃればお貸しします。

支出:スクリーン制作:12,610円

パンフレット印刷:5,700円

合計 18,310円

企画者名 旧印刷室 阿保、

企画名 バスケットコートを作ろう

日時 無し

参加人数 0人

主催者インフルエンザのため、企画頓挫。やる気はあった。

企画者 川添

企画名 餅とかをついて食べよう

日時 12/10 20時～

参加人数 7人

当日の様子・反省 自分で買った臼と杵を使って、餅つきをした。ちょうどいい硬さの餅が完成して、大成功だった。ただ調味料だけで2000円って、もち米は自腹なので、もう2000円請求してもよかった。途中談話室の炊飯器を予約したが、使われるというトラブルがあり、炊飯器の確保に苦労した。熊野寮において約束は無効であり、実効支配しか意味がないということを学んだ。

企画者名 A108横田

企画名 学寮交流コンパ

日時 寮祭9日目の21時～

当日の様子・反省 寮祭9日目の夜に開催した。ライブの終わりの方から鍋の準備を東北大学日就寮生などと始め、鍋を2つ作った。東北大学日就寮、大阪大学刀根山寮、同志社大学此春寮(ししゅんりょう)、神戸大学住吉寮などの寮生やOP、シェアハウスの住民、熊野寮志望の高校生など幅広い人々が参加し、21時ごろに乾杯をした。冒頭にハラスメントや居住空間への立ち入りなどを防止するため、寮祭パンフから抜粋したグラウンドルールを共有した。また、熊野寮からは熊野寮が女子学生の入寮を始めた闘争の歴史と、熊野寮の闘う方針を参加者に向けて提起した。年に2回の全国学寮交流会だけでなく、このように学寮に住む寮生で集まり、情報共有や寮運動の話ができることは大変すばらしいと実感した。全国学寮交流会へ新たな参加者も獲得することができたのは良かった。反省としては運営の体制が不安定で、寝不足の担当者1人が直前まで回していたため、いいコンパにしきれなかった。学寮交流にモチベーションのある寮生を、年に2回の全国学寮交流会以外でもこういう機会から組織する必要がある。また予算を余らせてしまったので、運営体制次第ではもう少し手の込んだ料理を出すことや、大きな規模で開催することができると思われる。

企画者名 A108横田

企画名 殴る、蹴る。season2

日時 ゲリラ

当日の様子・反省 寮祭企画「ディナーショー」におけるゲストとして企画者が出演し、演目として殴り方、蹴り方をレクチャーした。拳の握り方を多くのお客様に伝えることができたため、これからの実力闘争がさらに楽しみである(殴る、蹴るときはちゃんと全体で意思一致して行いましょう)。蹴りは靴の裏等が高く上がるため不衛生であり、食事のためレクチャーできなかった。昨年のようにミットでパンチを受けた人からの健康被害はいまのところ確認されていない。安心な一方で、物足りなさを感じている。

企画者名 A108横田

企画名 特大寮旗

当日の様子・反省 企画者がグリコやライブで積極的に寮旗を振りました。(開催できず申し訳ございません。)

企画者名 A108横田

企画名 カツオの薫焼き

日時 12/7夜

当日の様子・反省 事前にネットで薫焼き用の薫を買った。6日に開催予定だったが、企画者が寝坊し魚屋が閉店していたため、翌7日に買い出しリベンジをして、夜に開催した。カツオを買ったのは七条七本松にある「山定商店」という魚屋で、とてもいい感じだったので今後も利用したい感じだった。文化部のバーベキュー台でやる予定だったが、そのバーベキュー台が喫煙所のヤニに埋もれていたため、企画者は憤慨した。薫焼きなのにヤニの香りがついてしまったのは悲しさが極まってしまうので、台は洗浄しておいた。総長室突入のスクラム練習が終わった後、中庭で薫焼きをした。とてもおいしかった。カツオ最高。来年はもっと予算をとって、みんなでもっと食べられるようにしたい。残った薫は薫人形にしたいという案も出たが、いまのところは余っている。

企画者名 A108横田

企画名 ○○太解禁

日時 ゲリラ

当日の様子・反省 思い出せないがいつかの夜に、企画者含む5人で丸太町通りを西に進み、○○太に向かった。寒空の下で食べる○○太はとても美味しかった。ポン！

企画者名 A108横田

企画名 マサキvsマサキ

当日の様子・反省 NSRのマサキが寮祭に参加しなかったため開催不能になった。カンパを申し出てくれた寮生やKMNのマサキには大変申し訳なく思う。来年こそは貫徹したい。

企画者名 A108横田

企画名 マサキvsマサキ

当日の様子・反省 NSRのマサキが寮祭に参加しなかったため開催不能になった。カンパを申し出てくれた寮生やKMNのマサキには大変申し訳なく思う。来年こそは貫徹したい。

企画者名 A108横田

企画名 釣りプロEZK&KIDの釣り教室

当日の様子・反省 「果たしてEZKは釣りプロなのか」という疑念を企画者が拭えず、開催できず。”釣りプロ”がEZKに係っているのか、EZK&KIDまで係っているのかは諸説ある。

企画者名 B201藤巻

全員中核派のアジテーションの感じのディベート

場所: 食堂の隅

日時: 12月6日夜

参加人数: 5人くらい

総括: めちゃくちゃ滑った。①中核派をイじる多少なりとも失礼な企画なのにそもそも企画者が当事者である中核派に一声かけていなかった(失礼しました、申し訳ないです)②参加者の解像度が低過ぎた、実質中核派全般のモノマネではなく寮生のモノマネだった ③ごはん派vsパン派というテーマに設定してしまったため、アメリカの食糧政策を背景とした結構シリアスな議論になってしまった。

もし来年以降もやるのなら以上の点に気をつけたいが、そもそも共産趣味の域を出ず、あまり面白くないかもしれない。

企画者名 B201藤巻

企画名 ゴミレポRTA

当日の様子・反省 企画者が疲労していたため未実施。結構面白いと思っていたし自分で全然優勝する気だったので来年以降実施したい。

企画者名 B201藤巻

企画名 ないモノマネ大会

場所: 食堂の一角

日時: 12月8日全寮コンパ中

参加人数: 10人くらい

総括: 伝わらないモノマネ大会と同時に開催。少人数で全寮コンパの一つの卓でセミクローズドな形でやったのが内輪ネタがやりやすく良かったのかもしれない。

企画者名 B201藤巻

企画名 京大や総長のネーミングライツを勝手に売る

当日の様子・反省 未実施。どうやったら企画者の処分リスク・プライバシーに考慮しながら総長や京大のネーミングをオークションで売り捌き、さらにその金銭を寮が回収できるかを考えめぐねて結局できなかった。タテカンなどは考えたが…。個人的には割と面白いしカンパにもなるので良いと思っているので、方法が思いつけばやりたい。

企画者名 B201藤巻

企画名

土、掘ってみた

穴、埋めてみた

当日の様子・反省 未実施。お気に入りの企画だったが、時間帯の希望を書かなかった結果総長室突入の直前になってしまった上に、午前中だったので、朝からこんな無意味な企画をやる必要があるのかという気持ちになってしまったので実施しなかった。

企画者名 B201藤巻

企画名 COGイメチェン

当日の様子・反省 未実施。やり忘れていた。予算取ってたのに申し訳ないです。

企画者名 B201藤巻

企画名 ぬいぐるみが連れ去られちゃうのを指をくわえて見る

場所:食堂

日時:12月6日17時から(2時間遅延)

参加人数:15人くらい

総括:当日の買い出しとして、ホームセンターでぬいぐるみを捕獲する網やマジックハンドなどを購入し、またドラッグストアでぬいぐるみを誘惑するお菓子を購入した(余談だが、どのアイテムがぬいぐるみ捕獲に使えるかという目線で店内を回ると非常に楽しいのでおすすめ)。その後全寮ラインなどでぬいぐるみを募集し、企画を開始した。企画中にはぬいぐるみを物理的に網で捕獲したり、お菓子で誘惑して飼い主のことを忘れさせたりといった精神的な手段を取ったり、種々の方法で連れ去りを行った。企画は非常に盛り上がったと思う。

企画者名 B201藤巻

企画名 フランス現代思想ぽくダジャレに引っ掛けて意味深なことを言う

当日の様子・反省 未実施。知り合いに聞いてもあまり答えを返してくれなかったのもそもそも面白くないのかも。

企画者名 B201藤巻

企画名

食べるの早い人コンパ

食べるの遅い人コンパ

場所:食堂

日時:12月7日

参加人数:10人くらい

総括:木曜日の昼寮食に実施した。早い人は10分くらいで入れ替わり立ち替わり、遅い人は他の企画から帰ってきた人も交えて14時くらいまで食べていた。来年以降もやるならタイムラプスカメラで撮影しておくのも面白いかもしれない。

企画者名 B201藤巻

企画名 「弾いてみた」動画作る

当日の様子・反省 時間がなかったため未実施。

企画者名 B201藤巻

後の祭り祭り

場所: 食堂(全寮コンパ中)

日時: 12月8日

参加人数: 5人くらい

総括: 全寮コンパ中に実施。中央テーブルでマイクを使って「後の祭り」なことを募集したが、企画者の話術の下手さも手伝ってか、思ったより「後の祭り」が少なかった。院試の願書を出し忘れたとか、そういうヤバめの話を聞きたかったが、そこまで重大なものが出てこず、そこまで盛り上がらなかった。

企画者名 C303笹谷

企画名 どこでもディスコ

日時 全日

参加人数 不明

当日の様子・反省 食堂・屋上・喫煙所・民生池でミラーボールを回した。出張や試験であまりミラーボールを動かせなかった、来年はもっと寮にいたい。京都を離れていた間は誰かしらが連絡をくれ、好きな場所に動かしてくれたようで嬉しかった。今年はディナーショー・人間シャンドリアといった素敵な企画に頼った形だった。来年は何も企画がないところでも、なんだかわからないけど、ミラーボールがあった方がいいねと思ってもらえる状態(=どこでもディスコ)を作りたい。

企画者名: B405滝

企画名: バークマ

日時: 常設

参加人数: たくさん

当日の様子・反省: 寮祭期間中にバークマを開催した。たまに日本酒を出したが、それ以外はいつも通り行った。OP含む寮外生や寮生の溜まり場となっていた。店長の滝がモチベを無くしていたため、店員の1人がほとんどのことを行っていた。すまん。

企画者名 C203池之端

当日の様子・反省 ゲリラ企画「寮生LINEステメかるた」開催しませんでした。

企画者名: 滝敬登

企画名: シャンパンタワー

日時: 12/8(金)21:30~(全寮コンパ中)

参加人数: 50人くらい

当日の様子・反省: シャンパンタワーは毎年恒例企画として行われていて、今年は6段のシャンパンタワーをなんとか完成させた。当日は別企画「シャンパンコール」と同時開催したこともあり、数人がフォーマルな格好をし、シャンパンを注ぐ際にホストクラブに見られるようなコールを行ったり、「姫」役を設定したりした。シャンパンコールをよりリアルな感じで出来る様にとことばかりを考えて場を作り出したが、ホストクラブの真似事に不快感を抱く人がいる可能性があること、ホストクラブは女性搾取をはじめとして社会的な問題を孕んでいることを考慮していなかった。来年のやり方については十分に考えていきたい。また、受け皿に残ったシャンパンを何人かで回し飲みして処理する際に、一人泥酔者が出た。コールをしたり、囃し立てたりさせないようにしていたが、より慎重な人選や十分な注意が必要であった。

企画者名 B309大野

企画名 かくれんぼ

日時 未実施(7(木)11:00-)

参加人数 なし

当日の様子・反省 企画者が多忙のため忘れていた。

企画者名 B309大野

企画名 思想のねじれた人

日時 未実施(4(月)20:00-)

参加人数 なし

当日の様子・反省 予算未使用。シャーロックホームズシリーズの「唇のねじれた男」にかけて企画をやりたいと思ったが、元ネタがわかる人が少なく参加者が見込めないという疑念及び企画者のモチベの低下から実施しなかった。実施するなら早期からの周知が必要だった。

企画者名 B309大野

企画名 さ入りシュー

日時 未実施(6(水)18:00-)

参加人数 なし

当日の様子・反省 予算未使用。再履修をプラスにとらえようとした企画。砂(糖)、茶、鮎の3種類のさ入りシューを作る予定だった。寮祭期間に寮食の売れが悪かったため見送り、日曜午前の実施を考えていたが企画者が寝坊して挫折した。来年、寮食との兼ね合いを考えて日程を調節した上で実施したい

企画者名 A211上柿

企画名 すき家VS松屋VS吉野家VSなか卯

日時 常設企画

参加人数 多分いっぱい

◇企画沿革

かつて、“なか卯ガール”として熊野寮祭史において語り継がれていた伝説の高校生がいた。その人は7年前に何の面白みも無かったこの企画に、突如大量のなか卯のレシートを入れたと言う。これにより、当時の企画名「すき家 VS 松屋 VS 吉野家」に新たに「VS なか卯」が刻まれ、その人の功績が今なお称えられている。

“なか卯ガール”は5年前を最後に、姿を消してしまった。4年前のこの企画の総括には、“なか卯ガール”はある時期から井ものが受け付けられなくなり、JK(ジェイムスキッチン)に足を運ぶようになってしまった、と書いてある。

こうして、“なか卯ガール”は消え、この企画も一昨年は正式な寮祭企画ではなくなった……。しかし、それでも有志により投票箱が2つ作られるなど、その人気は根強いことが再認識された。

そして、一昨年にこの企画は再び正式な熊野寮祭企画として復活を遂げた。その年には、すき家の20万円以上のレシートが投票され、一時話題となった。去年は58dinerという謎のハンバーガー屋が多くの票を集め、見事優勝した。

一時ツイッターでバズり、某テレビ番組からの取材の願いが来た(最終的に挫折)本企画は今年もやってきた。

◇企画概要・準備

ルールは簡単。一つ、寮祭期間中に投票箱にレシート(主に牛丼屋)を入れること。二つ、レシートはプラス、クーポンはマイナスになること。以上。

準備は投票箱を用意したこと。箱は企画者が購入したメガディスカウンドランド LAMUの烏龍茶の箱を使用することにした。理由は部屋にその箱しかなかったから。また、去年と同じく企画用ツイッターアカウントを作り、ここで広報活動も行った。京大職員同好会のツイートがバズったため、それに便乗した結果、予想以上に反響が大きく、複数名の牛丼愛好者に本企画の存在を知らしめた。

なお、本企画に対してはテレビ番組(「ウワサのお客様」)から取材の依頼が来た。ひとまず、企画者個人で対応し、取材することが決定した場合はSC及び寮祭実に対して取材対応をお願いする予定だったが、取材はしないこととなったため、この件は立ち消えにした。

◇企画の流れ

ここからは寮祭最終日までの主な流れをまとめる。

・寮祭 1 日目(12/1)

投票箱を設置。

・寮祭最終日(12/10)

集計作業。

◇集計結果

集計は寮祭最終日に行い、順位は以下の通りになった。

1位—学校法人京都精華大学

187,500円

2位—松屋

22,470円

3位—南海電気鉄道

18,000円

4位—キンカーオ

12,529円

5位—JEUGIA

11,847円

6位—伝丸

8,260円

7位—なか卯

8,190円

8位—近畿日本鉄道

6,000円

9位—吉野家

5,768円

10位—すき家

5,670円

11位—ステーキビッグボーイ

5,030円

12位—日本現代中国学会

5,000円

13位—ライフ

4,923円

14位—ジュンク堂書店

3,500円

15位—神戸大学生生活協同組合

3,074円

16位—58diner

2,996円

17位—アクセスチケット

2,408円

18位—百歳牛肉麺

2,000円

19位—東京大学コミュニケーションセンター

1,980円

20位—京都弁護士協同組合

1,270円

21位—大阪大学生生活協同組合

1,200円

22位—京都市マイナンバーカードセンター

1,000円

23位—コープミニ

708円

24位—セブンイレブン

390円

25位—白老駅北観光インフォメーションセンター

300円

26位—ロマン

50円

27位—コレモ

10円

27位—京阪電気鉄道

10円

29位—たこ壺

-400円

例のごとく、気になるものに対してコメントしていく。

1位は京都精華大学、後期1期(精華大はクウォーター制)分の学費の領収証が入っていた、2位に大差をつけぶっちぎりである。2位に正統派の松屋が来て、牛丼屋としての意地を見せつけてくれた。3位と8位には鉄道会社がランクイン、どちらもチャージ金である。4位はキンカーオ、七条にある東南アジア料理屋である。5位はJEUGIA、楽器を買った人がレシートを入れてくれた(多分)。上位には伝丸、なか卯、吉野家、すき家と熊野寮近辺の飲食店が食い込んだ。

14位にはジュンク堂書店、緊縛のための書籍が購入されていた、きっと人を縛る寮祭企画のために読まれたのだろう。15位には神大生協のレシートが入る、今回はなぜか神戸のレシートが複数入っていた、不思議だな〜。16位は去年の王者58diner、今年はあまり奮わなかった。19位から22位までは意外なメンツが入り、この企画の混迷を伝えている。

そして、今回の最下位枠はたこ壱である。クーポンが6枚、計400円分あり、最下位としては十分な結果を残せた。

◇反省

・今年はレシートが比較的多く集まった。おかげで本企画は大いに盛り上がった。

・広報は京大職員同好会のツイート・言及もあり、うまくいった。結果的に異常な量のレシートは来なかったとはいえ、本企画のツイートが大きく伸びた(最大で145万インプレッション・3300いいね・850RT)ため、広報は成功したと言えるだろう

・「来年以降は飲食店部門とその他部門でランキングを分けてみてほしいかなと思った」と去年の総括で書いたが、結局できなかった。流石に飲食店とそれ以外で区別するべきかもしれない。でも総合の方が面白そうなんだよな〜(2度目)。

◇決算

予算請求をしていないため、無し。

◇最後に

レシート・領収証を入れてくれた皆さんのおかげで今年もこの企画は盛り上がりました。ありがとうございます。きっと来年もやります。是非レシートかクーポンを貯めて来てください。

企画者名 A211上柿大

企画名 外山合宿同窓会

日時 12/3(日)19:00〜

参加人数 約15人

◇企画概要

外山恒一―反管理教育運動を出発点に、異端的極左活動家となり、いまだき政治犯として2年投獄され、現在に至るも、反体制知識人。このスキンヘッドでファシストのおじさんが毎年数回開

いている教養強化合宿にはのべ300人ほどの学生が彼の福岡にある自宅に集まり、全国へと散らばっている。その中には、京都大学の学生が最も数が多く、熊野寮生にも複数名いる。

そこで、熊野寮祭で合宿出身者の交流会を開くこととした。

◇企画の準備・進行

前日と当日に買い出しへ行った。そこで食材を買い、当日の昼頃より一人で準備を始めた。そこから18時頃まで継続的に料理をし、19時には食堂に料理と飲料を出した。最初は少しか人が集まらなかったが、次第に人が集まり始め、盛り上がった。その後21時まで参加者と交流し、片付けをしてお開きとした。

今回出した料理は以下の通りである。概ね合宿中に提供される料理を再現したが、味付けについては、個人の裁量に依った。

・味噌ちゃんこ鍋

合宿の最初に出される料理を再現した。これにより、合宿参加者の好き嫌いやアレルギー、食べられる量を把握している。

・キャベツと豚と春雨の醤油炒め

基本は醤油をぶっかけて炒めるだけなのでクソ楽。

・モヤシとワカメのナムル

もやしを茹でて、そこにごま脂と味覇を入れて和えるだけなのでかなり楽。

これらの料理に、外山氏お気に入りの麒麟のビールを出して、参加者をもてなした。

◇反省点

・料理の減りが早かった。参加者制限をするつもりは無かったが、ハイエナの皆さんが食いに来ないように、参加者制限をかけてもよいと考えた。

・合宿出身者の交流という観点では成功とも失敗とも言えない。そこそこ集まったとはいえ、予想ほど合宿出身者が多くは無かった。周知するのが遅いというのも原因の一つであるため、そこは徹底したい。

◇決算

支出

¥ 2,420—麒麟—番搾り

¥ 358—紙皿・割箸

¥ 950—米

¥ 302—モヤシとワカメのナムル

¥ 1,176—キャベツと豚と春雨の醤油炒め

¥ 1,503—味噌ちゃんこ鍋

支出合計—¥ 6,709

収入

¥ 5,000—寮祭実会計より

¥ 1,200—カンパ

¥ 509—自腹分

収入合計—¥ 6,709

企画者名 寮外高橋

企画名 小腸分裂

日時 9日寮祭ライブに組み込まれるカタチで

当日の様子・反省 正式な「企画」としては寮祭ライブに組み込まれる形となったが、一応提出する。事前に何度も寮生と打ち合わせをしたが、当日バンドが予定にない行動をして、寮に大変なご迷惑をおかけした。再発防止のため、今後は寮外の人物への寮での生活に関する注意喚起や、企画者の寮外生と寮生の円滑なコミュニケーションが必要だと考えられる。

企画者名 北輝斗

企画名 鴨川すくい

日時 9日 15:45～17:00

参加人数 6人

当日の様子・反省 ポイの紙が強かったため、すくうのが簡単すぎた。祭りの露店くらいやわらかい紙のポイを使う方がいいと思った。別のイベントに参加していて、開始時間が遅れてしまった。

企画者名 B411北村

企画名 カルディの変なお茶全部飲む

日時: 12月7日20時半頃から

参加人数: 30~40人ほど

買い出し: 当日の午後に阪急洛北スクエアのカルディにて行った。クリスマスグッズに侵食されて変なお茶があまりなかった。結局、美味しそうなお菓子などをたくさん買って普段のティーパーティーのような形となった。

当日の様子・反省: 寮食の売り切れを待っていたため本来の開始時間を送ってしまった。放送やラインで呼びかけるとたくさんの人が集まってくれた。机1つの狭めのスペースにお茶やお菓子を並べたため、人が密集してお茶をとることがなかなかできない人もいた。お茶とお菓子がとてもおいしかった。またやりたい。

日時

12月5日22時45分から12月6日6時頃まで

企画者

A306大塚康生、A301本村剛基

参加人数

50人程度だと思っているが正確には把握していない。

当日の様子、反省

12月5日21時 酒類を喫煙所から食堂に移動

同日22時30分 JK部会終了、畳を敷き始める

同日22時45分 乾杯とともに開始

12月6日0時頃 最初の嘔吐者を確認

同日1時頃 食堂に泥酔者、嘔吐者が続出

同日2時30分頃 B1多目的トイレにて成年寮生が泥酔、救急に通報

同日3時頃 成年寮生が搬送され、救急車対応が終了

同日5時30分頃 畳の片付け、食堂の復帰を開始

同日6時頃 食堂復帰完了

まず準備として酒類および水を当日夜までに購入した。企画者の本村は諸用があり当日は参加しなかった。5日は火曜日でJK会議があったので、本来予定していた21時から設営は困難と判断し、22時半ごろから開始と放送をかけた。22時半ごろから畳を食堂南側に敷き始めた。この時すでに20人ほどの参加者が集まっていたので手伝ってもらった。22時45分ごろ設営が終了した。理農学部コンパの趣旨、およびアルコールハラスメントについて説明、泥酔者発生時の吐瀉物処理セットの位置を確認したのち、乾杯をした。同時開催の企画については詳しく把握していないが、開始直後からテキーラショットを軸としたお酒企画が始まり、モニターではカラオケが始まりと昨年とは比にならない盛り上がりを見せた。畳を追加で敷き、食堂北側の机も端に寄せるなどしたが、かなり混雑していたように見えた。0時頃から泥酔者が発生し始め、1時頃には嘔吐者も何人が発生した。畳や床の上での嘔吐(いわゆる場ゲロ)については事前に処理セットの位置を確認した甲斐もあってか迅速に対応することができた。寝ていて意識のある泥酔者については、同ブロックの寮生が介抱や各談話室へ連れて帰る様子が見られた。2時頃半ごろ、成年寮生一名が多目的トイレで泥酔し意識を失い、介抱に当たっていたJK部員の判断により救急車が呼ばれた。3時頃に救急車対応が終了した。救急搬送されるものが現れ参加者も落ち着いたのか、それ以降危険な飲み方をするものは見られなかった。5時から6時ごろにかけて、食堂に残っていた有志の参加者数名が畳の片付けや食堂の復帰を行ってくれた。

反省として、まずは設営がかなりもたついてしまった点が挙げられる。これは企画者である私も、どの程度の人数が来るかを予想しきれず、想像よりもスペースが必要となったのが原因である。理農学部コンパも一応は恒例企画ということもあり知名度もある企画である。来年以降はそれを踏まえ食堂の畳の面積に余裕を持って設営しようと思う。二つ目としてセーフティーエリアを設けなかった点がある。泥酔者発生時には例年SC室で介抱しているように記憶しているが、今年の寮祭期間のSC室はパンフが散乱し、とても泥酔者を介抱できるような空間ではなかった。畳で直接寝てもらっていたのが結果的には同ブロックの寮生が発見しやすく、また急変にも対応しやすくはあったが、その点については一考の余地があるように感じる。三つ目が嘔吐者および搬送者の発生である。事前に周知してもなお、やはり例年寮祭のコンパでは嘔吐者、搬送者が見受けられるが理農学部コンパはやはり突出して嘔吐者が多い。今年は把握しているだけで10名以上の嘔吐者が発生している。企画の趣旨が多量の飲酒である時点でそれは避けられないのだが、聞いた話ではトイレの小便器、シャワー室前、階段の踊り場、談話室などでの嘔吐が発生していたようで、それら吐瀉物は各ブロックの寮生が処理をしてくれたらしい。また救急搬送された寮生の付き添いにはJK部員が同行してくれたり、費用を立て替えてもらったりしたと聞いている。未参加の寮生にも多くの迷惑をかけてしまっている現状は、来年以降の理農学部コンパの開催の是非が問われてしまう原因にもなりうるし、いつ死者が発生してもおかしくないの

で、来年以降の企画者は十分に様子を注視し参加者の過度な飲酒をできるだけ避けて欲しい。四つ目に酒類が若干余ってしまった点が挙げられる。その後の企画やコンパで無事消費されたようだが、来年は計画的な予算の利用をしてほしい。最後に企画者である私自身が酩酊状態で抜けてしまったことがある。企画者である以上責任を持って片付けや復帰をすべきであり、申し訳がない。

改めて有志の寮生数名、ハラ対や救急車対応をしてくれたJK部員、泥酔者の介抱をしてくれた寮生には非常に感謝している。理農学部コンパが開催できるのは、参加者である酒好きの寮生だけでなく、こうしたシラフの寮生の存在が不可欠であり貴重であるということを来年以降の企画者は心に留めてほしい。

企画者名 B308世一

企画名Minecraft熊野鯖

日時 常設

当日の様子・反省 Minecraft(java)の常設のサーバーを建てた。Conoha for gamesのレンタルサーバーを使った。建てた後に企画者が新しく始めた音ゲーにのめり込んでモチベが無くなった。また、参加者も多くなく、計4人だった。肌感覚としては寮内で20人くらいはアカウントを持っている人がいると思う。企画に魅力が足らなかったと思う。1ヶ月のプランを使うので予算請求の都合上、12末まではサーバーを開放する予定。

企画者名 B309本田

企画名 休憩所作る

日時 不定期

参加人数 不詳

当日の様子・反省 寮祭期間中になんらかの形にして休憩所として解放し、建築も並行していく予定であったが、他の寮祭企画などの兼ね合いにより多忙のため、延期となった。

企画者名 B202安東

企画名 口噛み酒

日時 12/1 12/10

当日の様子・反省 キムチ漬けるに予算を回すべく控えめに開催した。ブルーベリースムージーは大変評判がよく、目がよくなってうれしいという声も多数寄せられた。ラップが上手との声も多数寄せられた。

企画者名 C201河

企画名 視力回復コンパ

開催日時 12/8 22時~24時

当日の様子・反省 企画内容が何故か筒抜けだった。ブルーベリー食べた。

企画者名 c201河

企画名 キツザニアyoutuber

当日の様子・反省 キムチに予算喰われたできなかった。

企画者 高塚早瀬

企画名 乃木坂46「新参者」LIVE VIEWING

日時 12/3(日)17:30-20:30

参加人数 約30人

当日の様子・反省 私がスクリーンとプロジェクターの勝手がわかっていなかったために時間通りの開催が危ぶまれたが、食堂にいた寮生や参加者にも手伝ってもらって時間通りに開催するこ

とができた。半分以上は知り合いのオタクだったが、京大生でないオタク、初めてアイドルのライブを見る人など、様々な人に参加してもらえた。寮外生の参加が多かったが、残った人で寮祭ライブのブルーハーツバンドに行ったのが非常に楽しかった。

企画者名 市川

企画名 シンフォギア全話耐久上映

日時 12/5 17:00-12/6 24:00

参加人数 5人

当日の様子・反省 A2談話室にてアニメ「戦姫絶唱シンフォギア」シリーズ全65話の耐久上映を行った。人が来ないことが予想されたが外部から1人来てくださったため、実質2人で耐久上映を貫徹した。談話室は半プライベート空間という認識なのでこの手の企画はもっとパブリックな場（食北やら駐輪場やら）でやるのがよさそうだと感じた。また、長時間のアニメ視聴により数日間腰の不調に見舞われた。今後耐久上映をする人は腰をいたわりながら行ってほしい。

企画者名 市川

規格名 グラップラー刃牙コンパ

日時 12/7 22:00~23:00

参加人数 5~10人

当日の様子・反省 事前に①コーラ（グラップラー刃牙1話）、②コニャックと安物のキャンディー（刃牙道78話）、③砂糖（バキ190話）の3点を購入。当日は原作と同じ比率になるよう砂糖1 kgに対し水3.5 Lを混合し、砂糖水を作成した。バキシリーズを読んだことのある多くの寮生が砂糖水を飲みに来てくれた。趣旨を理解してくれる人が多くてありがたかった。反省点はいくつかあるが、いちばんは砂糖水の急速な摂取により、企画者含め気持ち悪くなってしまう人が続出した点だろう。おそらく健康体で砂糖水を飲んだことで「裏返った」ためだと思われる。今後砂糖水を飲む人は事前に毒を食らっておくとよいかもしれない。

企画者名 市川

企画名 20mシャトルラン

参加人数 0人

当日の様子・反省 企画者がタイムテーブルを間違えていたため行わなかった。もうしわけない。

企画者名 A309持留

企画名 ルーベンスの絵を飾る

日時 常設

当日の様子・反省 『フランダースの犬』で有名な「キリスト昇架」「キリスト降架」をプリントアウトして展示した。全寮コンパ、エクストリーム帰寮などで力尽きた人々の魂が救われるよう祈った。あまり目立つところに飾れなかった点は課題としたい。

企画者名 A309持留

企画名 サメ映画上映会

日時 12/5 21時～

当日の様子・反省 「シャークネード」「ゴースト・シャーク」の2本を上映した。小規模ながらほどほどに盛り上がりを見せ、サメ映画のポテンシャルを発揮することができた。次回はより厳選したものを上映したい。

企画者名 B208加藤

企画名 やすなみやすみな

日時 常設

様子 普段働いている安波を休ませようという企画であったが特別何かしたわけではないので普通に安波は働いた

企画者名 B208笹原

企画名 聖書みたいにマンガ配る

当日の様子・反省 実行できませんでした

企画者名 B208加藤

企画名 松田は真の才能です

日時 ゲリラ

様子

松田をブリテンズゴットタレントに出場させて優勝し、英国王室を喉で破壊するという企画であったが、そこまでの力が松田の喉にないと企画者が感じてしまった

企画者名 B208加藤

企画名 松田ジャケ買い

日時 ゲリラ

様子

じっしせず

企画者名 B208笹原

企画名 授業参観

当日の様子・反省 実施できませんでした

企画者名 B208笹原

企画名 鴨川ラブショット

日時 12/6 18時～

当日の様子・反省 10人ほどの参加者が集まり、鴨川を南下しながらカップルの横でウォッカをショットしていった。三条付近まではカップルがいなかったが、四条辺りで多くの鴨川カップルを祝福することができた。特に先斗町近くでは凄まじいラッシュに見舞われ、750ml用意したウォッカが涸れたため終了とした。ソフトドリンクは6L用意して、丁度よいくらいだった。

企画者名 A203高橋

企画名 1日1回大文字火床

日時 12/1 0:00~12/11 0:00

参加者 35人前後

企画総括 10日間のうち、集計が2回しかできなかった。集計は毎日行った方が楽なうえに参加者が盛り上がるので、次回は毎日集計が行えるように努める。

大文字フォトコンテストの審査をもっと厳密に行いたかった。次回からは一人あたりの登校数を制限するなどの対策を取ろうと思う。

企画者 寺田藤子

企画名 修学旅行ファンタジア

日時 12/2 10:30~

参加人数 5人

当日の様子・反省

私達は平安神宮、八坂神社、お土産屋さんに行きました。はじめある班行動が出来たと思っています。平安神宮、八坂神社で集合写真を撮ったこと、路上で行われていた(京都市のゲリラ企画?)旅先クイズに参加したこと、お土産屋さんで忍者セットとおそろいのダサキーホルダーを買ったことは、一生の思い出です。反省点としては、お昼ご飯を修学旅行生は入らなそうな、品のいいお店で食べてしまったこと、toeicと被ってしまったことです。この修学旅行の経験を、今後の生活に生かしていけたらと思います。

修学旅行委員長 寺田藤子

企画者 寺田藤子

企画名 大文字山から風船の先に手紙をつけて飛ばす

日時 12/3 10:00~

参加人数 7人

当日の様子・反省

寮で参加者の名前、緊急連絡先を書いてもらった。その後、自転車で銀閣寺横の登山口に向かった。ヘリウムガスを背負った企画者が空に飛んで行ってしまうというハプニングがありながらも、40分ほどで山頂に到着し、風船にヘリウムを入れ、手紙を書いた。山頂にいた子供たちや大学生にも風船を飛ばしてもらった。参加者、子供たち、親御さんにとても喜んでいただけて、企画者は感動の震えが止まらなかった。予想以上にハートフルな企画になった。参加者の皆さんに「とてもいい企画!!ぜひ来年もやりましょう!!」と光栄なお言葉をいただいたので、来年もやります。

良かった点としては、大文字山に何度も登ったことがある方に来ていただいたこと、その方のアドバイスで名簿を作ったこと。

反省点としては、森見登美彦に来てもらいたいと思ってお誘いの手紙を書いたものの、出すのがとても遅くなってしまったこと、山頂で風船にヘリウムを入れていたら、少年になぜ風船を飛ばすのかと尋ねられ、返す言葉が見つからなかったこと。

最後に参加者の皆さん、大文字山に登ったことがある方を紹介してくださった方、ヘリウムガスをアマゾンで代わりに買ってくれた方、アマゾンの使い方を教えてくださった方、ありがとうございました。

企画者 寺田藤子

企画名 たほいや

日時 12/6

参加人数 12人ぐらい

当日の様子・反省

食堂で行った。たほいやをやったことがない人にも参加してもらえて嬉しかった。最後は宣言じゃんけんをした。

お題と回答

うとそうそう:冬川りみによる楽曲

ちょびかわ:新左翼活動家が用いる隠語。直帰で尾行をかわすこと。

のつつそつつ:アニメ「たまごつつ」のキャラクター。

企画者 寺田藤子

企画名 釣りベストで競馬に行く

日時 12/9

参加人数 5人

当日の様子・反省

直前になって競馬がないことに気づき、釣りベストで右往左往したのち、代わりに釣りベストでパチンコに行くことにした。まず鴨川に向かい、釣りベストで週刊三里塚を読んだ後、アミューズ河原町丸太町でパチンコを嗜んだ。余った玉をアイスに交換し、それを換金せず鴨川べりで食べた。

企画名 京大かくれんぼ

寒すぎて出来なかった。すみません。

企画名 タイムカプセルを埋める

大文字山から風船を飛ばした後だったので、感傷に浸っており、存在を忘れていた。すみません。

企画者名 B105藤津

ダサイ食事会

概要

最強にダサイファッションをキメて**[アマーク・ド・パラディ 寒梅館]
(<https://www.hamac-de-paradis-kanbaikan.jp/>)**でパフェを食べる。

ついでに†京大生の風格†でオシャレな同志社生を威圧しよう。

予算

優勝賞金1000円

確認事項

寒梅館は営業しているか

天気はどうか

今回の工程

開催日時は12/1(木)15時からである。前日から全寮Lineにて周知し、当日の12時から再度呼びかけを行った。

| 時間 | 事柄 |

| --- | --- |

| 15:00 | 食堂にて集合開始 |

| 15:15 | ロビーから出発 |

| | 熊野神社前からバス(201甲)に乗り同志社前へ |

| | 寒梅館到着 |

| | パフェを食う |

| | 徒歩などで帰る |

| 17:10 | 食堂にて最ダサ選手権開催 |

|| 優勝者へ商品贈呈(今回は食事代1000円) |
|| 解散 |

詳細

今回集まった人数は12?人. 取り回しのきく程よい人数だった. 公共交通機関を利用できないほど多くはなく, 寂しいほど少なくもなくちょうどよい.

多くの参加者は行きはバス, 帰りは歩行を選択した.

同志社大学に侵入し, 同志社生に対する小規模な威圧行為を行った(構内を練り歩いた).

最ダサ選手権は参加者以外のあつまりが悪かったものの, 楽しく終われたように思う.

最ダサ選手権

「ダサイ食事会」参加者は食堂に集合し整列する. 食堂利用者へ「ダサイ食事会」の企画概要を説明し, 参加者のうち一番ダサイ服装のものに拍手投票するようお願いする. 参加者は一人ひとり, 自分の服装をアピールする. その後投票, 優勝者インタビュー, 表彰を行う.

隙あらばけいおん!・議事あるよ(笑)

10人ほどで開催. 鍋と酒を使った. けいおんは1期を上映した. 議事は1970~2020までのいくつかを選出し語り合った.

ラジオ体操→グラウンドで毎朝実施した.

Factorio: Space Exploration→やった. 2人だけで少しやった.

The Unusual SkyBlock→やった. 累計10人程が参加した.

留年率ダービー・東方獣王園大会2023・図書館スタンプラリー・引用文献一覧・裏寮祭
未完徹。

企画者名 C203大野

企画名: 占いしたい!

日時: 常設

参加者4,5人

楽天で説明書付きのタロットカードを購入し、タロット占いをを行った。意外と好評だった。全寮で大々的に宣伝することは少なかったので参加者も少なかったが、寮祭期間後も活用していきたい。

企画者名 C203大野

企画名: 髪の毛長い人コンパ

日時: 12/1→3

1日にはまだ準備ができておらず延期した。当日は業務スーパーで購入したひじきの煮物、糸こんにゃく、海苔のスパゲッティなど髪の毛にちなんだ料理を出した。また当日何人かに髪の毛の写真を送ってもらい、それらの写真を用いて「この髪誰だクイズ」を行った。

開始時間が日付が変わる直前とかなり遅くなってしまい、またほかのコンパも多くやっていたことで、参加したいと思ってきていた人にはかなり迷惑をかけてしまって申し訳なかった。しかし来てくれた人はたのしんでくれたようでよかった。

企画者名 C203大野

企画名:ディズニー王子神経衰弱

日時:12/7

企画者が忘れていてやらなかった。大したことのない企画だが、よかったら来年やりたい。

企画者名 C203大野

企画名:いらないものプレゼント交換会

日時:12/1

1日が忙しくできなかった。クリスマスあたりにやれたらやりたい。

企画名:誰かの一日

日時:12/7

誰かと一日時間割を交換する企画だったが、7日(木)の企画者の時間割は1限のみ授業というものであったので、交換してくれそうな人がおらず、断念した。

企画者名 C203大野

企画名:鴨川に笹舟を浮かべる

日時:12/10

企画者が前日のエクストリーム帰寮で足が筋肉痛になっており、鴨川に行ける状態ではなかったのであきらめた。

企画者名 C203大野

企画名:深夜写経

日時:12/5→13

参加者:数人

写経練習用紙がどこかの百均に売っていた気がしたが、企画開始までに見つからなかったので延期した。結局筆ペンのみを買い、用紙は印刷しようと思ったがその時間も取れなかったため筆ペンで遊ぶ会となった。

企画者名 C203大野

企画名:ママチャリで海まで行こう!

日時:12/9

企画者が開催時間までにエクストリーム帰寮から帰ってくることができず、中止となった。代わりに徒歩で山から帰ろうを行った。

企画者名 C203大野

企画名:名前覚えられない人コンパ

日時:12/3

延期した髪の毛長い人コンパと一緒に開催したが、看板などなかったこともあって髪の毛長い人コンパに吸収される形となった。発想は面白いが、具体的にどのような形で開催するかあまり決めていなかった。もっとうまくできる人がいたら来年代わりにやってほしい。

企画者名 C203大野

企画名:たべっ子水族館同定RTA

日時:12/9

企画者が開催時間までにエクストリーム帰寮から帰ってくることができず延期とした。誰も見ていないと思っていたが、寮外から興味を持ってきてくれた人がいたらしく申し訳なかった。またたべっ子水族館はかなりレアなお菓子であり、売っている場所がダイソー、ライフなど限られていることから早めに準備をするべきだった。

企画者名 C203大野

企画名 : やっぱり今年も猫になりたい

日時 : 12/10

セリアが今年からパーティー用品として通年で猫耳を売ようになったため、すべて手作りした去年よりは準備が楽だった。また同じセリアにあじりっぽいくまみも売ようになっていたためそれも購入した。昼間猫になる前に昼寝してしまったため猫になりながら昼寝をすることはかなわなかったが、夜の談話室が尊い雰囲気満たされてとてもとてもよかった。ありがとうございました。

企画者名 炊事部(福島)

企画名 ケーキコンパ

日時 12/10/12:00~

参加人数 30人ほど

当日の様子 :

12:00~ : 食堂南部にて準備開始。食堂の机を3つ使い、購入した食材、作業スペース、包丁などの準備をした。この時点でスポンジケーキを全て解凍し始めた。

12:30~ : 作業開始。冷凍のスポンジシート21枚をクッキングシートの上に並べて解凍しておいたものを使ってもらい、参加者に思い思いのケーキを作ってもらった。寮祭ライブと会場、日時が被り、ライブの合間にケーキを作ったり食べたりしている人もいた。だんだんとケーキが完成し、机の一角完成品を並べた。当初は「ビジュアル部門」、「おいしい部門」、「ゲテモノ部門」で参加者に投票してもらう予定だったが、前もって投票の段取りを考えてはいなかったため急遽部門は廃止とし、景品として購入した紅茶はその場で振る舞うことにした。優勝を狙い本気でケーキを作ろうとしてくれた参加者もいたので、来年は部門をどうするかあらかじめ考えておきたい。部門を廃止したため、完成したケーキから写真を撮って順に食べてもらったので、最後にケーキが大量に余ることはなかった。

16:00~ : 未使用のスポンジケーキがほとんどなくなったので、完全にゴミと判断のつくものから処分していった。

18:00~ : 主催者がライブに参加していたこともあり完全撤収が遅くなった。大量に余ったお菓子は、参加者に配ったり、ライブ会場に置くなどして処分した。

反省点、その他

- ・予算は炊事部から出るので、寮祭実に予算請求する必要はない。
- ・買い出しは業務スーパーで全て済ませた。
- ・予算が多すぎて食材が余るので、20,000~25,000円が妥当だと感じた。
- ・予算が多いので大量にお菓子を購入した。ゲテモノを作りたいがる人もいるので、少量なら変な食材を買っても良いのかもしれない。アイスは余っても消費に困るので大きなものを1、2個で良い。業務スーパーの解凍して使うホイップクリームは4つ、多くても5つで十分そう。スポンジケーキは21枚分購入した。
- ・途中で部門を無くしたため、本気で優勝を狙おうとしていた参加者には申し訳ないことをしてしまった。

- ・昨年は四条大運動会と被って人があまり来れなかったようだが、今年も寮祭ライブという大きな企画と被ってしまった。初めはお互いに客足を引っ張り合わないか心配したが、ライブの合間に参加してくれたり、客層が違ったりしたため大丈夫だった。
- ・寮祭ライブの客席として食堂南部に畳を敷いていたので、ケーキコンパ側とMUCであらかじめ食堂の使い方について話し合っておくべきだった。結果的には、お互いに邪魔することなく食堂を利用できた。
- ・寮外生も多く参加してくれた。

企画者名 北村

企画名 鉄扉コンパ

日時 11月30日20時～24時

参加人数 20人

当日の様子・反省 鉄扉に畳を敷いて、日本や世界の戦争情勢・総長室突入・12月集会などについて参加者と熱い議論を交わした。例年朝までコンパが続いていたが、今年は24時くらいにはほぼ終了していた。同時開催された理農学部コンパが大盛況だったため、鉄扉コンパに来る人は例年に比べ少なかった。次回は被らないように調整したい。参加者が少なかったものの、ゆっくり話げたのはよかった。

企画者名 北村

企画名 三里塚野菜無人販売

日時 常設

参加人数 購入したのは10～15名ほど？

旧図書室前に机をおいて三里塚野菜の無人販売を行った。毎年好評の無農薬有機野菜であり、成田空港の軍事空港化を阻んできた実力のある野菜。今年は届いてからすぐに野菜を設置したこともあって、新鮮な状態でスタートすることができた。ジャガイモはかなりやばかった。毎年開催してくれているということで三里塚の方からはかなりサービスして規定以上の野菜を届けてくれた。来年も三里塚連帯ということで農地死守で開催していきたい。

企画者名 C107大塚

企画名「RRR」上映会

当日の様子・反省 C12談話室でインド映画『RRR』の上映会を行った。来場者数はおおよそ15人で寮外生も5,6人いた。ヨーグルトラッシー、チャイ、カレーなどを振る舞い、楽しい上映会になった。

企画者名 A206鈴木

・잘 알아요! DPRK-PIP 강좌

参加人数:2人

他の企画にスクリーンとスピーカーを取られてしまってあまり大規模にできなかった。スライドの完成度自体は申し分なかった。

企画者名 A206鈴木

・宇宙人と連帯

参加人数:10人弱

寮外から多くの参加者を獲得できた。前の企画が大幅に(三時間程度)遅れたことでこちらも開始が一時間半ほど遅れてしまったほか、鉄扉Wi-Fiの不調などで終了が明け方の四時ごろになり日就寮の人を寝かすのが遅くなってしまった。上映会系の企画はネット環境が必要かどうか事前にヒアリングをしたり、大幅に遅れた企画は問答無用で粉碎するなどの対策が必要かと思われる。ただし星テレは神アニメだった。

企画者名 A206鈴木

・タテカン行列

やらなかった。

企画者名 A308 浜

企画名 油を売る

日時 実施せず

参加人数 実施せず

当日の様子・反省 企画者体調不良により実施できなかった。体調管理に気を付けたい。

企画者名 A308 浜

企画名 ビールかけ

日時 12/5 22:00-22:30

参加人数 10人程度

当日の様子・反省 中瓶を20本用意してビールかけを行った。食堂近辺にいた企画者の知り合いに声を掛けたり放送をしたりして参加者をなんとか集めた。そのため開始が予定より30分ほど遅れた。参加者こそ多くはなかったが、ビールかけが始まると大盛り上がりであった。事前に参加者のある程度(5人ぐらいは)確定で集めておくべきであった。

企画者名 A308 浜

企画名 カードキャプターさくらを見る会

日時 12/7 15:00-22:00

参加人数 数名が入れ替わりながら

当日の様子・反省 食北で第1話から流した。数人ずつ入れ替わりながら立ち寄って見てくれる人がいた。しかし、カードキャプターさくらはストーリーが進んでいくと言うよりも、基本的には毎回同じ構成による1話完結型のアニメであったため、20:00ごろ(第10話あたり)で企画者が飽きてしまった。また、計画段階で談話室に相談せずに開催場所をA3談話室としたものの、談話室のテレビを占拠するのはやめてほしいとの意見があったこと、その後も企画者がすぐに開催場所を確定させなかったことにより、本来の企画時間いっぱい分の開催場所、及び機材(プロジェクター・スクリーン)を事前に確保できなかった。さらに、食北でスクラム練習をするので場所を空けてくれないかと総長室突入の企画者に打診された。そのため企画を22:00頃?に打ち切り撤収した。寮内の共有スペースと備品を長時間使用する企画である以上、余裕をもって計画を立てておくべきであった。

企画者名 B412五十嵐

企画名 nグラム測れ

日時 12/6 夕食

夕食の時間に炊飯ジャーの前に座りご飯をよそう人々のセンスをはかり続けた。炊事当番の人に仕事を任せるのが申し訳なかったのが6時くらいから10時くらいまでずっと座る羽目になった。二人くらい仲間を見つけた方がいい。nグラムまでしか測れず、同順位のひとが出るのが予想されたので、何度よそったのかも記録した。結果、よそった回数で決着をつけたために割と効果

的な案だったと思う。景品は4位までの人に単食券をいい感じに配布した。エクセルにてブロックごとの記録の統計を取った。

企画者名 B412五十嵐
企画名 ワンナイト人狼
実施せず

企画者名 B412五十嵐
企画名 アンパンマンチャレンジ
実施せず

企画者名 B412五十嵐
企画名 カイジ

日時 12/6夜

昼寮食の時間に鉄扉でやることになっていたが人が全く来なかった。放送をかけてもラインで周知しても来なかった。鉄扉までフラット顔を出しに来る人さえいなかった。だが、その夜に改めて呼びかけると二人とEカードができた。指一本20円分とし、挑戦者側が書ける指本数を決める。皇帝側で勝っても等倍だが奴隷側で勝つと5倍ポイントがもらえるようにした。稼いだ金額分だけお菓子を配布するという形をとったが、かけ事はあまりよくないし捕まるのも嫌だったので、最後はとられた金額関係なしにコンパのような形にした。

企画者名 c109長谷川

企画名 藍染

日時 12/11

寮祭最終日から藍染液の仕込みを始め、翌日昼間から深夜にかけて染め工程を実施した。ターメリックとともに好評であった。今回は初参加の人が6名ほど集まった。

企画者名 c109長谷川

企画名 焼畑

火矢での着火を予定していたが、企画者と射手がうまく作業できていなかったため、見送った。中庭に凄まじい量の可燃物が集まっていたため1日では燃やしきれず、予備日としていた翌週末にも焼畑を行った。
中庭の地力が向上された。

企画者名 白川和弥

企画名 松田還暦

日時 常設

参加人数 10人ほど/誕生日

反省 本企画は企画者の同部屋の松田尚樹(12月1日0:00時点で22歳)に寮祭期間中に38回誕生日を浴びせる(注1)ことによって年齢を60歳に到達させ、還暦のお祝いをしようという企画である。まず以下に結果を記す。

1日:0回 2日:5回 3日:5回 4日:6回 5日:1回 6日:2回 7日:2回

8日:2回 9日:4回 10日:5回 計:32回

ご覧のように結局松田の年齢は54歳にとどまってしまった。企画を貫徹することができず非常に残念である。原因としては以下の3点があげられる。

・企画者は寮祭ライブで計5個のバンドに出演したにもかかわらず、曲目を演奏することに夢中で誕生日を浴びせ忘れていた。

・理農コンパでとてつもない量のアルコールを摂取してしまい、二日酔いで誕生日どころではなかった。

・初日(12月1日)は時計台コンパに夢中で本企画のことを完全に忘れていた。

そのうえで、あまり知らない者同士が突発的に発生するハッピーバースデーの歌を声を合わせて歌う光景は何度見ても心の和むものであった。

(注1)ハッピーバースデーの歌を1回歌えば1会誕生日を迎えたのカウントする。

企画者名 白川和弥

企画名 大きな大きなコーヒーゼリー

参加人数

反省 完全に失念していたため、企画は実行されなかった

企画者名 白川和弥

企画名 カップ焼きそばコンパ

日時 12月3日22時～

参加人数 20人ほど

反省 事前に約5000円相当のカップ焼きそばを購入しておき、寮祭ライブが終わり次第食堂北西部の机にカップ焼きそばをばらまいた。他にも様々なコンパが開催されていたため、大々的に開始のあいさつをすることなどなく、適宜食べたい人がとって行って食べていく形式にした。北海道限定カップ焼きそば「焼きそば弁当」が、物珍しさからかなり受けが良かった。事前の口コミからこのことは多少予想できていたのももっと焼きそば弁当を多く買っておけばよかった。また、本企画のハイライトはやはり「カップ焼きそば食べまーす」が本人の口から聞けた瞬間だろう。その後彼女はペヤングの超超超大盛りを(さすがに他の人に手伝ってもらってはいたが)おいしそうに完食していた。

カップ焼きそば内訳 ペヤングBIG:3個 焼きそば弁当:6個 UFO:5個 日清ソース焼きそば:12個 ペヤング超超超大盛:1個(カンパ)

企画者名 白川和弥

企画名 ファイアーストーム

日時 12月10日22時～

反省 例年と同様、寮祭前に山仕事サークル杉良太郎さんから薪木1万円分を提供していただいた。また、飲み物はビール1ケース、フルーツ系のチューハイを1ケース、ソフドリ2L×10本を購入した。また、人権擁護部の焚火フォームにも忘れずに回答しておいた。19時頃から寮祭ライブに並行して当日準備を始めた。まず、ゴミ置き場から鉄板を拾ってきて駐輪場に敷き、その上に薪を井型に組んで中に新聞紙を詰めた。また、火災対策として左京区消防署に連絡して焚火を行う旨を伝え、横に消火用の水バケツと消火器を配置しておいた。同時に行われていた他の寮祭企画が例年より盛り上がっていたため、着火は例年よりも遅く23時頃となった。薪木が全体的に湿っていたため、投入する前にあらかじめ火の回りにおいて乾かしておくという方策をとった。

企画者名 c304島田

企画名 寮祭企画クッキー☆コンパ総括

日時 12/7 21時～

様子 本企画も今回で3回目となり企画者の練度が向上したため作成したブラウニーが今までで一番の出来だった。また、本企画の趣旨はクッキー☆が好きな人間同士の交流及びクッキー☆なる単語を、本来目にすることがないはずだった人間にも知ってもらうことであるがこの両方ともよく達成できたのではないかなと思う。反省点として、赤字が4000円も出ってしまったことが挙げられ

るが次の日のあた溜まり屋の隣で余った素材で作成したブラウニーを販売することで補填することができた。場所を提供してくれた韓国料理担当のあた溜まり屋店員の好意に感謝する。

- ・オートメーションコンバート 璃奈ちゃんボード基金
- ・B105片桐
- ・常設
- ・ロビー
- ・1円も集まらなかった。12/8になって基金の箱を置いたのは遅かった。

- ・平日屋下がりののんびりアニメ上映会
- B105片桐
- ・平日昼
- ・食堂
- ・忙しくて1日しか実施できず。みんなでイカ娘の1話を見た。

- ・柔道部物語
- ・B105片桐
- ・12/1 17:00ごろ
- ・食堂
- ・5人ほど
- ・食堂でセッキョーを行った後、柔道部物語がどんな漫画かの説明をした。時計台コンパ集約の直後で、見てる人がたくさんいて恥ずかしかった。

- ・マッドハニー
- ・B105片桐
- ・12/2 23:00ごろ
- ・喫煙所横、食堂
- ・15人ほど
- ・マッドハニーを購入し、付け合せの鹿肉カレー(企画者が前日夜轢いたもの)を用意した。完全にマッドしたのは企画者のみで、握力の低下、スキップが出来なくなるなどの自覚症状が出た。しばらく経って飽きてきたのでお酒を飲んで上書きして治した。楽しかったし、この感覚を共有したいので来年も実施予定。

- ・しゃばいOPのツイート読み上げ選手権
- ・B105片桐
- ・実施せず
- ・OPがツイ消しをしていた、あるいはイーロン・マスクの改悪により過去の引用リツイートが参照できなくなっていたことにより、前もって見繕っていたシャバツイートを読み上げられなかった。スクショをしておけば良かった。
- なお、シャバOPが同釜会でシャバムーブをすることの抑制にはなったと思うし、今の同釜会のあり方を、現寮生から問うていくきっかけにはなると思う。

- ・フルメタル・パニック！ 上映会
- ・B105片桐
- ・12/4 0:00-12/5 5:30
- ・鉄扉
- ・述べ5人ほど

・フルメタル・パニック！の1-4期、全60話ほどを見た。旅人をしていて、リアタイ世代だというおじさんとずっと見ていた。寮外生でよく寮に来てくれているオタクの方も見に来てくれた。内容的にも、鉄扉で見て正解だったと思う。下川みくにさんの歌声と、テッサ大佐の魅力をもっと多くの人に伝えていきたいので、より寮生(特に若い世代)に興味を持ってもらえるにはどうすれば良いかを、よく考えていきたい。

・YouTube Shortsでよく見るメシコンパ

・B105片桐

・12/3 22:00-

・30人ほど

・食堂

・インフルエンザになった際、1日3時間ほどYouTube Shortsを見て勉強し、共同企画者のC34 Yさんと毎日寮食を食べながら最新のYouTube Shortsメシについて討論を重ね、企画開催に至った。

現場では、けんた食堂とバシャウマを中心に、みんなが知っているであろうYouTube Shortsメシを作り、提供した。提供時のレギュレーションとして、原作を見てからではないと食べることが出来ないとした。パッファロー粥(詳しくは検索してください)が余るかと思ったが、全てはけて良かった。

余興として、けんた食堂の音声だけでなんの料理を作っているか当てるクイズをしたが、それなりに盛り上がった。

終始企画者側のノリが厳しい部分もあったが、みんな概ね満足していたように見える。

・百均の商品プレゼン大会

・B105片桐

・食堂

・1人

・甲賀流忍者ぼんぼこというVtuberが好きで、実施に至ったが、準備不足で誰も集まらず僕がバッグインバッグを机の上に置いただけの企画になってしまった。

・らき☆すたin武道館 あなたのためだから上映会

・B105片桐

・食堂北部

・12/5 18:00-21:00

・2024年2月にライブが開催されるということもあり、当時の様子を知ろうということで開催。多いときで4人ほど見に来てくれたが、あまり興味を持っている人はいなかったようだ。らき☆すた原作漫画も連載再開され、情勢が来てるという中で、京都大学においてそれが共有できていないということ、この事実に向き合い、らき☆すたの素晴らしさを共に語れるような仲間を探していきたい。

・ハイライト飲み

・B105片桐

・12/6 17:00-18:30

・ハイライト百万遍店

・6人

・ハイライトを飲み屋として使った際の満足度検証という企画。1回生も多く来てくれた。

結果としては、かなり満足度が高かった。つまみの値段は安く、ジャンボチキンカツも4人で分ければ格安のつまみ。キムチは焼肉屋かというくらい美味かった。ビールひと瓶と満足いくつまみを食べても1人850円ほどだった。

皆さんも規制されない程度に楽しんで頂きたい。あまりお客さんの多い時間には推奨されないと思う。

- ・にとりたに人狼

- ・B105片桐

- ・12/10 12:00-14:00

- ・5人

- ・西院のニトリから出てくる客について、ニトリで家具が見たかったのか向かいのラーメン屋に行きたいのかを見分ける企画。

という名目でただ激ウマラーメンが食べたかっただけなので、入店前に5名ほど確認したのみで帰宅しようとしたその時、ニトリの前の四条通(横断歩道でないところ)を渡る2人組が！「にとりたにじゃね？」と沸く帰りの車内。ゆっくり走りながら確認すると、その2人組は鶏谷に並んだのだ！にとりたにの民が存在することを確認し、車内は歓喜に包まれた。

- ・水上○○選手権

- ・B105片桐

- ・実施せず。尚、1番水上で騒がしく楽しんでいたのは、B3の方々をはじめとした人間シャンデリアの軍団だったと思いますので、優勝とします。

今後とも騒がしく活気に溢れた民青池周辺でありたいものだと、心から強く思いました。

- ・お前のアレなんなん-1グランプリ

- ・B105片桐

- ・実施せず。全寮コンパ中忙しかったことが敗因か。

- ・他人の実家でチョコケ王選手権

- ・B105片桐

- ・実施せず。そもそも、寮祭期間でなくても他人の実家に行く機会はどうもない。ただ、寮生が他人の実家でチョコケまくる姿をモニター越しで見たいという欲求は依然として満たされていないので、どこかで誰かにやって欲しい。

企画者名 C105嶋村

企画名 エアプ合コン

当日の様子・反省

寮外生の参加もあり非常に盛り上がった。はじめにハラスメント防止のための説明を行うなどの対策もでき、参加者のモラルもあり問題なく企画を遂行することができた。

自己紹介やサラダ取り分け、唐揚げにレモンをかける確認、ドリンクオーダー、王様ゲームなどのあるあるを再現しながら、みんなで作り上げる合コンコントのようで非常に楽しかった。頑張って作ったサラダも好評で嬉しかった。思いのほか見物人が集まり盛況しており、1回の参加者が限られていたこともあり、第2回を開催した。こちらも無事成功した。

参加者で盛り上がっている様子を眺めて楽しんでもくれる人が多かったのは企画者として嬉しかったが、外野から冷めた目線で面白くないツッコミを入れてくる上回生は少しうざかった。中でも飛び入りで参加してきて、騒ぎ散らかした上に余っていた飲み物やドレッシングを勝手に混ぜて飲み込もうとして、結果滑っていたsgn氏の行動は目も当てられなかった。面白くないノリや空気を読めない行動が場を盛り下げるという点は、唯一本家の合コンとの共通点だったかもしれない。

企画者名 吉田

企画名 水切りの石戻す

日時 12月7日14時

参加人数 40人

当日の様子・反省 食堂で30分ほど学習会を行った後、実際に鴨川に石を戻しに行った。事前に全寮ラインや放送で周知をしていたこと、食堂で同時進行していた企画がなかったことなどの要因から学習会は食堂全体を巻き込んで大きな盛り上がりを見せていた。質疑応答には多くの手が挙がり、最終的に全員が水切りによって近い将来鴨川が埋まってしまうこと、対策のために今すぐ水切りの石を戻しに行くべきであることについて納得してくれた。一方で、時間が変更になっていた女性解放学習会と時間が被っていたことを事前に把握できずにモニターの奪い合いになってしまったことは反省すべきである。

鴨川への実行には10人ほどの返却戦士がついてきてくれた。今にも鴨川が埋まりそうになっている現状を確認して、実際に水底の石を陸上に奪還した。反省点としては企画者が2023年の12月が冬であることを失念しており、ドチャクソ冷たい鴨川に入るハメになったことがある。来年度同企画をやる場合は事前に冬について勉強し、2024年の12月が冬にならないように努力したいと思う。また、実行中に水切り過激派2名からの水切りによる予定にない妨害があった。彼女らは勉強会の時点から参加していた返却戦士の一員であり途中まで水切り問題について理解のあるような言動をしていたため、分断を目的とした攻撃をしてきた工作員であると考えられる。彼女らの水切りがありえないほどヘタクソだったのもおそらくカモフラージュだろう。来年度も注意が必要である。

企画者名 吉田

企画名 フェラムネコンパ

日時 12月7日16時

参加人数 40人

当日の様子・反省

フェラムネを100袋用意してフェラムネ語だけでコンパした。直前の女性解放学習会参加者も参加してくれたため相応の盛り上がりを見せていた。事前にルールを設定して説明のためのレジュメなどを用意していたが、そんなルールなどなくても各々が楽しみ方を見出して楽しんでいた。特にフェラムネ語ナンジャモンジャはツイッターで小バズするくらいには魅力的なコンテンツになっていた。次回以降の開催では楽しみ方の提案にとどめてルールを設定する必要までではないかもしれない。

反省点としてはフェラムネがうるさすぎることもある。40人ほどの集団が思い思いにピーピー吹き鳴らしている状態は公害と言わざるを得ない状況だった。当初の企画時間は2時間だったが迷惑と面白さが持続する時間を考慮して30分にした。また思っていたよりもフェラムネ一つ一つの音は幽かだったこともあり、個人のフェラムネ語をリスニングするのは不可能なレベルだった。これも次回までにはフェラムネの音をよく響かせる方法などを身に付けて改善したい点である。最後はおもちゃの箱でジェンガをしながらフェラムネの空き箱で「コリス フェラムネコンパ」という文字をつくって終わった。

企画終了後、参加者からは「もう二度とフェラムネを食べたくない」「来年もまたやってくれ」などの意見が多くあった。相反する二つの意見を同時に出示してしまうくらいにはフェラムネで頭をやられてしまったようである。R.I.P.

企画者名 飯田文太郎

企画名 日本銀行券・改

日時 12/3 10:00～

参加人数 傍観者10～15人くらい

当日の様子・反省 9時開始の予定だったが、企画者がシャワーを浴びたかったのと、同釜会の片付けが終わっていなかったことから10時開始に変更し、その旨を全寮LINEのみにて周知した。食堂の南西のテーブルで、iPadの「合成スタジオ」というアプリを使ったのだが、後ろのテーブルで「国力を試す」をやっており、その参加者が傍観していくという感じで、コラ画像は企画者1人で作った。条件の厳しい大喜利的な要素があるため、もともと人を集めるような企画にするつもりはなかったが、傍観者は喜んでくれていたのでよかった。途中、企画者が「屋上からポップコーン」に参加するといった感じで自由にやりながら、13時くらいにコラ画像が作り終わり、ファミマにカラー印刷をしに行き、カットして裏表貼り合わせて、14時頃完成した。反省すべき点は特にないが、強いて言えばコラ画像選手権として他の人たちと一緒に作れたら盛り上がったかも。(参加のハードルが高いかもしれないが)。良かった点は、出オチ感のある企画画像を超えるクオリティのコラ画像を作れたこと。

企画者名 飯田文太郎

企画名 湊総長、清水の舞台から飛び降りる

日時 12/9 7:00～

参加人数 2人

当日の様子・反省 当初は12/4 11:00～の予定だったが、企画者が大学に行きたかったのと、昼間は清水寺の観光客が多いだろうということで、早朝で都合のつく土曜日に変更した。12/4の10時に、日時変更の旨を全寮LINEで周知した。また、前日に全寮LINEで参加したい人を募ったが特に集まらなかったため、たまたま京都に遊びに来ていた高校同期とその兄(寮生)を誘った。前日夜に紙粘土で人形を作り、「日本銀行券・改」で余った湊総長の顔を貼り付けた。翌朝7:10くらいに寮を出発して自転車で清水寺まで行った。想定外の人々の多さにより、湊総長は清水の舞台から飛び降りることはできなかった。正直、舞台の下通路はそこまで人がいなかったのだが、物を落として怒られたり、歴史のある木などを破損してしまうリスクを取ったとしてリターン(ウケ)がそこまで大きくないと判断した。飛び降りない方がかえって湊総長を滑稽な感じでいじることができたので、良かったかも。飛び降りたとしたら四肢が爆散することを想定していた。反省は、紙粘土土代しか予算を請求していなかったため、駐輪場代200円と拝観料400円をそれぞれ自腹で負担したこと。また紙粘土を成形してからペンキで色を塗ったが、成形する段階で絵の具を混ぜるべきだった。さすがにクオリティが低すぎて、学生時代の湊総長(京都大学案内2022知と自由への誘いp.4参照)を完全再現することができなかった。

企画者名 飯田文太郎

企画名 腕相撲大会

日時 12/9 21:30～

参加人数 20人

当日の様子・反省 当初は20:30～@食堂の予定だったが、寮祭ライブが1時間弱押していたため開始を1時間遅らせた。また、トーナメント形式の参加費500円で、優勝者60%、2位30%、3位10%の割合で山分けする予定だったが、参加人数を増やしたかったので急遽参加費・賞金は無しとした。8人ほど集まった段階であみだくじでトーナメント表を作ったが、次第に参加者が増え、男子部門は14人、女子部門は6人となった。寮祭ライブ終わりの1回生にB12松尾がたくさん声をかけてくれたので人が集まり、人だかりを見て後から参加したいという人たちが現れた。随時トーナメント表の横に追加していったので、後から参加した人は試合数が多いという形となってしまった。結果として男子で優勝したヤマダさんは試合数が最も多いなかで優勝したので、凄みがあった。反省点は、レギュレーションをきちんと決めていなかったこと。ヤマダさん(前腕はテーブルについているが手首で持ち堪えていた)vsカミジマ代理(体を倒して全体重を乗せ、肘が浮いている)というどちらも怪しい状態になり、前腕がついたら判定負けのルールを設けたが肘が浮いていることを理由に仕切り直しを2回行い、3回目ですぐやぐや全体重をかけるのをしないように指摘し

たため、体力が削られてしまうだけの時間が生まれ、少々ピリついた。企画者の不手際だった。来年はティッシュ箱くらいの高さの台が前腕の手首直下くらいが当たるように机に貼り付けるなどして、手首で持ち堪えることができないように設計したい。女子部門は優勝のハシモトさんがかなりの差での優勝となった。試合終了後は優勝した2人のツーショットと、参加者と企画者全員の記念撮影を行い、終了した。その後はおのおのエキシビジョンマッチを行うなどして、盛り上がっていたので、来年は最低限のレギュレーション設定と台の設計をし、審判や声をかける人をそれぞれ呼んでさらなる盛り上がりを見せたい。

企画者名 飯田文太郎

企画名 逆マンバン

日時 12/6 11:00～

参加人数 0人(実施せず)

当日の様子・反省 落武者になりたい人がいなかった。反省としては、坊主にする予定がある人を前々から周知して確保すべきだった。コラ画像を作って楽しもうかと思っていたが結局流れてしまったのがもったいなかった。

企画者名 飯田文太郎

企画名 伏見稲荷DOWNHILL

日時 ゲリラ

参加人数 0人(実施せず)

当日の様子・反省 さすがに無理すぎた。ただ、伏見稲荷HPの「伏見稲荷大社からのお願い」には自転車の通行を禁止する記載がなく、「その他、大社が不適当と認める行為」と書いてある部分が唯一怪しいラインだったので、電話して確認くらいしてみても良かったと思う。

企画者名 飯田文太郎

企画名 中中トレイン

日時 ゲリラ

参加人数 0人(実施せず)

当日の様子・反省 企画画像を作って満足したのでok。

企画者名 飯田文太郎

企画名 湊総長カンナムスタイル

日時 ゲリラ

参加人数 0人(実施せず)

当日の様子・反省 湊総長ネタは1個で十分。企画画像を作って満足したのでok。

企画者名 A309持留

企画名 自己紹介Xワード

日時 常設

参加人数:20人程度

当日の様子・反省 印刷した解答用紙を配布し、居合わせた人々に取り組んでもらった。想定より多くの人に参加していただき、参加者間の交流、および『暗号学園のいろは』布教という目的をある程度達成できた。次の機会があれば、より長期的に取り組みたい。

企画者名 A309持留

企画名 ボーグバトル2023

日時:12/3 14:30～

参加人数:3~40人

当日の様子・反省 カブトボーグ・バトルステージ等を購入し、参加者の皆様に体験してもらった。カブトボーグを知らなかった方、知っていた方、経験のある方と様々な方に参加していただけた。途中、トーナメント戦を開催した。決勝戦は企画者と寮外からの参加者S氏の対決となり、四回の引き分けの末S氏が優勝を勝ち取った。とても盛り上がったため、来年も開催したい。

企画者名 C101鏡

企画名:非合理かき氷

日時:12/11 午前1時ごろ

参加人数:4人

内容:まず各々で歯磨きをしてもらいその後ファイヤーストームを楽しむ人々を遠目に眺めながら寒空の下フルーツかき氷を味わった。シャインマスカットとても良い。ちなみに氷に使った水はペットボトルのミネラルウォーターである。

企画者名 C101鏡

企画名:400人であ〜いといまで〜ん

開催:できなかった

理由:ですよ。がオンライン不可なため

反省:新幹線代をカンパで払えるようになるくらいですよ。を流行らせるべきだった。

企画者名 C101鏡

企画名:上島心底怒らせる

開催:しなかった

理由:下鳥くんにはいつも笑顔でいてほしいから。

企画者名 c201河

企画名 存在せんジャルジャルコント考える奴
してない

企画者名 c201河

企画名 偏キン肉マン武道会
してない。

企画者名 工藤

企画名 パスタ王決定戦

日時 12/7 21時

参加人数 15人

当日の様子・反省

急遽開催。寮外生を多く含む10人弱が料理してくれた。

美味さ、クリエイティビティ、量の3項目でジャッジ。

大会結果

・三上 アボカドのクリームパスタ

美味さ4.5 クリエイティビティ3.5 量2 計10

・片桐 牛時雨ケチャパスタ

美味さ1 量5 クリエイティビティ2 計8

・露木 クソ真面目シーフードパスタ
美味さ3.5 クリエイティビティ2 量3.5 計9

・うのさわ 和風シーフードパスタ
美味さ4 クリエイティビティ3.5 量3 計10.5

・やすえ 納豆パスタ
美味さ3.5 クリエイティビティ4.5 量3 計10

・うきぐも さけまよ
美味さ3.5 クリエイティビティ3 量2 計8.5

・よう ツナ缶と卵のパスタ
美味さ3 クリエイティビティ2 量2 センスオブワンダー2

・関根 ナスとキャベツのアーリオオーリオ
量が多い
美味さ4 クリエイティビティ3.5 量4

・ゆあさ ドメスティックカレーパスタ
美味さ2 クリエイティビティ2 量3

・三上 レモンクリームパスタ
美味さ7 クリエイティビティ5 量3 計15

1位三上レモンクリームパスタ
2位うのさわ
3位やすえ

総評

三上が優勝とかいう出来レースで終わってしまった。隠れパスタ職人はいないのか。全体的に味付けが無難。もっとギリギリのところを攻めてみてほしい。

後は提供時間帯もかなり重要。例えばドメスティックカレーパスタは序盤に食べる分には美味しいが、9杯目にしてはきつい。その点片桐の牛しぐれパスタは、味付けこそシンプルで量が多いものの、提供時間の早さが功を奏していた。

タイトルが無難。材料名をつけただけのものが多く、わくわく感がない。タイトルが絵画の見方を変えてしまうように、料理名がパスタの味わいを大きく左右する。かといって、今回はいなかったが、あまりにも仰々しいタイトルも白けるから、美術館に足を運ぶなどして研鑽してほしい。

とはいえ、パスタにはうるさい自分もかなり満足するくらい美味しかったです。ご馳走様でした。

企画者名 工藤
企画名 善良コンパ
日時 12/8 21時
参加人数 20人
当日の様子反省

友人に話してもらった善良エピソードが善良認定されるごとに、いいことカウンターに星をひとつつける。星が3つたまるとステーキや、蒲焼などの善良フードを食べられるという心あたまるコンパ。

善良審査員は田村、久野、工藤の熊野寮きっての善良が務めた。

途中からいい話でお腹いっぱいになってしまったので、悪行を告発すると告発した側に星をあげるボーナスタイムを導入した。多くの人が善良エピソードよりも嬉々として話していたので怖かった。

長谷川さんから真に善良なものは善良だと名乗りでないという「善良のパラドクス」について指摘いただいた。非常に哲学的な問い。

まずは目に見える善良からねざらうとしても、ゆくゆくは目に見えない善良のことも労っていききたい。

企画者名 工藤

企画名 KUDO'S友だちオーディション

反省 たくさんの応募や、楽しみにしているなどの声を多数いただきましたが、まだまだ工藤には素敵な友人がいることに気付かされたのでオーディションするまでもありませんでした。これを読んでいるあなたも友だち。

企画者名 B地下飯田

企画名 中核派と見る仮面ライダーBLACK SUN上映会

場所: 鉄扉

日時: 12月6日15時～

7日16時16時～

仮面ライダー50周年記念作品、仮面ライダーBLACK SUNを熊野寮祭に断固連帯する労働者階級人民学生(計3名)と視聴。

主催の意図として、まず何よりも昨年開始されたウクライナ戦争の泥沼化とパレスチナ人民の「10.7蜂起」とそれによって始まった民族解放、革命戦争は米帝基軸の世界支配の決定的崩壊を示している。

この危機の中で、一層米帝は対中国侵略戦争へのめり込んでいる。世界支配の再編をかけたこの戦争において日本帝国主義の戦争協力は、米帝をして日本の協力なしには中国に勝てないと言わしめるほど重要な位置を持っている。

これは、日本人民の決起が中国侵略戦争を直接に阻止する事が可能であるということでもある。

このような情勢で、今企画で上映された仮面ライダーBLACK SUNは劇中様々な社会的問題を扱い、日帝支配階級の戦争体制構築の攻撃を漫画的に描きつつ劇中の軸となってる「差別」というテーマを強烈な形で描き出して訴えている作品だ。

この作品の視聴を通じて、現代の帝国主義崩壊の情勢とリンクさせた社会の様々な問題を議論し、実践的一致を図ることを目指した。12/15全国学生反戦集会への参加のような実践にはまだ結びついていないが、政治討論の末、団結が勝ち取られている。

大成功を果たしただろう。

企画者名 B地下飯田

企画名 前進を読む

場所: 食堂

日時: 12月6日19時～

人数: 4~5人ほど

総括: 毎週水曜日19時より開催している、闘う労働者階級人民とともに前進を読む企画、「前進を読む会」を食堂にて開催した。まず『前進』3322号の1面を読み戦闘休止中にも続いているイスラエルによるパレスチナへの支配・攻撃を弾劾するとともに、米帝・イスラエルの打倒を宣言し、

またイスラエルの虐殺に加担するとともにオスプレイ墜落事故を起こし、挙げ句の果てにはそれを「パイロットが最後まで頑張ったから不時着水」として事故ではなかったかのように言いなす日本帝国主義を弾劾し、12月反戦闘争への決起を誓った。

また、杉並区議会におけるほらぐち区議の答弁も確認し、ガザ虐殺に怒李、岸田政権と対決してパレスチナでの虐殺を止めるべきだというほらぐち区議に対して、リベラルの面をして当選した岸本聡子杉並区長が「ガザの事態を憂いているが、政府の対応に抗議する考えはない」と答弁した。岸本区長をはじめとしたリベラルがガザでの虐殺をまさに後押しするような態度をとっていること、そして日本共産党をはじめ「左派」とされ、口先では「戦争反対」をいう人々が一切この現実には声を上げない現状に全員で怒り、改めてその場の全員が既成の左派の制動を突き破って決起することを決意した。

他、12月4日に開催された京都反戦デモの勝利を報告し、戦争を内乱へ転化する闘いの勝利をその場にいた誰もが胸に誓った。

企画者名 B地下飯田

企画名 闘争動画上映会

場所: 食堂北部

日時: 12月6日21時～

人数: 合計5～6人ほど

総括: 目玉動画として、戦後革命期労働運動、法大闘争、民主労総の歴史についてのDVDを流した。これらの動画で描写されている闘いはいずれも今の時代においても重要な闘いである。太平洋戦争の終了後、600万人が日本帝国主義を打倒するゼネラルストライキを決意し(1947年2月1日に予定されていたことから、2.1ゼネストと呼ばれる)、文字通り戦後革命と呼ばれるような時代が存在した。誰もがその日の飯に十分にありつくことさえ困難な時期に、全国的に労働運動・学生運動が爆発し、世界で初めて電気を止めるストライキが発生し、皇居前に20万人が結集し、演劇界をも巻き込んだ形で労働運動が爆発していった。戦争を前にした今こそゼネストが求められている。この情勢下で具体的な内乱のイメージを固めるものになっただろう。

法大闘争について、京大処分撤回運動の礎になった闘いである。首都圏における学生運動の聖地であった法大の闘いを叩き潰すために、国家権力と法大当局は2000年代以降学生を徹底的に弾圧した。2006年の3月14日に法大におけるタテカン規制・ビラ規制に反対して学内でデモを開催した学生に対し公安警察200名が突入し、学生29名が逮捕され(3.14弾圧)、この件で学生5名が法大当局から停学・退学処分を受けた。さらにこの後2014年までの8年間で約126名が逮捕、34名が起訴、13人が停学・退学処分を受ける激しい戦いとなった。こうした弾圧に学生は「教育の民営化粉碎」「大学の主人公は学生だ」「一人の仲間も見捨てない」というスローガンを掲げ、大学という空間を資本・国家権力に服従させようとしてくる大学当局に対して社会的な闘いとしてキャンパスの支配権を巡って闘った。新自由主義大学における学生の闘い方を改めて見直すような動画だった。

韓国民主労総の闘いについて、主催者は今年の11月訪韓闘争に参加したが、5万人の労働者が4車線を占拠し「ユンソンニョル退陣せよ」と叫ぶ姿は圧巻だった。数十万人規模でのゼネストを組織してきた民主労総の闘いを労働者がどのように作ってきたのかを学び、そして現在の世界戦争情勢において米日韓軍事同盟を粉碎し、中国侵略戦争を阻止するような国際連帯を形成していく上で民主労総についての動画を今回上映したのは世界史的な意味があったと言える。

他にもアメリカの階級闘争の動画や、京大バリストの動画を流すなどした。

当日は入れ替わり立ち替わり合計8名ほどが参加し、革命運動についての認識を深め、総長室突入に向けてボルテージを高めた。この上映会企画が12月闘争の高揚に一役買ったのは間違い無いだろう。

企画者名 B地下飯田

企画名 ハロー！コンパ

場所:学寮交流コンパの隅

日時12月9日夜23:30～

参加人数:その場にいたみんな

ハロー！プロジェクト25周年を祝して、食堂でライブ映像やMVを見ながらタコキムチ(工藤由愛はタコが好き)、おでん(竹内朱莉)、なっちゃん(安倍なつみ)、サッポロポテト(ハロー！プロジェクトのメンバーは北海道出身が多い)などを食しながらハロー！プロジェクトについて語り合った。途中では藤本美貴の「ロマンティック浮かれモード」に合わせてオタ芸講座も開催し、寮生にオタ芸を布教した。

まず、ハロー！コンパは大成功だった。事前の組織化はあえてしなかったものの、ハロー！プロジェクトの存在を初めて知るような寮生・寮外生・他寮の寮生にハロー！プロジェクトについて知らしめることができた。また、ロマンティック浮かれモードのオタ芸講座によってオタ芸を布教することができたのはもちろんだが、オタ芸を通じて当時のネットミームについても解説できた。ハロー！プロジェクトを通じて参加者の文化史的理解も深まったと言えるだろう。

一方で、今回のコンパが具体的な団結を深めるものになったかについては疑問が残る。学寮交流コンパと被ってしまい主催者は他寮の寮生と交流することはあまりできず、ハロー！プロジェクトを通じて時代認識と路線についてアジることでもできなかった。ガザでの虐殺が今なお続き、死者も1万7千人を超える中で、本当にパレスチナ人民と連帯する立場で今回のコンパを開催することはできなかった。今の時代において、ハロヲタも反戦闘争をする立場に飛躍することが求められている。全ハロヲタのみなさん、今改めて反戦闘争に決起して、帝国主義を打倒し、戦争を内乱に転化しましょう！「この地球の平和を本気で願っている」という時に、願っているだけでは平和は来ません。改めて本当に戦争を止め、新たな社会を作る闘いに打って出ましょう。京大のハロヲタはともに闘います。

企画者名 A204野村

企画名 わんこオクラ巣ごもり玉子:

寮祭期間中、生協に当該メニューがなかったため無期限延期(予算はとりません)

企画者名 A204野村

企画名 自転車処分撤回集会

企画者二日酔いにつき中止

企画者名 A204野村

企画名 文体かるた

企画者のやる気がなくなったため中止

企画者名 A204野村

企画名 むかしなつかし

企画者のモチベが無くなったため中止

企画者名 A204野村

企画名 ファミマと連帯

日時 12/8

22:10頃からカンパを集め始めた。1回生数人で箱を持ってブロック周り等をしたうえ、食堂にいる上回生からカンパを集めた。22:35頃、カンパがおよそ13万集まったため、ファミマへ向かって隊列を組んで歩き出した。道中、シュプレヒコールをあげ、旗を振って歩いた。ファミマに到着後、1回生をメインに、好きな商品をカゴに入れ、レジ前に並べた。会計の際、寮生がレジや通路を塞がないよう、一部の寮生を除いて退店した。他の寮生はファミリーマートの前で歓談したり旗を振ったりしていた。また、一般の客のための導線を確保していた。会計が終了次第、商品を持って帰寮し、食堂の畳の上に並べた。その後は各自商品を取り、食べれるようにした。

企画者名 B207小澤

企画名 ジンジャーエールこんな味だったっけな

ゲリラ

場所: 食堂

参加人数: 約10人

概要: 全寮コンパ中に開催。ジンジャーエールを飲んでもらい、こんな味だったかどうか判定してもらう企画の予定だったが、ユタカですべての買い出しを済ませようとしたところジンジャーエールを用意できず、代わりにコーラを飲んでジンジャーエールがこんな味だったかどうかを判定してもらった。また途中で全寮コンパ用に用意してあったジンジャーエールを恵んでもらい、そちらでも集計を取った。

結果:

コーラ

こんな味だった 1

どちらかというところんな味だった 5

どちらかというところんな味ではない 2

こんな味ではない 5

(欄外 これ...コーラ 3)

ジンジャーエール

こんな味だった 0

どちらかというところんな味だった 3

どちらかというところんな味ではない 1

こんな味ではない 0

良かった点: コーラに関しては4割近くの参加者が「こんな味だった」「どちらかといえばこんな味だった」と回答しており、岸田繁がジンジャーエールではなくコーラを飲んでいて可能性を示唆する意外な結果となった。

反省: ジンジャーエールについては十分な票が得られなかったため、また改めて集計を取りたい。そもそも企画概要を定めず見切り発車で企画を出してしまったうえ企画者の用意が悪すぎて本当に何がしたいのかわからない企画になってしまったことを反省し、今後このような事態がないようにしたい。

企画者名 後等陽人

企画名 ケチャ

日時 開催せず

参加人数 0人

当日の様子・反省 企画者ののどが痛かったため実施を断念せざるをえなかった。

企画者名 後等陽人

企画名 タンドール窯制作

日時 開催せず

参加人数 0名

当日の様子・反省 企画者怠惰のため、開催しなかった。

企画者名 B402福井、A203高橋

企画名 人権擁護百人一首

寮祭期間中の火曜日の人権擁護部会後

参加人数:10人強

過去12ヶ月間で4つしか制定されていない人権標語を用いて、かるたを開催した。人権標語は、読みやすく分かりやすい形で人権擁護に関する内容を読者に伝えるというその性質上、句が5音や7音で構成される傾向にあるため、本企画を着想した。

準備は、昨年の何らかの寮祭企画で使用しなかった白色のカードを使用して、人権標語を下の句だけ書いたり全て書いたりした。

当日は、部会終了後は食堂中央の机で、途中から理農学部コンパが始まったため、食堂西側の机に移動した。

驚くべきことに、この企画を目当てに寮までやってきた寮外生の参加者がおり、この企画を絶賛してくれた。

企画者名 B207小澤

企画名 ディナーショー

日時 12月1、4、6、7日 午後7時～

場所:食堂

参加人数:出演者9組、各回の観客30人前後

概要:夜寮食を食べている横でショーを開催した。会場では有識者の協力のもとミラーボールを設置したり、各日のメニューのおしながきを印刷して配布したりしてラグジュアリーな雰囲気づくりに努めた。

1日目はKMN48がダンスの披露のほか、メンバーとのじゃんけん大会を開催し、景品としてメンバー手作りの折り紙を進呈した。多くのメンバーが出演してくれたほか、たまたまKUMAN参加者の親子が来ており、盛り上げてくれた。グッズTの販売も行い、やや売れたようであった。

2日目はOP小林による絵本読み聞かせと、横田による殴る蹴るの披露が行われた。現役司書小林は、絵本『ちょうつがいきいきい』と『前進』をセレクト。横田は正しい殴り方のレクチャーと実践ワークショップを行い、多くの観客が積極的に参加して殴打への理解を深めた。

3日目は前原と白川によるユニットBachelor1の演奏と、飛び入りの工藤による弾き語り、藤巻によるオタマトーンの演奏が行われた。三者三様独特の空気を醸しており、観客を魅了した。

4日目は児玉と福島によるあやとりの披露、麦畑理花子による小唄、文化人ギリ一片桐のトークショーが行われた。またこの日はドレスコードのある卓が現れ、ワインとともに上品に寮食をたしなんでおり素敵だった。

良かった点:喫食中の食堂を舞台にすることで、日常的に食堂に出入りする寮生を多数巻き込むことができた。出演者はじめ多くの協力を得てゴージャスなショーを実現できた。

反省:喫食しに来た人の通行を戸惑わせてしまった。動線の確保は徹底したい。機材の準備・扱いが万全ではなく、開始を遅らせることが少なくなかった。事前に必要なものの用意を余裕をもって行いたい。今回は主に企画者が知り合いにオファーをかけて出演してもらったが、もっと早くから広く募集をかけ、普段のイベントなどに出ない寮生が気軽に一芸を披露できる場にできれば何よりと思う。

企画者名 B207小澤

企画名 ファミリーマート聖護院店ありがとう

失念していたため開催せず。

企画者名 C401 後等陽人

企画名 ストロームガネコンパ

日時 12/8 24:00~24:30

参加人数 15名ほど

当日の様子・反省 全寮コンパ中に食堂の隅で行った。参加者はみな、陽気に飲み物を楽しむことができていた。

企画者名 B206佐々木

企画名 プラセボ

日時 12/5 21-22時

参加人数 20人ほど

当日の様子・反省

怪訝そうな顔をしつつみんな薬を飲んでくれた。確率でヘパリーゼが当たる瓶を用意しており、理農コンパ前に需要があったのではないかと思われる。一気に盛り上がり、一気にはけた。バリエーションを増やすと面白いかも。

企画者名 B206佐々木

企画名 部屋レイアウト選手権

日時 常設

参加人数 0?

当日の様子・反省

食堂に部屋のレイアウトを記入する紙を印刷しておいておいたが、誰も書いていないようだった。悲しい。熊野寮には素敵な部屋など無いのだろうか？
設置が遅かったという反省はあり。

企画者名 B206佐々木

企画名 おすすめマップ

日時 開催できず

参加人数 -

当日の様子・反省

大きなサイズのマップの印刷方法がわからず、また既製品も高価なものしか見当たらず、マップを貼り出すに至らなかった。無念

企画者名 B206佐々木

企画名 おいでよB206

日時 常設

参加人数 6人ほど

当日の様子・反省

企画者の友人や、部屋に興味のある寮外生が来てくれ、お茶を淹れてもてなした。部屋に対してはみんな概ね好意的だった。部屋に新しい住人を引き入れるきっかけとなったことを願う。おもてなし代の予算がついていたが使えなかったのが残念。

企画者名 B206佐々木

企画名 喫茶熊

日時 12/6夜
参加人数 6人ほど
当日の様子・反省

バークマの代打として急遽開店。二時間ほどの間にぽつぽつと来客。学生ではなさそうな人も来てくれて寮祭感があった。

久しぶりに開けたので準備や提供に少し手間取ってしまった。コーヒを切らしてしまい、予算もついていたのに買い忘れたのが悔やまれる。

企画者名 C401安波
企画名 クイズ！テキサゴン
日時 12/3 23時から

参加人数 20人程度

当日の様子・反省 クイズに間違えたらテキーラをショットした。クイズを出すのはその人のセンスに任せられるので難しかった。テキーラは美味しかった。

企画者名 C401安波
企画名 サントーク！
企画を行っていない

企画者名 C401安波
企画名 あたたまりや
日時 常設企画
参加人数 のべ300人程度

ロビーで日替わり居酒屋を行った。小腹が空いた寮生の胃を満たした。

企画者名 C401安波
企画名 シャトルショット
日時 12/3 23時から
参加人数 10人程度

シャトルランのBGMに合わせてショットを行った。酒をつぐ時間を考えていなかったのが普通に難しかった。てかできなかった。ルールをちゃんと考える必要がある。

企画者名 寮外小笠原
企画名 握手会
日時 12月07日17時
参加人数 30人程度

当日の様子・反省 ロビーにてアイドル2人、スタッフ2人の4人体制でアイドルと握手できるサービスを提供した。多くの人が立ち止まってくれて、握手、チェキを楽しんでくれた。全体的に準備が遅く、結局始まったのが18時頃だったため、その点は反省している。

企画名: ベーシストコンパ
企画者: A3松橋
開催日時・場所: 食堂、12/5 19時より
参加人数: 最大10人程度

当日の様子: 各々が自分のベースやアンプを持ち寄り、ベースについて語った。ベースにまつわる話題を記入した紙を作って、それをクジのように引くことで様々な話をした。この時の会話は録音した。

反省点: お菓子を買ったが、喫食時間中であつたため、開けることはできなかった。

企画名:ショット卓球
最終日の疲れにより未遂

企画名:ショット鬼ごっこ
理農学部コンパにより企画者が潰されたため、未遂。

企画名:マイT講習会・マイ将皇帝戦
企画者:A3竹本・A3松橋
開催日時・場所:食北・A3談話室12/4 15時より
参加人数:20人程度
当日の様子:同釜会の影響で開催できなかった、マイT講習会をマイ将皇帝戦の前に開催した。その時点で、15人程度集まっていた。そのうち、非A3民は4人であった。その後、1人1セット(六半荘)打ってもらい、合計の獲得点数が最も多かった、竹本さん、島田さん、大塚さんで決勝卓をA3談話室で行った。順位が決まった後で、参加賞と、決勝卓の3人に景品を渡した。
反省:ここまで人数が集まると思っていたため、開催をA3談話室にしていたが、急遽食北を使わせてもらった。次回からは、最初から食北及びA3談話室開催場所とすべき。

企画者名 中川雄太
企画名 FINAL FANTASY VII アドベントチルドレン上映会
日時 12月2日12:20
参加人数 5人
当日の様子・反省 スピーカーの用意が上手く行かず、予定より20分遅れで開始した。途中でスピーカーの不調により数分中断した。寮外の人が3人くらい来た。

企画者名 中川雄太
企画名 桜Trickオールナイト上映会
日時 12月10日22:30
参加人数 5人
当日の様子・反省 本企画に参加するためだけにわざわざ大阪から初めて熊野寮にきた人がいた。鉄扉で行われたが、他企画の影響で畳が敷かれており畳に座ったりソファに座って企画に参加した。寮祭ライブの片づけの影響で30分遅れて開始した。鉄扉に宿泊していた日就寮生2人が途中で寝に来たので少し音量を下げた(企画者は鉄扉管理者だが宿泊の件は企画直前まで一切聞いていなかった)。企画終了は3時半くらいだったが、最後まで残った人は4人だった。BD再生機が古すぎるせいか途中で映像が乱れることがあった。特に11話Bパートはほとんど見れなかった。桜Trickオールナイト上映会は、寮外生に訴求力のある企画であることが今年も示されたため、来年も是非やりたい。本企画は今年で5年目であり、例年数十人が参加する人気企画であるのだが、今年は特に人が少なかった。その理由は3点あると考えられる。①企画時間が22時と例年より1,2時間遅かった。②企画日が寮祭最終日で、寮外生が少なかったり、わざわざ上映会に参加しようという人が少なかった。③人間シャンデリア、ファイヤーストーム、他の上映会など、人気企画と被っていた。

企画者名 露木陽仁
企画名 駿茶コンパ・河合新宿コンパ
日時 12/4(月)23時から
参加人数 約15人
当日の様子・反省

寮祭企画「陰謀論者vs京大生」の運営に企画者が携わっていたため、開始時間が3時間ほど遅れた。食北開催の予定だったが食堂に敷いてあった畳のスペースがあったためそこで開催した。集まった人は、実際に駿茶と河合新宿でお世話になった人が5人程で、他は受験時代に他の予備校にお世話になった人や調子に乗った現役生など様々であった。寮外生の参加もあった。受験時代の話が出つつも、あれこれ話しながら盛り上がっていた。

企画者 B301靱山

企画名 周回走

日時 12月9日15時

参加人数 15名

当日の様子・反省 当企画は、主催者の母校である兵庫県立長田高校の伝統行事である持久走を熊野寮にて再現しようとするものであった。京阪神であれば阪急で安く移動できるためか、京都府外(大阪府、兵庫県)から卒業生や教員、現役高校生までが駆けつけてくれた。また、長田高校出身でない人も集まり、なかなかカオスな状況となったが、なんだかんだで皆その状況を楽しんでくれていたように思う。当日は15時に熊野寮グラウンドへ集合した。その後レジャーシート・お菓子・飲み物の準備や遅れてきた人の道案内、トイレの場所の説明などを行い、15時半ごろから走り始めた。熊野寮グラウンドに落ち葉がたくさんあったため予想以上にグラウンドの1周が短く、16時すぎには目標の103周を達成してしまった。その後リレー形式ではなく個人でそれぞれ103周を目指して走ってもらった。走るのに疲れた人はレジャーシートで応援や回数のカウントをしてもらった。予算の3000円は飲み物とお菓子に使用した。【反省点】①レジャーシートが必要であることに当日気がつき、急遽友人から借りた。②現役高校生が15分前に来てくれたため、待たせてしまった。③寮の建物から離れたグラウンドで行っていたため、あまり寮祭の中心部を見せられず、熊野寮がどういう場所であるかの説明ができなかった。【よかった点】①予想以上に府外からの参加者がいたのと、現役高校生も参加を表明してくれたため、当初18時からであった開催時間を15時からに早めた。まだ日が沈まないうちに開催できたことで、屋外でも寒さに震えずにコンパが開催できた。②普段熊野寮に足を踏み入れたことのない人を多く勧誘できた。

企画者 B402福井

KALDIの変なお茶以外全部飲む

12月7日21時頃～2時頃

参加人数: のべ50人以上?

寮祭企画「カルディの変なお茶全部飲む」との連動企画である。「全部飲む」と「以外全部飲む」は一体的に行われたため、以下ではこれら2つの総括文として記述する。当日15時頃に集合し、洛北スクエアのダイソー・KALDIへ車で買い出しに行った。珍しいお茶から生ハムまで、KALDIの変なお茶からお茶でないものまでバランス良く買い揃えた。当日は寮食が20時半過ぎに売り切れたため、21時前から準備を開始した。B4談話室からガスコンロとガス缶を借りた。お湯を沸かす用の鍋は、自分が所有しているものを使用した。宣伝を全寮LINEと放送にて行った。紙を3枚使って線分と、両端に矢印を描き、変なお茶と、変なお茶以外全部という文字をそれぞれ端に書き、お茶からお茶でないものまでグラデーションに並べた様子は、Twitterにも複数枚投稿された。企画者の知り合いを中心に、寮外生も参加していた。開封されたお茶を全て試飲し、千円をカンパしてくれた人もいた。お湯がすぐ無くなるのでケトルを提供してくれた寮生がいた。非KALDI由来の変なお茶も提供して下さいと宣伝したところ、イギリスやエチオピア、ネパールなど、国外由来のお茶や、アラカシを食べさせた昆虫の糞から作られたという珍しいお茶を提供してくれた人もいた。当日Twitterで企画を知り、高麗人参をわざわざ家から持参した企画者の友人(寮外生)も現れた。当日は同じタイミングで食堂において、複数の食事を提供する企画が催されていたが、珍しいお茶を飲み比べるという斬新な企画としてインパクトは強く、来場者数はかなり多かった。企画者の中には人酔いした人までいた。1時間ほど経過すると人の多さも落ち着いた。最終的に1時過ぎに撤収を開始した。食べ物を提供する寮祭企画は数あれど、本企画はそ

のユニークさにおいて一際際立っていた。お茶という参加するハードルの低い素材を主題として扱うティーパーティー新歓とも通底する。反省点としては、お茶が消費しきれなかったことが挙げられる。寮生大会等の人の多い場所で配布することも検討できる。

企画者 A103宇田川

炊事部企画寮食クイズ

日時:6日の夜寮食にて開催(回答フォームは7日の12時まで)

参加人数:26人

反省:まず、準備段階で厨房員の方とコミュニケーションを取る必要があるが、それが企画開催日の一週間前と非常に遅くなってしまった。今回は間に合ったが、厨房の事情もあるので最低でも二週以上前には連絡を済ませておきたい。また、参加者が例年と比べて少なくなってしまった。6日が開催日である旨を全寮LINEと放送にて周知したが、来年以降は食堂で企画が開催中である旨を伝えるなどの対応をとった方が良いかもしれない。

企画者 B102廣田

企画名 シーフーズコンパ

日時 ?

参加人数 0人

当日の様子・反省 魚屋社長の都合が悪くなって溶けた

企画者 B102廣田

企画名 京都市北区一周 日時

12/8

参加人数 0人

当日の様子・反省 誰も来なくて安心した

企画者 B102廣田

企画名 食品ロス回収box

日時 ?

参加人数 ?

当日の様子・反省 設置し忘れてたがたくさんの人が鶏の餌くれてありがたかった

企画者 B102廣田

企画名 焼畑

日時 12/3,9

参加人数 30人?

当日の様子・反省 中庭にあった木材は全て燃やせてよかった 芋やビワマスや鹿を焼いた 炎が人の背丈を超えないように、風向きに注意しながら管理した 煙を焼くことを意識してとくに苦情もなく終えられた 木材を普通に処分するとお金がかかること、よって寮の大事な仕事であること、とても楽しいことをもっとアピールしてもよかった 自分が積極的にやるほど他の人の主体性が失われる気もしたので、来年はもっと人が参加しやすい雰囲気にして若い世代を取り込んで引き継ぎできるようにしたい

企画者名 B410渡邊

企画名 るなちの部屋

日時 12月8日20時

参加人数 3~10人

当日の様子・反省

最初は鉄扉でやることになっていたが、実際に鉄扉の中を見て、ここでやるのは難しいと判断した。そのため、急遽軟鉄庵のバー部分を会場に変更した。20時20分頃に放送を流し、人が来るのを待った。この際会場を変更した旨を伝えるのを忘れていたが、バーの場所のおかげで人は来てくれた。約六人と主催者が会話をし、その様子を動画で撮影した。ファミマと連帯の企画が近づくと人がそっちに流れたため、終盤(22時頃~23時)はトークショーであることを忘れて世間話をする結果になった。

企画者名 B410渡邊

企画名 検証！ 1hでどこまで踊れるか

日時 12月7日20時半

参加人数 2人

当日の様子・反省

最初は食堂でやることになっていたが、企画者が衆人環視の下ダンスをやることに直前で拒否感を覚えたため、人が中々来なさそうな企画だったのもあって、友だちと2人でやることにした。その際の会場選びに手間取ってしまい、予定時刻よりも30分オーバーした状態で企画を始めた。会場にはC12談話室を使った。人は少なく、使っている人にも許可を取った上で、プロジェクターを使いながら21時半まで練習した。本番はサングラスを借りて、タブレットで動画を撮影しながら踊った。反省点として、1時間練習した後の動画しか撮らず、肝心のビフォーの部分映さなかったのは、企画の趣旨としてどうなのだろうと、終わった後で気が付いた。

企画者 A103三宅

企画名 全手動マイニング

開催時刻 12/2(土) 14:00-16:00

概要:

時間通り14時から開始し、前半の1時間は主催者によるBitCoinの概要やブロックチェーン・マイニングについて解説が行われ、後半の1時間でなんとか試行錯誤してマイニングの全工程のうち256分の1を手分けして行った。

当初5人ほどの人が集まったが、解説中に2名が離脱しマイニングパートでは3人のみになってしまっていた。しかしながら、たまたま同釜会の準備にきていたエンジニア経験のあるOPを人間GPUとして捕獲し並列計算に参加させたことで、4コア4スレッドで無事マイニング(の一部工程)を完遂することができた。結果としてマイニング自体を完遂することはできなかったが、参加者は圧倒的達成感に包まれたため、この企画は勝利的に総括したい。

よかった点:

この企画が寮祭企画の中で一番面白いと思って来てくれた参加者(寮OP)の人がいた
並列計算をするGPUの気持ちのなることができた
ブロックチェーン技術やマイニングについて理解を深めることができた
Twitterでバズった

悪かった点:

1週間もかけて資料を作ったのに、時間が早かったからか(14時だぞ！？早いかな？)人が全然集まらなかった。(´つω`。)
初学者向けにうまく説明できたとはいえなかった
ハッシュ計算をしやすくするために、紙資料を工夫すべきだった。特に、16進数表示された定数を2進数に手計算で直す無駄な工程があった

来年に向けて:

全手動シリーズ第二弾「全手動バイナリ実行」を開催する予定なのでご期待ください。

企画者 A103三宅

企画名 朗読

開催時刻

12/4(月) 17:00-18:45

概要:

時間通り17時から、寮食を食べている人たちに向かって滔々と朗読を行った。まず初めに主催者がかねて朗読したいと思っていた「クソデカ羅生門」と「駆け込み訴え」を開始1時間ほどの間、朗読した。その後、聴衆の中から読みたい文章があるひとを募集し自由に朗読してもらった。その後、ディナーショーの開始が早まったのを受けて、予定より20分ほど早く企画を終了した。

読まれた文章

主催者

クソデカ羅生門

駆け込み訴え

参加者

中川コピペ

『Are You OK?(ライリス休みすぎで来た警告メール)』

HoneyWorks『かわいくてごめん』

Hump Back『拝啓少年よ』

吉野家コピペ

荻野暢也『この点はおねえよお!』

「陰謀論者 vs 京大生」中止を求める会より

A氏とB氏のライン

他にもあるかも

よかった点:

意外と飛び入りで読んでくれる人がたくさんいて楽しんでもらえた
人前でマイクを使って長い文章を読むという夢がかなった

悪かった点:

若干嘲笑目的で文章が読まれた感があつてよくなかった:「陰謀論者 vs 京大生」中止を求める会より

個人間のラインが読み上げられた:A氏とB氏のライン

読み上げた人はやり取り相手の片方

かなりプライベートな内容だった

ライン当事者双方の合意があつたかは未確認だった

読み上げる文章は少なくともネット上で公開されているか、関係者(著作者)の合意があることを条件にするべきだった

自分の朗読が下手くそすぎた

音がうるさすぎたかもしれない

企画者 A103三宅

企画名 たらふく朝マック

開催時刻 12/9(土) 9:00-9:30

概要:

開催3日前にマクドナルド北白川店で大量の朝マックの予約を行い、当日8:40ごろに店で受け取り、時間通り9時に寮食堂へ約15,000円分の朝マック(バーガー11種×各4個、ナゲット15ピース×5個)を運び入れた。まず初めに山のように詰んだ朝マックを背景に写真撮影を行い、その後できるだけマックをシェアしながら食べてもらうようお願いして食事を開始した。食堂には30人以上の人が集まり大いに盛り上がりながらそれぞれが朝マックを堪能していたが、あまりの盛況さ故に30分で全てのバーガーがなくなってしまう、主催者はエッグマフィン一個とナゲット数個しか食べる事ができなかった。

よかった点:

当初の予想に比して朝早くから多くの人が集まった
活発な交流が行われた
エク帰帰還者にカロリーたっぷりの朝食を届けることができた
良い企画だと寮外の人に言ってもらえた
以前から夢だった朝マックの山を背景にした写真をとることができた

悪かった点:

予算の割に早く無くなりすぎた
ただ市販品を食わせるだけで工夫がなかった
来年に向けて
倍の予算(3万円)を獲得する
マックを渡す場所と食べる場所を分ける
はじめから半分に切って渡す
一度にとってもらえる量をバーガー1個分(半分×2)に制限する
プラスアルファの要素を考える(アンケートなど?)
昼があると便利なので、全寮コンパか同釜会の次の朝にやる
マクドナルド北白川店から広告をもらってくる

謝辞:

朝早くから大量のオーダーをこなしてくれたマクドナルド北白川店の労働者の皆さんに圧倒的連帯と感謝の意を表明します。

企画者 B406板原

企画名:利き酒2023

企画日時:12/2(金)夜20時頃

参加人数:不明(同釜会の中での開催のため) 当日の様子:同釜会の余興としてまあまあウケた。余った日本酒は同釜会に供出することで同釜会の活性化に繋がったと思われる。あとやっすいマッコリを飲んで「これは高級な濁り酒だ!!」とか言ってる人がいて面白かった。

企画者 A202西尾

企画名:焚き火

日時:12/4 19:00~23:00

参加人数:合計30人程度

当日の様子:

最初の火起こしの段階から寮外生も含めて数人集まってくれた。その後は適宜薪を追加しながらホットワイン、ホットカルーアミルク、ホットココアを提供し、チーズやビーフジャーキー、マシュマロ等の菓子類を火で炙りながら楽しんだ。4,5人程度の参加人数を想定していたため、お菓子が不足したが参加者からのお酒やお菓子の差し入れが度々あり、なんとか最後までお菓子類とお酒

の提供を続けられた。また、京大生vs陰謀論者と同時時間帯の開催だったため、この企画目当てで来寮した寮外生の一部が火の周りに集まり盛況であった。焚き火の企画目当てで寮に足を運んでくれた学生もお喜びだった。参加者の協力のお陰で火の後始末も手際良くできたと思う。反省点 近隣住民の通報を受けて消防車が駆けつける事態になってしまったことが最大の反省点である。企画者が人権擁護部に火の使用を申告した後に消防署に何も通知しなかったことが原因であると考えている。来年も同様の企画をやるつもりなので、人権擁護部と十分に連絡を取りながら適切な手続きを踏んで火を扱うように注意する。

企画者 A108横田

(手刀クリームチーズ)クリームチーズを用意したものの、開催しなかった。一人でやります。

企画者 A108横田

(サイコロn個振る)サイコロなんて寮祭期間に振ってる場合ではありませんでした。クッキークリッカーの方がおもしろい。(開催できず申し訳ございません。)

企画者 A108横田

(クソゲーかるた) 寮祭期間にクソゲーなんかやっている場合ではない。(開催できず申し訳ございません。)

企画者 A108横田

(タムラジ公開収録)タムラジのメインパーソナリティーが、某コンパで食堂に響く大声で楽しそうに話していたのでそれを以て開催とみなします。収録はできませんでした。

企画者 A108横田

(熊野寮Wikipedia闘争)難しい問題である。

企画者 A108横田

(小林、スマホ売る。)せっかく買ったのに小林さんがスマホを身につけていないことが多く、もはや売るまでもないと判断した。

企画者 A108横田

(甘)

5日の夜に甘いものコンパとして食北で開催した。予想外に参加者が多く、予算をオーバーした買い出しも無念、一瞬ではけてしまった。企画者がJK会議に出席しているうちにすべてがなくなっていたのを見たときは、膝から崩れ落ちてしまった。さらにカンパが数百円しか入っていなかったときは、頭が真っ白になり、言葉がでなかった。甘いものをあまり食べれなかった企画者は、起死回生のリベンジ甘いものコンパの買い出しに向かう。雨の中、近衛通りのセブンイレブンで4000円分の甘いものを買い、再開した。リベンジマッチはしっとりした感じで甘いものを楽しめた。ごみを片付けつつ赤字は仕方ないと諦めかけたその時、某コンパでいい気持ちになったN君が来場。残った甘いものを楽しみ、なんと激熱paypayカンパを3000円もくれた。ありがとう。来年はもうちょい大きくかつしっとりした感じでやりたいと思います。

企画者 B405滝

寮祭企画「ラブエール早飲み」総括

概要:

寮祭企画「ラブエール早飲み」はトーナメント形式でラブエール(乳酸菌飲料)を飲む速さを競う企画である。B405滝とC404西田が運営を務め、火曜の24:00頃から開催した。詳しいレギュレーションは後述。

事前準備:

ラ・ムーで買い出しを行った。購入した数は200本。深夜に買い出しに行くと売り切れていることもあり何回か買い出しに行く羽目になった。事前にレギュレーションや原稿を綿密に用意した。

当日の様子:

理農コンパと食堂カラオケが落ち着いたタイミングで始めた。競艇風の実況のうるささもあり、予選からまあまあな盛り上がりを見せ、決勝では皆が勝者の行方を見守っていた。優勝者には商品としてラブエールのりんご味を贈呈した。

反省点:

非常に楽しかったが、ラブエールを何十本も急速に摂取するべきではなかった。ファイナリストは二人とも試合後に嘔吐していた。レギュレーションは今後修正の余地ありである。

(補足)レギュレーション・原稿など:

ルール

3回戦(決勝・準決勝・準々決勝)+敗者復活戦

準々決勝:3人×4組

準決勝:3人×2組

決勝:2人

ラブエール10本

蓋は完全にめくってから飲む。

手はラブエールの形でスタート(西田が実演)

どうしてもしんどかったらギブアップ

流れ

人を12人募る→参加用紙作るからそこに記入。先着順。

人数に達したら

グループ割り振って順番に試合を始める

ファンファーレ流したら、選手配置につく

ラブエールに構える

西田が旗持って、「それでは準々決勝第○試合、位置について、用意始め！」

始まったら西田が適当に実況。滝負けてたらやる

ラブエール温存したいので誰か最初に飲み終わったら終わり

原稿:

余裕があったらラブエールの紹介

レディースアンドジェントルメン(メインを伸ばすのが肝)。

皆様、今夜のラブエール早飲みにご参加いただきありがとうございます。

では、レース開始に先立ち、試合形式の説明をさせていただきます。

ラブエール早飲みは、決勝・準決勝・準々決勝の3回戦で行われます。

各レース、ラブエール一袋を最も早く飲み切った人が勝者となります。

準々決勝では3人1組で4レースを行い、それぞれ勝ち進んだ1人が準決勝・決勝へと進んでいきます。

次に早飲みのルールを説明します。

試合開始前は、手をラブエールの形にして、席から少し離れたところで待機してください。

そして、ファンファーレが流れたらゆっくり歩いて着席してください。

私が旗を振って合図をしたら試合開始です。

なお、ラブエールを飲む際は必ず蓋を完全にめくってから飲んでください。

レギュレーションの説明は以上です。

蛇足ではございますが、決勝戦まで進んだ場合、2L・1300kcal分の乳酸菌を摂取できます！今のうちに腹括っておいてくださいねっ(このちっちゃい「つ」を忘れずに)

~~~~~

ラブエール早飲み準々決勝第○レース、準備はよろしいですか。

それでは、参ります。レディ...ラブエール！

実況は適当にやる。

(人間を1号艇・2号艇・3号艇と呼ぶことだけ注意)

準々決勝終わったら→敗者復活戦忘れずに

企画者名:B405滝

企画名:ブランコ再建

日時:12/7(木)17:00~

参加人数:8人くらい

当日の様子・反省:

ブランコ有識者の空いている時間の兼ね合いから、日時をタイテから変更して開催した。粗大ゴミからブランコに最適な木を選んで用いた。紐は昔壊れたブランコのものを再利用した。池に絶対落ちたくないという気持ちとブランコをいい感じに作りたいという気持ちの間で葛藤しながら、みな池を裸足で闊歩していた。なんだかんだブランコが完成し、後日塗装予定であったが、別企画の非情で脳みその足りない勢力に外されてしまった。根に持ちつつ再々建予定である。

企画者 C203池之端

「池之端にギターを教えよう」開催しませんでした。

企画者 C203池之端

ゲリラ企画「往年のCHEMISTRY選手権」開催しませんでした。

企画者 B309大野

企画名 利き水

日時 未実施(3(日)17:00-)

参加人数 なし

当日の様子・反省 予算未使用。企画者が部活のため時間までに帰寮できず、またモチベが低かったため挫折した。

企画者名 B309大野

企画名 グラノーラコンパ

日時 未実施(2(土)11:00-) 参加人数 なし

当日の様子・反省 予算未使用。グラノーラを全種類食べるという企画だったが、企画者の多忙及び企画趣旨の未熟さから実施しなかった。企画が少ない土日午前にやりたいが、企画者の部活と時間が被っているため同企画者による実施は難しいと思われる。

企画者名 A410高野知宙

企画名 全寮餅つき

日時 12月3日16時～23時

参加人数 50人程度

当日の様子・反省 前日の夜にもち米を水に浸けるのを忘れてしまったため、企画開始時間が遅れてしまった。また炊飯器で炊いたもち米は水っぽく、蒸籠で蒸したものはなかなか柔らかくならないなど、もち米の扱いが難しく、理想とする餅は作れなかった。ただ、ライブと時間がかぶっていたにも関わらず、絶えず多くの寮生・寮外生が参加し、餅も美味しいと食べてくれたため、ある程度成功だったと思われる。今年の反省を引き継ぎつつ、恒例企画にしていきたい。

企画者名 A410高野知宙

企画名 容保公追想

日時 12月5日15時～16時

参加人数 8人

当日の様子・反省 曇りの寒い日であり、一般的にはそこまで有名でない人物の追想とあって人が集まるか心配であったが、寮祭企画だからとついてきてくれる人が多く有難かった。事務室前で容保公の人生について軽く語った後、彼が京都での滞在場所とした金戒光明寺に詣でた。紅葉の季節であり、寺社巡りとして楽しんでくれた人もいた。来年も寮祭期間中に誰かの命日があれば、ゆかりの地を訪ねたい。

企画者名 A410高野知宙

企画名 天満屋追走

日時 実施せず

参加人数 実施せず

当日の様子・反省 あまりの寒さに、長距離を歩くことを企画者が断念したため、企画は実施されなかった。なお、目的地である天満屋は現存しておらず石碑だけであるため、歴史好きでない人を引っ張っていくには少し物足りなかったかもしれない。

企画者名 A410高野知宙

企画名 労いバチェラー

日時 12月11日0時半～3時半

参加人数 30人程度?

当日の様子・反省 アフリカンカンフーナチス上映会に人が吸い寄せられていたため、上映が終わり次第、人の多いファイヤーストーム傍にて実施した。想定よりも皆真面目にいいことを言ってくれ、労われた実長も労い返すというハートフルな場面が多く見られた。寮祭に限らず、入寮から今までに至る沢山のエピソードを盛り込んだ労いの言葉に、実長の人望と寮生の結び付きの強さを感じた。妙に格好つけたバチェラー風の物言いよりも、寮生のストレートな言葉の方が染み

る。手ぶらで労うのは手持無沙汰となって気恥ずかしくなる上、話の終わりを示しにくいいため、一輪の花を渡すというコンセプトは案外よかったかもしれない。

企画者名 C305杉野

企画名 鬼コッコ

日時 12月3日10時半

参加人数 1羽

当日の様子・反省

企画者が寝坊したため、友人がやってくれた。鶏が1羽参加し、同時開催の屋上からポップコーンで落ちてきたポップコーンを鶏が食べた。こいつは逃げ出さない鶏だったので追いかけるも何もなかったようだ。企画者名 杉野 企画名 豆腐を作る 日時 12月3日13時頃を予定していた 参加人数 0人 当日の様子・反省 企画者の畑の大豆がまだ熟していなかったため断念。企画者名 杉野 企画名 吉田山かくれんぼ 日時 12月4日21時 参加人数 10人ほど 当日の様子・反省 企画者が日程を間違えていたため3日にやれなかった。とても申し訳ないと思っている。ドロケイの前にやれていればもっと人は集まったかもしれない。周知不足の中これだけ集まったのはありがたい。これからも伝統行事として存続させていきたい。なお当日は全然見つからなかったもので、今後は隠れるの一人に対してそれ以外全員が鬼くらいでもいい気がした。企画者名 杉野 企画名 高校ジャージコレクション・みんなの小学校校歌 日時 12月10日21時 参加人数 10人から15人くらい(入れ替わりがあった) 当日の様子・反省 寮祭ライブがおしていたので開催が一時間以上遅れた。だがその後に続々と人が集まり小学校の校歌や高校の校歌を熱唱した。寮祭ライブに出てた人たちはほとんど参加していなかったのが残念である。アカペラなのもあって恥ずかしいだろうと思い酒を用意したがみんな素面で歌っていた。そういう人たちばかりが集まったようだった。今後もやりたい。なお誰も高校ジャージを着てこなかった。周知を徹底したいと思った。

企画者名 寮外吉田

企画名 四畳半神話大系上映会

日時 12月1日21時ごろ

参加人数 10~30人

当日の様子・反省

食堂で行ったが、多くの人に見ていただけたことは良い点として挙げられる。

和気藹々と進行できたが、最初に音声問題としてGoogle側の音量設定が50だったなどがあった。今後見逃さないように注意したい。

第6話において食堂内で上映するには不適切な内容である気がしたため急遽中止、1話飛ばして第7話を上映することになった。

内容について問題なければ今後上映する場合飛ばさなくて済むため、一度話し合う必要があると考える。

上映中原作内に登場する「大極殿のカステラ」を購入し、振る舞ったが2点問題点があった。

一つ目はレシートは受け取っているが寮側に予算を確保の申請を通せていなかったこと。

二つ目は予約すると原作内で食べていた一斤のカステラを購入出来たこと。

これらは次回上映会を寮祭で行う場合、きちんと行わなければならない。

企画者 C404西田

企画名 寮祭パーカーにくまみみをつけよう

日時 常設(主に11/30)

参加人数 7人程度

当日の様子・反省

寮祭開始前日(11/30)にセリアに買い出しに行き、前日準備の際に希望者がいればその場でくまみみを作成してパーカーにつけた(材料は毛糸玉と安全ピン)。短時間で小規模に準備や制作ができ、他の作業を邪魔せずできたのでよかった。寮祭期間中に、つけたいという人がちらほらいたが、企画者多忙につき応じられなかったのが反省点。時計台コンパでの覆面が少しポップになっていて良かった。

企画者 C301長谷川

企画名「サイゼコンパ」

日時 12/2(土)11:00～14:00

人数規模 23人

11:00ごろ集合の放送をかけ11:30ごろ出発。この時、人数を数え、サイゼリヤ百万遍店に電話し座席の確保をお願いした。この時点で15人程度の参加があった。サイゼリヤの5テーブルを使い、2時間ほど間違い探しや飲食を楽しんだ。途中参加者も多く、TOEFL終わりの一回生も参加してくれた。このサイゼ企画は2年振り2回目の開催であったが、今回は以前より規模が倍以上となり大盛況であった。反省点 席が固定され流動的な交流が妨げられてしまったと感じている。予想以上の集客があり、席が狭くなるという事態があった。途中参加も見越して多めに席を取っておくか、事前予約制にすることも検討したい。「癒しの空間」12/6(水)18:30～20:00 人数規模 10人程度。アロマキャンドルをつけたり、ホットアイマスクをつけてまったりしたり、ねこの動画を見たりした。入れ替わり立ち替わり人が参加してくれた。「癒されました」との感想もいただいた。(ホットアイマスクは癒しの効果が高いのでおすすめです。)反省 会場となったロビーは肌寒く、癒されを妨げる因子となってしまったと言える。風と冷気を避けられる場所で開催するべきであった。「ありがとうの木リターンズ」常設企画 下膳口近くのホワイトボードに、模造紙と葉っぱとペンを設置していた。寮祭期間を経て何枚か葉っぱが増え、以前よりやや茂った木ができた。反省 寮祭期間中、企画の前に別企画のホワイトボードが重なるという事態があり、存在感をアピールし続けることができなかった。昨年からの掲示し続けているものを転用したため真新しさがなかった。

企画者名 C205宮田

企画名 ウェス・アンダーソン全部観る(つもり)

日時 12月1日18時

参加人数 10名前後

ポップコーンとドリンクを飲みながら朝まで耐久上映した。C12外からも観に来てくれた人がいて良かったと思う。

企画者 B308世一

企画名 アル中カラカラこんぱ

日時 12/7夜

伝説的料理系動画配信者wawawa氏の料理をだいたい再現した。～メニュー～・スパイスから作るカレー・スペシャルな鶏のから揚げ・モンブラン から揚げは本家とは異なり揚げ粉が離散したために、おいしかった。カレーはクソからいが食えた。モンブランは食べると自己連続性が一時的に崩壊した。当日の準備不足により開催時間が遅れたが、多くの参加者(計20名ほど?)がきて、盛況だった。食堂のモニターで同氏の動画を流すことで、初見さんも参加しやすいコンパになった。香辛料以外の食材は捨てずにすべて食べ切ったことも明記しておく。

請求予算 3500円 使った額 5000円弱 コンパ 100円 参考として使用した材料を上げておく  
冷凍シューマイ チンなし生 1パック からしチューブ 通常サイズ6本分 スライスチーズ 人参1本  
玉ねぎ中2 セロリ2本 若鳥もも700g SBクミン SBガラムマサラ SBターメリック SBチリパウダー  
SB一味 塩コショウ 適量 味の素 適量 若鳥もも肉 ウイスキーsuntory角瓶 味の素 てりやきのたれkikkoman ショウガチューブ 卵 揚げ粉(味の素 一味 SB粉わさび SBからし)

企画者名 B309本田

企画名 身内やばい話座談会

日時 12月6日20時～25時

参加人数 15人程度

当日の様子・反省

鉄扉に畳を敷いて、蠟燭を6本ほど灯し、各々が自分の親の話、過去の話などを語り合った。参加者が深夜1時まで減らない盛り上がりとなった。日本酒やスポーツドリンク、お菓子などを用意した。企画自体はかなり好評であったが、その場の成り行きに任せた会であったため、次回があるのならば進行表を隠れて用意しておく必要があるかも知れない。例えば、討論テーマなどがあると良い。

寮祭企画 Kumano Poker Tour 総括

・企画者名 C403 緒方裕大

・企画名 Kumano Poker Tour

・日時 12/6(水) 21:00～

・参加人数 約35人

・当日の様子

当日は京大ポーカーサークルBig Fishさんの協力により、ポーカーチップやポーカーマット、トランプ、ボタンなどを借りることができたので熊野寮である程度の規模のポーカートーナメントを開催することができた。21:00から開始予定であったが、開始前にチップの用意、参加者への対応などで遅れがでてしまい、実際に始まったのは21:30であった。その後は、サークルメンバーの助けもあり、なんとか無事トーナメントを終えることが出来た。ファイナルテーブルになってもまだ多くの観客が残っており、最初から最後まで盛況していたことを鑑みて、この企画は大成功と言えるだろう。

・改善点と今後の展望

改善点は4つあり、1つ目は準備をもっと早く始めるべきであったことである。夜に開始する事もあって、できるだけ早く始めたかったのだが、荷物を持ったサークルメンバーが遅れてきてしまったので準備を始めるのが遅くならざるを得なかった。もっと早い時間に来るように頼むべきであった。2つ目は正式な運営側の人間が私1人であった事である。これは私の責任で、サークルメンバーには当日手伝って欲しい旨を伝えてはいたが、正式に運営側に入ってはいなかったため途中途中で進行が滞ってしまった。3つ目はポーカーチップ・マット・トランプ等の備品が少なかった事である。今回は1テーブル8人で、4テーブル用意したが、それだと同時に参加できるのは32人になってしまい、本来ならば参加したいと思っていた人、初心者だけどポーカーに興味があった人などが参加できないという事態になってしまった。しかし、これはポーカーの寮外の人の獲得力を示唆するものであり、仮に熊野寮で100人規模のポーカートーナメントを開催したとしても容易に人は集まると考える。4つ目は、改善点というよりも要望に近いが、開始時間が遅かった事、水曜日であった事である。もし休日の朝10時とかならば、もっと人は集まったかもしれない。

最後に私は、ポーカートーナメントを文化部として開催することを提案したい。ポーカートーナメントの集客力はもう証明されたと思うが、SNSを活用すれば食堂に人がパンパンになるくらい集まるのでは無いかと考えている。また、ポーカーを通して熊野寮に親しみを覚えてもらったり、また、ポーカーは手持ち無沙汰な時間が多い(初心者に限る)ため、熊野寮のボラなども読んでもらったりすることができるかもしれない。このようにポーカーには大きな獲得力があると私は考えている。それに伴い、熊野寮の備品としてポーカーチップやマットなどの備品の購入も提案したい。100人規模の大会を開催するのであれば、最初は備品だけで十数万円はかかると想定されるが、一度揃えたらその後は備品が減損したら補充するだけでよくなるため、お金もあまりかからない。また、金銭面に関しては、客から備品用のカンパを集めたり、スポンサー(レッドブルやポーカーのゲームアプリの会社など)に賞品や飲料の援助してもらったりすることである程度は解決す

るかもしれない。改めて、私はポーカートーナメントを熊野寮の文化として定着させ、寮外の獲得力の一部にしていくことを提案する。

C201河

キムチ漬ける

参加人数:10人 開催日:寮祭中

たくさんの参加者がいて楽しかった。恒例企画化する。チゲに使う豚やアサリが高く、予算が不足した。

C201河

ギターコード座談会

参加人数:5人 開催日時:12/4 21時から23時

かなりディープな話ができてよかった。特に好きなコードがなくてもただ来てくれた人もいたけど、少し排他的な企画だったなあと考えたので、今後開催する際はもう少し開かれた会にしてみたいかなと思った。

企画者 寮外小林

○クッキークリッカー(食堂・常設)

参加者:熱心にやっていたのは5人くらいか。

当日の様子:SCPCで10日間クッキークリッカーを動かし続けるという企画であったが、企画者はすっかり失念しており、誰かが2日目くらいからSCPCでプレイしてくれていた。鍊金術の部屋を2つくらい手に入れたはず。ブラウザが消されたりしたので、10日間プレイすることはできなかったが、暇な人がカチカチしており、それなりに楽しめた。

反省:ナンセンスな広告が出てくるのをなんとかしたい。広告ブロッカーでは消せないようだ。

決算:なし

企画者 寮外小林

○百万遍カビキラー カビまみれの畳を看板にして百万遍に飾るという企画だが2020年に引き続いて実行できなかった。今度企画するときにはもっと大々的に宣伝して後に退けないようにしたい。

決算:ペンキ代を計上していたが執行していない。

企画者 寮外小林

○27歳からのハローワーク(ロビー・9日20時)

参加者 5人

当日の様子:故あって27歳で就職活動をした2人が就活体験講演会を行った。興味深そうに聞いてくれた人が多かった。やってよかった。反省:もっと早く就活したほうがよかったかもしれない。

そんなことないと信じたい。

決算:なし

企画者 寮外小林

○ピザ窯グラタン(中庭・9日昼~夕方)

参加者:20人くらい?

当日の様子:ピザ窯コンパに無理やりねじ込んでもらいグラタンを焼いた。ホワイトソースは企画者が午前中に作った。

反省:グラタン皿は熱い

決算:2000円を計上していたが、OPがこの企画のために5000円カンパをくれたのでそちらを使った。4980円。

企画者 寮外小林

○村屋のトイレ(どこかのトイレ・ゲリラ) 実行しませんでした。楽しみにしていた皆さんごめんなさい。「なむあみぼーぼ」の音源はまだ探しています。何かご存じの方は小林まで。

企画者 寮外小林

○亀石を西に向ける(明日香村・ゲリラ) 実行しませんでした。奈良が泥濘に沈むのを見たかった方ごめんなさい。明日香村観光の際はぜひ亀石も見に行ってください。

企画者 寮外小林

○音速反戦(食堂・いつか) 新左翼セクトの名称で音速飯店をするという企画であったが、寮内で全く音速飯店が広まらなかったため実行しなかった。

企画者 寮外小林

○一箱古本市(食堂・6日午後)

参加者:店主4人、客15人

当日の様子:各々の「店主」が一箱売りたい本を持ち寄って古本市を開く企画。自分の思った値付けで自分の思った本を売るのはとても難しいと感じた。

反省:もっと賑わいのあるものにしたい。

企画者:B406板原

企画名:鴨川イカダレース

日時:12月10日9時～

参加人数:競技参加者6名、観戦者2, 30人ほど

当時の様子:朝9時に集合だったが、寮祭最終日で疲れている&参加意欲のある人が皆朝起きられず、結果的に14時に寮を出発することになった。朝9時は朝9時は無理があると思う。企画自体は例年通り盛り上がり、当日最高気温19℃だったのもあり体調不良者もでなかった。だが警察がパトカーに乗って競技者に「危ないから、上がってきなさい」と注意する事態に見舞われた。例年ではなかった動きであり、今後警察の介入が強化される恐れがあるため、対策は必要か。予算は車代とカイロ、テープやビニール紐代と景品代になった。来年度以降企画を主催する人には①事前周知の必要性(全寮コンパ内でイカダを作る、など)②事前にペットボトルを集める必要性 ③気温が一桁となる可能性があるためタオルや着替えの用意などの低体温症対策 などを事前に行う必要があるので共有します。

企画者 A309持留

自己紹介Xワード

印刷した解答用紙を配布し、居合わせた人々に取り組んでもらった。想定より多くの人に参加していただけた。参加者間の交流、および『暗号学園のいろは』布教という目的をある程度達成できた。次の機会があれば、より長期的に取り組みたい。

企画者 A310持留

ボーグバトル2023

カプトボーグ・バトルステージ等を購入し、参加者の皆様に体験してもらった。カプトボーグを知らなかった方、知っていた方、経験のある方と様々な方に参加していただけた。途中、トーナメント

戦を開催した。決勝戦は企画者と寮外からの参加者S氏の対決となり、四回の引き分けの末S氏が優勝を勝ち取った。とても盛り上がったため、来年も開催したい。

企画者名:A409前川

企画名:機関紙『リバタリアン』を読む会

参加人数:約8人 参加者が集まらず、18:30ごろから開催し、21時過ぎに終了。機関紙に掲載されている記事を参加者に解説したり、質疑応答を行ったりした。国家のクソっぷりを終始論じたため、参加者の反国家主義意識が醸成された、かもしれない。次回以降は、19時以降の開催にしたい。

企画者名:A409前川

企画名:『新しい自由のために』を読む会・参加人数:(未開催) 機関紙『リバタリアン』を読む会と連続の開催となったため、企画の経過については、そちらを参照のこと。次回から、両企画は統合する。

企画者名:A409前川

企画名:クソ・エフェクター探し

参加人数:(未開催)

<意義> エレキギターやエレキベースの周辺機器にエフェクターと呼ばれる機器がある。詳細はググって欲しいが、エフェクターはギターやベースに繋ぐと音が変化する装置のことである。本企画の趣旨として、クソみたいなエフェクターを探しだし、バトルすることで高揚感(?)を得る狙いがある。「こんなきかくにまじになっちゃってどうするの」

<事前準備> 企画開始の数日前に、前川と旧会議室・松田でハードオフ長岡京店に買い出しに行った。ハードオフ選定の理由として、島村楽器等の「ちゃんとした」楽器屋はクソ・エフェクターを取り扱っておらず、リサイクルショップの方がよいという判断による。また、新品を買うほどモチベはなかったという理由もある。前川はディストーション(Musiclily製Ultimate Drive)を2200円(※ハードオフで10日保証)で購入し、松田はディレイ(製品情報は失念、同じく10日保証)を3000~4000円ぐらいで購入した。松田の買ったエフェクターは、Intensityノブを12時以降に回すと、すさまじい爆音がグォングォンと鳴り響く、いわゆる「飛び道具」的なものである。まともに使用できそうな代物ではなかったため、松田は満面の笑みで購入を決意した。前川の買ったエフェクターは「以外とよくね?」となったため、企画当日は松田のエフェクターを堪能することに決定した。なお、前川の買ったエフェクターは寮祭ライブで使用した。

<当日の様子> 全寮コンパと企画が被っていることを、当日まですっかり忘れていた。当日、企画者がクソだったため時間通り始まらず(※連日の疲労と食後のため、睡魔に襲われ気絶していた)遅れて開始したが、松田を含めて参加者がいなかったため後日に持越しとなった。

<リベンジ> 日を改めて14日に「松田のクソ・エフェクターお披露目会」に企画を変更し、リベンジを果たそうとしたが、松田が現れず終了。企画総括の提出締め切りが目前に迫っていたため、寮祭企画としては一旦諦めることにした。時間があれば後日リベンジしたい。たぶん、来年はやらないです。

<備考> 企画の趣旨がクソ!!!であること、(予算請求をした場合)購入後のエフェクターをどうするかを決めるのが面倒くさかったこと、そして、この企画に予算請求するのはどうなのかと良心の呵責を感じたため、予算請求はせず自費で購入した。皆さんはまともなエフェクターを買いましょう。

企画者名 B208加藤

企画名 はたらくはたらく

日時 常設



様子 安波の分までハラタクに働いてもらおうという企画であったが、ハラタクも普通に忙しく働いていた

企画者 B208笹原  
企画名 ○○酒いろいろ作る  
実行できませんでした

企画者 B208笹原  
企画名 扇風機コンパ  
実施できませんでした

企画者 B208笹原  
企画名 ウォッカ道  
日時 12/5理農学部コンパ内  
参加人数 20人くらい？  
当日の様子・反省  
茶道経験者の寮生に亭主を頼み、茶筌や柄杓、茶碗等の茶具を使い理農学部コンパ参加者にウォッカを振る舞った。  
「『ウォカわり』は亭主への最大限の敬意を表す行為で、亭主はそれに倍量のウォッカを以て応える」というルールをその場のノリで作ってしまい、16倍まで(計31杯相当)飲んだ参加者が体調を崩すという事態が発生した。  
ソフトドリンクは8L用意したが、終盤不足気味になり理農学部コンパの水に頼ることとなった。

企画者 B208笹原  
企画名 全力TOEFL受験  
日時 12/2 8時30分～  
当日の様子・反省  
前日に全寮1回生のグループLINEに告知を送って当日朝にハチマキ作り等の準備を食堂で始めたが、予定時刻には誰も来なかった。その後1回生2,3人と応援に来てくれた上回生2,3人が合流し、出発時刻を延期している間に参加者が15人ほどまで増えた。ハチマキを巻き看板を掲げて寮を出発し、「TOEFL受験 君ならできる 絶対合格してやるぞ」というシュプレヒコールをしながら総人広場まで行進した。大学構内に入った辺りで職員2名が後ろから付きまとい、「試験中には静かにしてくれ」という注意をしてきたので、そのつもりだと返答した。  
総人広場では応援に来てくれた上回生(4人)が先生ロールプレイをして激励の言葉をかけ、応援メッセージを書いたキットカットを受験生に渡した。  
これを見た職員がキットカットを一般学生に配っていると勘違いし、「飲食物を敷地内で配ってはいけない」と注意をしてきたので「敷地外なら良いんですね」と返答し、総人広場門前でキャンパスに入る学生へキットカットを配っていった。その後は弾圧は来ずキットカットを配りきったところで撤収した。

企画者 B208笹原  
企画名 嘘議案コンテスト  
日時 12/6昼  
事前準備  
寮祭初日に全寮LINEで周知、嘘議案の募集(GoogleFormによる)を行い、頻繁にリマインドをした。企画開始までに16の嘘議案が集まった。  
当日の様子・反省

放送をかけて人を食堂に集め、モニターを使って嘘議案を表示しながらブロック会議方式で一つ一つの嘘議案を議論していった。再三の周知に加えて夜寮食喫食時間だった事もあり、モニター前には20人ほどが集まって議論はかなりの盛り上がりを見せた。

そのため時間が足りず、5,6嘘議案議論したところで処分局の会議が始まってしまったため中断してモニターを明け渡すこととなった。

残りの議案や採決については寮祭実会議後のコンパ内などで実施予定である。

企画者名:A302福永

企画名:クマスマSP

日時:12/6 13時～19時

参加人数:29人

当日の様子:開始1時間前からモニター、Switch、ドックなどを集めて会場の設営を行った。設営が終わった後は参加者の受付をして、大会を開始した。大会終了後はフリー対戦を行った。18時にはフリー対戦を終了し、会場の片づけを行った。

以下反省点

- ・企画者の時間管理がガバかったために大幅に時間があまりそうだったのでトーナメントの方式をシングルイリミネーションからダブルイリミネーションに変更した。次回開催する際は詳細にタイムスケジュールを検討したい。

- ・プロコントローラーの接続に時間がかかったり、同期が切れていないために試合の開始が遅れたりすることがあったため篝火などの大型大会を参考にして対策を行いたい。

企画者名:A108 堀岡

寮祭企画「1日1回登頂」を行った。

この企画は寮祭期間中に健康になるために、たくさん山に登頂しようという企画だ。登頂回数をランキング付し、最も多く登頂した者には失ったカロリーを取り戻してもらうための焼肉食べ放題をプレゼントする、という趣旨だ。

寮祭期間中に15人の方に登っていただき、1位の方はなんと71個の山に登頂した。寮外の方にも多く参加していただいた。

企画者の多忙により企画を盛り上げ、より多くの参加者を集めることができなかったのが反省点だ。

企画者名:A305石川

企画名:熊野寮的・女性解放へ

日時:12/7 14:30～16:30

参加人数:10名ほど

当日の様子・反省:

## 1.準備

まずは70年代の資料を漁り、女子の入寮を正式に認める前後の寮自治会の姿勢や総括を探った。その中から重要そうなものをまとめ、女子寮生入寮の過程について現在の視点から総括した。

そこに、女性差別と資本主義社会構造の一体性、現在的な女性差別の現れ方、「反差別」の内実について、現在の寮自治会の取り組みとその課題などを追記し、完成とした。

内容的にはこれまでほとんどまとまっていなかったものをまとめたり、議論のなかったものをゼロから作ったりという作業であったため、なかなか大変ではあったがさまざまな人に意見をもらい、完成までこぎつけることができた。

## 2.当日

水切り廃止論学習会と時間が被ってしまった。当初予定されていた時間が総長室突入と被っていたのを見逃しており、独自に参加希望の女子寮生と日程調整をしたが、「水切りの石を戻す」企画で食堂を使うとはまさか思わず、バッティングする形となってしまった。企画の開催時間と開催場所はちゃんとチェックすべきであった。調整してくださった企画者の方、ありがとうございました。

また、平日の昼に開催したため、あまり参加者が集まらなかった。今後全寮的に議論していきたい内容なので、SCなどに持ち込み多くの寮生と共有していきたい。

## 3.内容と展望

内容面で特筆すべき事項はいくつかある。

### ①女子寮生入寮の過程について、まとまった総括を出せたこと

・・・女子の正式入寮の過程は、入退寮選考権の問題として語られることはあっても、女性解放闘争としては(少なくとも企画者(4回生)が入寮してからは)ほとんど振り返られることがなかった。その内容を改めて総括し、女性解放闘争として位置付けることができた。

### ②現在の寮の取り組みとその課題について議論のたたき台となる思想軸を提起したこと

・・・現在、寮自治会ではハラスメント対策が行われ、差別的な言動はなくなったかのように見える。しかし、差別的なイデオロギーはまだ強固に存在している。なぜならそのようなイデオロギーは社会全体の構造から生まれるものだからであり、だれもそこから逃れることができないからである。

こういった問題を真正面から捉え、「反差別」領域をより豊かにすることを提起した。

### ③女性差別の問題から、自治そのものをどういった内実で形成していくかという問いまで射程を広げたこと

・・・熊野寮的・女性解放闘争は、女性差別に関わる問題のみにとどまるのではない。それは、異なる属性の人々と団結を作り、寮自治そのものを社会的な抑圧構造と対決するものとして形成する闘いである。

展望について、日程的に参加できなかった寮生数名からレジュメの配布希望があった。問題意識を持っている寮生は多いと感じている。反差別に関する議論を巻き起こしていきたい。

また、数日後に行われた寮祭企画「学寮コンパ」では男子寮の参加もあり、熊野寮の女子寮生入寮過程についてレジュメ前半部分を提起した。今後、全国学寮で反差別闘争が取り組まれることを展望したい。

## 4.最後に

この学習会レジュメは「その団結こそが『人間解放』の内実であり、熊野寮の存在意義である」と締めくくられている。反差別闘争は、熊野寮の存在意義まで断言してしまうような稀有な闘いとしてある。

より多くの寮生が差別の問題に関心を持ち、寮自治を豊かに形成していくための第一歩としてこの企画を成功させられただろう。今後はSCなどの主催で同趣旨の学習会も提起していきたい。

企画者名 A405児玉

企画名 ローリングストックホルム

日時 12/1 19:30～24:00くらい

参加人数 20人くらい

当日の様子・反省

当日の食堂はディナーショーや四畳半神話大系上映会、麻将皇帝戦も実施されていて賑わっていたため、人が入れ替わり立ち寄ってくれた。

スウェーデン産のジンジャークッキーもリンゴンベリージャムも好評であった。

サバ缶に対しては、シュールストレミングを期待する声もあった。常温で保存できないためこの企画には向かないが、別の企画としてシュールストレミングを提供してもよいかもしれない。

寮食売り切れ後に事務室の玄米おにぎりも提供したが、こちらもすぐになくなり好評であった。

サバ缶を1缶ストックしておいてあるため、来年も実施したい。また、スウェーデン産に限定して保存がきく食品を探すのは難しかったため、来年はフィンランドとノルウェーの食品もストックしたい。

企画者名 A405児玉

企画名 ギャンブルさつまいも

日時 12/2 13:00～16:30

参加人数 10人くらい

当日の様子・反省

夏のギャンブルアイスでの負けをギャンブルさつまいもでも取り返すことをモットーに、負け額1位から3位まで順に100%、50%、30%キャッシュバックする、負けるほど得をするルールにした。その結果参加者は景品の焼き芋や芋けんぴを食べることよりも、サイコロを何度も振り負け額上位を目指すことに熱中し、場は盛り上がった。

ギャンブルアイスで負け、箱入りのアイス1本をハーゲンダッツより高い値段で食べていた企画者は、参加者がものすごい勢いでサイコロを振り負け額がインフレしたため、上位争いに参加できずギャンブルアイスでの負けを取り返すことは出来なかった。

企画者名 A405児玉

企画名 屋上からポップコーンwith鶏

日時 12/3 10:30～11:00

参加人数 25人くらい

当日の様子・反省

ポップコーンは鶏に与えることを考慮し、無塩のタネを購入して作った。

当日は放送をかけたり、食堂で企画を行うことを周知したりして中庭に人を集めた。午前中にしては多くの人が集まり盛り上がった。

約100円のポップコーンのタネ1袋分を屋上から落とし、1人0～2個程度食べられたようだった。

地面に落ちたポップコーンは参加者に全て拾ってもらい、食べ物を無駄にしないよう注意した。鶏は全てのポップコーンをおいしくいただしてくれた。

全力でポップコーンを食べようとしてくれた参加者のおかげで、上からの眺めはとても面白くなった。また参加者からは楽しかったとの感想もいただき、企画は大成功だった。

企画者名 A405児玉

企画名 名字レア度バトル

日時 12/3 13:00～13:45

参加人数 25人くらい

当日の様子・反省

Twitterで2万以上いいねを集め、寮外から珍しい名字の方が5人ほどいらっしまった。

レア度が低そうな参加者の名字から順にランキングを調べ、食堂のモニターに書いていった。特に珍しい名字の参加者のランキングを調べるときは大いに盛り上がった。

負けたら改姓するというルールであったため、最終的に全員が一番珍しい参加者の名字に改姓し、最後に同じ名字のみんなで記念撮影をした。

本当に改姓したい参加者のために家庭裁判所の申立書を用意したところ、バトルに負けた寮外の参加者がもらってくれた。

企画者名 A405児玉

企画名 標識再補法

日時 12/3 18:30～19:40(ゲリラ)

捕獲人数 30人くらい

当日の様子・反省

日曜日の全寮餅つきなどで食堂とロビーが賑わっているときに実施した。

食堂とロビーにいる人間を捕獲し、番号を書いた養生テープで標識した。約一時間後に再捕獲し、全体の個体数と標識がついている個体数を記録した。

詳しい結果については寮内に張り出す予定である。

企画者名 A405児玉

企画名 フライドチキンで骨格標本

日時 12/4 19:30～20:00くらい

参加人数 10人

当日の様子・反省

右半身か左半身のニワトリの骨格標本を作るため、ケンタッキーフライドチキンを10本用意した。すぐに食べたい人が10人集まり、みんなで楽しく食べた。

簡単なパーツに当たった人はすぐに食べ終わったが、難しいパーツに当たった人は30分以上かけて丁寧に食べてくれた。

鳥の骨について解説するつもりであったが、企画者は難しいパーツを食べることに手いっぱいできなかった。

10日の夜に少しだけ組み立てをした。完成には至らなかったが、右半身の骨格標本が作れそうである。完成したら展示したい。

企画者名 A405児玉

企画名 高野さんに自転車で北部キャンパスまで行ってもらう

日時 12/5 13:30～14:00

参加人数 8人くらい

当日の様子・反省

15:00開始予定であったが、雨予報が出ていたため高野さんの安全を考慮し前倒しで13:30から開催した。

出発前に普通自転車本免許試験を実施した。結果は不合格であったが自転車に免許は必要ないため出発した。

参加者には自転車に乗っている人も走ってついてくる人もいた。高野さんの前後についたり、並走したりして安全を確保した。

初めて自転車で大学に行く高野さんの漕ぎっぷりは立派なもので、参加者は感動していた。

ゴールしたらみんなで記念撮影し北部食堂でお昼を食べた。楽しかった。

帰りにご老人と事故を起こしかけたので、今後同様の企画を行う場合も注意が必要である。

企画者名 A405児玉

企画名 高野さんのWikipediaを作ろう

日時 12/5 18:00～19:15

参加人数 8人くらい

当日の様子・反省

泉鏡花のWikipediaをテンプレートにして高野さんのWikipediaを作った。

高野さんのすごさが再確認できた。

基本的には高野さんの監修のもと既出の情報のみで作成したが、セクション「生涯」の「現在元気に存命である。」と「逸話」の「大学には強烈な個性を持つ人が多く刺激を受けている。」で少し遊び心を加えた。

「生涯」と「逸話」は当日中に何者かによって削除されたが、またすぐ書き加えた。12/14現在変更は加えられていないが、今後も削除される可能性があるため定期的に確認するようにしたい。

企画者名 A405児玉

企画名 きききぶくれ高野さん

日時 12/5 25:45～26:00

参加人数 10人くらい

当日の様子・反省

参加者に高野さんが何枚重ね着しているかを予想してもらった。

理農学部コンパ序盤に実施する予定であったが、高野さんがウォッカ道でウォッカを立てるのに忙しかったためかなり遅く始まった。その結果、既に食堂にいる多くの人が酔いつぶれており参加者は少なくなってしまった。いつかの機会にリベンジしたい。

当てた人へのあったまるプレゼントとしてゆずはちみつ湯を用意したが、参加者が少なかったこともあり当てた人はいなかった。リベンジ時か何かのコンパで提供する予定である。

企画者名 A405児玉

企画名 ねずみコンパ

日時 12/7 21:00～25:00くらい

参加人数 30人くらい

当日の様子・反省

くすねてきた食べ物を集めてコンパをした。

前半はくすねてきた食べ物を机に並べ、どこから取ってきたかを書いたネームカードを置いて展示した。

他のコンパがいくつも実施されている時間に開催予定にしてもらえたため、食べ物をくすねやすい環境であり多くの人が食べ物を持って来て賑わった。

企画者名 A405児玉

企画名 めいもん

日時 実施せず(12/9 11:30～の予定)

反省

気づいたら13:00になっていた。また、実施してほしいという声もなかったためその後も実施せず終わってしまった。

全寮コンパの翌日の午前中であったため、覚えていても時間通りには実施できなかったと思う。人数が必要な企画は人が多い時間帯にしようべきだった。

企画者名 A405児玉

企画名 京大周辺カルトグラム

日時 常設

参加人数 20人くらい

当日の様子・反省

寮祭初日に食堂にいる人に声をかけ書いてもらい、食堂西のホワイトボードに置いておいた。

2日目以降はあまり個人に声をかけなかったため、2、3人しか参加者が増えなかった。もっと周知するべきだった。

普段の生活がのぞけ、地図の書き方や店の内部構造など端々から個性が出て眺めるのは楽しかった。  
今後は事務室に置いておく予定である。

企画者名 A405児玉

企画名 垣間見

日時 常設

参加人数 3人

当日の様子・反省

四条大運動会を覗いて大喜利要素の強い歌を詠み、食堂西のホワイトボードに貼った。  
あまり周知や掲示を行わなかったのが四条運動会のみでの開催となってしまった。

企画者名 A405児玉

企画名 いきなりフォーチュンクッキー

日時 実施せず(ゲリラ)

反省

いきなり恋するフォーチュンクッキーを流してみんなで踊りだすという企画であったが、今度やろう  
と思っていたら寮祭が終了してしまった。  
寮祭が始まる前にどう音楽を流すかを決めていなかったことが反省点である。  
楽しみにしていたという声もあったので、来年リベンジしたい。

企画者 C403松井

マリー・アントワネットになろう

12/10ケーキコンパの隣で開催する予定だったが、企画者がケーキをトッピングするのに夢中  
だったこと、マリー・アントワネットになりたい人がほとんどいなかったことから、開催しなかった。

企画者 C403松井

ピザ窯であそぼ

12/9朝8,9時程から一人で始めた。ピザ窯コンパが後に控えていたので少し焦ってしまい、企画  
者が満足できるほどあそぶことはできなかったように思う。

企画者 C403松井

コンパクトじゃない食パンを作る

12/7開催3人(企画者と寮生1人、寮外生1人)ほど集まった。始めに企画者でない寮生から食  
パンを定義すべきだという意見があり、食パンの定義から始めた。その後寮外生が企画者が想  
定していた数学知識を持っていないということが判明したため、位相空間、そしてコンパクト性の  
定義をした。ここまでの1時間ほどかかり、ようやくコンパクトでない食パンを作り始めた。いくつか  
案を出しながら最適なものを探っていく。食パンの条件として以下の3点を挙げた。:

1. 食パンであること
2. コンパクトでないこと
3. 有限部分被覆を持たない食パンのある被覆 $G$ で、 $G$ の各元の直径全体の集合の下限が正になる

条件3. が難解だったが、後半にパンの耳を切り落として食パンを開集合にするという操作が提  
案され、それによって突破口が見えた。

結果としてコンパクトでない食パンは作れたことになる。ただ、条件3. では普通の食パンを素  
早く食べるという方法も考えられてしまうことが分かった。そこで、もし今後同様の企画を開催す

となった場合は、条件3. をより表現したいものに沿った形で精密化し、理想的な食パンを模索していきたい。

企画者名 C304斎藤  
企画名 全身前進  
日時 開催せず  
参加人数 企画者怠惰のため、開催しなかった。

企画者名 C304斎藤  
企画名 来年の寮祭カレンダーを作る。  
日時 開催せず  
参加人数 企画者怠惰のため、開催しなかった。

企画者名 C304斎藤  
企画名 京大法学部粉碎  
日時 開催せず  
参加人数 企画者怠惰のため、開催しなかった。

企画者名 C304斎藤  
企画名 タイムカプセル埋める  
日時 開催せず  
参加人数 企画被りのため、開催しなかった。

企画者名 実力闘争提起者  
企画名 総長室突入  
日時 12月8日 12時～13時半  
参加人数 250人  
当日の様子・反省  
※詳しい総括は後日ブロック会議に提出します。

#### ○時系列

11:35 出発  
12:00 クスノキ前集会開始  
12:42 集会終了・進撃開始  
12:50 本部棟前到着  
13:00 本部棟一周デモ完了  
13:14 要求書やプラカードなどを正面入り口に貼った。  
13:19 シュプレヒコールを上げて楠へ  
13:20 解散

\* 前段集会には多くの学生が集まり、大学当局の悪行を暴いた。  
\* 本部棟前には野次馬の学生含め、多くの学生がついてきてくれた。  
\* 衝突のなさから高揚感が生まれにくい状況ではあったが、全体通して意識的に発言を構成した



○弾圧体制

- ・キャンパスに弾圧職員は皆無。
- ・厚生課の乾のみ遠巻きに見ており、本部棟1階の中から職員がビデオ撮影。
- ・門前に出禁者対応の為の弾圧職員すら配置されず。
- ・川端署にカマボコ3～4台待機。
- ・警察は導入されず。

○簡単な総括

- \* 学生を「相手にしない」、学生の声のないものにするという戦略を大学当局が取ったために、逆に学生の手にはキャンパスが明け渡された。
- \* キャンパスに弾圧が一切ないという歴史的な状況を作り出した。昨年の総長室突入に対し処分攻撃が来ているが、怯まず闘ったことで逆に当局を追い詰める結果となった。

企画者名 A310橋本

企画名 とけいだいせんぎょ

日時 12/1 13:00-

参加人数 40人ほど

当日の様子・反省 12/1になった瞬間に滋賀県でビワマスを捕り、持ち帰ってきて昼に時計台コンパの場でビワマス石狩鍋を提供。カンパを取るのが面倒だったので無償提供したらデカイ赤字が出た。調理に思いのほか時間がかかり提供が遅れたのと容器を買い忘れたのが反省点。

企画者名 B302寺井

企画名 国力を試す

日時 12/3 10:00~12:00

参加人数 30人

当日の様子・反省

- ・直前に急遽思いつきプレゼンスライドを作成したため開始が20分ほど遅れてしまった。
- ・準備や片付けを手伝ってくれる参加者がいた。感謝！！
- ・寮外生に声をかけると意外と多く参加してくれた。また以前声をかけた人が当日来てくれて嬉しかった。
- ・「日本はこっちだと思いがアメリカの方が好き」「国賊になりたくない」等、食味中にさまざまな意見が交わされた。
- ・早く切ってしまうとパンがパサパサになり食味に影響するため、1枚ずつ切って出すべきだと感じた。
- ・11時半にパンを配布し終えた。使用後は机をアルコールで拭くなどし、片付けは12時ごろまでに終わられた。
- ・購入したパンの量は1斤ずつでちょうどよかったが、切り方の配分を間違えてしまった。パンが全てはけたあと3人ほど参加希望者が来てくれたので、もう少し数が必要であったと思われる。
- ・日本の国力が勝ちました。

企画者名 B302寺井

企画名 人工当局

日時 12/3 19:20~22:50

参加人数 3人+見学10人前後(うち弾圧2人)

当日の様子・反省

- ・事前にChatGPT用プロンプトを試作したことで当日安心して臨めた。
- ・各自PC・スマホを持ち寄り、試行錯誤しつつ文書を量産していった。

- ・通りすがりに覗いてくれる人々がおり、企画趣旨や生成された文面を紹介するとChatGPTの性能に感嘆したり悪趣味だねと笑ってくれたりさまざまな反応があった。
- ・食堂での作業中、「ここは共有のスペースであり占有するのは問題だ」などと弾圧が来たので、必死に防衛した。
- ・そういえばこの前、たまたま3人で構内へ散歩に行ったところ、グラウンド前の掲示板に奇妙な告示が複数貼られていた。私達は寮祭で遊んでいたので全く分からないが、人工当局職員が貼っていったものだと思われる。興味のある方は見に行ってみてください。

企画者名 B302寺井  
 企画名 母の日のスーパー  
 日時 12/4 10:00~11:00  
 参加人数 15人

当日の様子・反省

- ・食堂で声をかけていくと有難いことに参加してくれる人が増えていった。最初2、3枚だったところから最終的には14枚の個性あふれる素晴らしい絵が集まった。
- ・手作りの飾りつけで地元のスーパー感を出した。参加のお礼で駄菓子などがあっても良かったかもしれない。
- ・食堂展示系企画は給湯器側に設置すると、喫食で並ぶ時多くの人が見てくれると感じた。

企画者名 B302寺井  
 企画名 畜生コンパ  
 日時 12/4 14:20~16:20  
 参加人数 15人ほど

当日の様子・反省

- ・当初11時~予定だったが複数の外出系企画と重複してほとんど人がおらず、食堂に人が増えてきた14時過ぎに改めて開催した。
  - ・当企画のためにスライドを準備してくれた人がいたが、延期並びに企画者の進行力不足により披露の場を設けられなかった。深くお詫び申し上げます。
  - ・常時2-3人ほどの参加者がいた。参加者同士で実家の動物の話をしたり写真を見せあったりする場面が見られ、当初の企画目的は概ね達成された。
  - ・寮生から集めた様々な畜生フォトを食堂の大画面モニターで流しつつ食料を提供した。自分の愛犬が映ると声をあげてくれる人がいた。
  - ・提供品目はちゅーるビッツ、ササミとチーズ、ボーロちゃん、猫ミルク、犬用パウチフード、りんご、有志持参のカメのエサ。食味中の参加者の表情は、ボーロちゃん>>ちゅーるビッツ>猫ミルク>>ササミとチーズ>>>>パウチフード>>>カメのエサ。パウチフードとカメのエサは波紋を呼んだ。ササミとチーズは消しゴムと揶揄する声が上がった。
  - ・りんごの消費が早く、もっと用意しておくべきだと感じた。
- 今後ゲテモノ系を出す人へ→口直し品は多めに用意しよう！！

企画者名 B302寺井  
 企画名 住所不定  
 日時 実施せず  
 参加人数 実施せず

当日の様子・反省

- ・中止となり申し訳ありません。当初12/5 21時~の予定でしたが理農コンパとの重複から延期し、その後ズルズルと開催タイミングを逃してしまいました。また来年などに開催したいです。問い合わせくださった方ありがとうございました。

企画者名 C305市尻  
企画名 ブロック別スプラトゥーン対抗戦

日時12月18日0時～

参加人数 25人

当日の様子・反省

トーナメント形式で試合を行い、食堂のモニターで試合を観戦・実況した。試合は各自室や談話室で行ってもらい、食堂には10人程集まっていた。ギリギリまで企画の形式を考えておらず開始がグダグダになってしまった。

企画者 B310岡

企画名 浪人留年コンパ

日時 12/2 21:00

参加人数 10~20

当日の様子・反省

広報がへたくそかつ企画から準備、実行まで一人でしたので規模も小さくなってしまった

企画者 B310岡

企画名 闇常夜鍋

日時 12/2 21:00

参加人数 10~20

当日の様子・反省

浪人留年コンパと同じ

企画者 B310岡

企画名 宣言じゃんけん大会

日時 12/6 20:00

参加人数 5

当日の様子・反省

結局企画が面白くなかったのでたほいやに参加してる人でやってもらった。企画者は用事で帰ってしまったので開催されている様子は知らない。

企画者 B310岡

企画名 つみゲー消化したい！

日時 12/10 22:00

参加人数 4

当日の様子・反省

開催時間がほかの面白い企画とかぶっているうえに広報をミスった

企画者 B310岡

企画名 自分語り選手権

日時 常設

参加人数 不明

当日の様子・反省

隙あらば自語を正当化するための企画だった

企画者 B310岡

企画名 ギャグセン評論家

日時 ゲリラ

参加人数 不明

当日の様子・反省  
実行されず

企画者名 A205塩崎  
ハッピーシュガーライフ

アニメ「ハッピーシュガーライフ」の主要な登場人物は松坂さとう、神戸しお、飛騨しょうこ、とブランド牛と味付けによって名付けられている。実際にこれらのブランド牛をそれぞれの味付けで食すことによって最強の登場人物を決定しようという企画であった。企画予算は適当に各牛ごとに500円として1500円を請求した。買い出しは前日から行い、ここで初めてブランド牛の単価と入手難度を知ることになった。調べたところブランド牛は町の肉屋のようなところには置いていないようだったのでデパ地下のみを回ったが、高島屋・大丸・伊勢丹と市内の主要なデパートをすべて回ったにも拘らず、適当な大きさの牛が入手できたのは松坂牛のみだったのだ。飛騨牛に至ってはそもそもこのデパートでも扱っていなかった。神戸牛は木箱に入ってそうな大きさのものしかなく、仕方がないので播州麦酒牛なる牛で代替することにした。松坂牛は高島屋、播州麦酒牛は伊勢丹で購入した。それぞれのブランド牛が購入できるデパートは限られているので、今後のコンパの買い出しの参考にされたい。

当日はvs.陰謀論者の企画のすぐあとだったこともあり食堂は混み合っており、参加者は容易に沢山集まった。カセットコンロで焼くつもりだったがボンベが使えない不調が起きたので、企画者の持つアウトドア用のバーナーを使用した。砂糖は食堂東部に転がっていたものを、塩はA2西炊事場にあったものを拝借した。松坂牛は一切れ、播州麦酒牛は二切れあったので播州麦酒牛から焼いて切り分けて提供した。松坂牛は企画者がサシが多く入っているのが特徴ということを知らなかったことと適当な大きさ(=価格)のブロックがなかったことがあり赤身成分の多めのブロックを用意したために参加者からの非難にあった。次回からはサシの多く入ったブロックを購入するようにしたい。

結果としては、播州麦酒牛の塩焼きや当然美味しかった。松坂牛の砂糖焼きはというと、砂糖をかけすぎると美味しくないのだが、少量の砂糖と一緒に肉の柔らかさが強調され美味しかった。肉肉しさでいうと播州麦酒牛の勝利であったが、松坂牛の砂糖焼きには品があり、甲乙つけがたかった。ハッピーシュガーライフにおける松坂さとうと神戸しおのダブルヒロインの構成にも頷けた。

企画者名 A205塩崎  
時計台占拠  
時計台占拠声明文/総括

札幌時計台をご存じだろうか。日本三大がっかり観光名所などと揶揄されることもある札幌都心にある高さ20mの木造の時計台である。この時計台は北海道大学の前身である札幌農学校の演武場として造られたものであるが、農学校の移転に伴い札幌市に受け渡され、今では資本主義の際限ない経済成長を志向する姿の表象であるところの高いガラスのビルに囲まれ、日本三大がっかり観光名所などと辱しめを受ける始末である。がっかり観光名所とは何だ。当事者意識を持たずして消費の対象として大学を観光地化する人民の資本主義的な姿勢が今の札幌時計台の惨状をもたらしているということを忘れてはならない。札幌時計台こそが、大学から自治を奪い、資本主義の論理に取り込む国策による弾圧を真っ先に受けた生ける証人である。この札幌時計台に対する弾圧の極致が、「味の時計台」を名乗り時計台を標章に用いるラーメン屋が野放しにされていることである。

これは国策による弾圧であるからして北海道大学だけの問題ではない。京都大学でもいつ「時計台どすえ」を名乗るクスノキと時計台の標章のおばんざい屋による弾圧を受けるともわからない。「味の時計台」弾圧を受ける北海道大学は今では総長選で学内にホテルを誘致すると言う資本

の手先が総長に選出されるほどに資本主義に迎合してしまい、大学自治の面影もない。これが時計台を防衛しなかった場合の京都大学の未来であるということに留意する必要がある。今こそ北海道大学に連帯を表明し、これ以上の国策による大学自治への弾圧を許さない全国的な運動を組織していかなければならない。札幌時計台を学生の手に戻すことはその第一歩である。地理的に分断された京都の我々はこの運動に対してどのように連帯していくことができるだろうか。まずは「味の時計台」などという資本主義の横暴に怒りの鉄槌を下すことだ。「味の時計台」を打倒し時計台を資本家の手から自由にする事抜きには時計台が学生の手に戻ることはない。

かくして我々は先日12月5日に「時計台占拠」を決行した。

味の時計台の最寄りの店舗は香川県は瀬戸大橋のたもとの宇多津であり、半端な気持ちで向かえる距離ではない。そこで我々はまず味の時計台占拠の意を固めるために京都大学の時計台に向かった。そこで目にしたのはバリケードによって正面を固められた時計台の姿であった。更には、今回占拠に参加せずに京都に残った同士からの報告によると昼には正門前に警察の機動隊車両が3台詰めかけたうえに警察官が門前に整列し異様な雰囲気にも包まれていたようである。京大当局が京大の時計台を占拠されると考えバリケードを張ったうえに警察導入をしたとしか考えられない。道中でこの報告を受けた我々は大学自治を放り投げ警察権力と結託する京大当局の姿勢に今回の占拠に向けた怒りを新たにし、一刻も早く時計台に着けるようにと全線高速使用を決意したのだが、京大当局や警察権力はいささか浅慮であると言わざるを得ない。今回の企画広告にはラーメンの絵が描かれているうゑに「AJI NO TOKEIDAI」と明記してある。今回の時計台占拠が北大に連帯した札幌時計台奪還運動の一環であったことは疑いようがないであろう。

京大に弾圧が集中したことにより我々の時計台占拠はつつがなく進んだかと思われるかもしれないが事はそう簡単には運ばなかった。寮祭期間中は交通権力による取り締まりが活発に行われ、我々の戦力を削ぐ弾圧が行われていることは周知の事実であるが、我々にも交通権力の卑劣な取り締まりの魔の手が迫っていた。今まさに明石海峡大橋を渡らんとする時であったが、先を急ぐ我々は黒光りするクラウンアスリートを右側からずっと追い抜いた。私服警官よろしくあまりにも怪しいその装いに運転席を覗き見ると、なんと運転しているのは青色の制服と白色のゲバヘルに身を包んだ交通権力ではないか。覆面で身を隠しながら我々を検挙して時計台を奪取せんとする我々の道を塞がんとするなど何たる横暴かと怒りに身を震わせながらも道半ばで足止めを食らっているのは仕方がないので苦汁を嘗める思いで大人しく走行していたら、我々に連帯する黒色のヴォクシーが勇敢にも制限速度を優に30km/hは超えるのではないかという速度で走り抜けて我々の身代わりに覆面パトカーに検挙されていった。かくして我々は彼らの熱い連帯に心を震わせ、骨は必ず拾おうと決意しながら道を急いだ。

そうして我々が味の時計台に到着したのは14時半のことであった。宇多津の地に寮旗をはためかせて時計台を占拠しに向かうと、そこには資本家と結託した警察権力の姿はなく、非常に牧歌的に時計台を占拠することに成功した。時計台を占拠した記念に写真撮影を終えると、味の時計台資本に労働を強いられている労働者と連帯し、時計台を学生の手に戻すことを確認して時計台コンパを開催した。時計台労働者は我々の運動に非常に強い理解を示し、我々が一人あたり最低800円のカンパを支払うことを確約するとラーメンとご飯、餃子などを提供し我々を歓迎してくれた。

今回味の時計台の占拠を貫徹することができたが、これは札幌時計台を学生の手に戻す運動のほんの一步目に過ぎないし、その後にはそこから運動を広げて資本主義に迎合した北大当局を打倒し、全国的な運動をもって大学自治さらには学生自治の地平を再び切り拓く展望を持つことを忘れてはならない。

## アナアキズム学習会

他人に複数回ピアスを開けている寮生を講師に招いて学習会を行い、最後に実践編として耳に穴をあけてアナアキストになった。参加者は講師を除いて2名であった。ピアッサーは各自好きなものを購入して持ち寄った。

講師からは、耳に穴を開け放つことによって全ての権力からの解放を目指すとのアナアキズムについての説明があり、正しくアナアキズムについて理解したうえで正しいアナアキストになることができた。

企画者名 A205塩崎

ボッカ的な大学

本来総長室突入の裏で牧歌的な闘争として大学から物品をパチってこようとしていたのだが、流石に予告犯罪すぎて逮捕弾圧が怖かったので何をパチりうるのかを調査しながら65ℓザックに2ℓペットボトルを数本入れて歩荷した。結果パチりうると判断されたものを以下に示す。

ホワイトボードマーカー・イレーザー

手指消毒アルコール

消火器

呼び出しベル

ペーパータオル

ボールペン

付箋

傘立て

バリケード

グラウンドの土

ゴミ箱

椅子

バケツ

これらは何れも大学の施設に固定されておらず容易に持ち出すことができる。用途を考えれば本来の目的以外にも使い道があり、有事の際に大学当局と対決するのに有用である物品が沢山ある。

また、当日は時計台で米関係の企業が集まるイベントが開かれており、様々なお菓子を無料で持って帰ってくることができた。

企画者名 A205塩崎

ろーきるディアーズ

寮祭期間中に寮祭関係者が発生させたロードキルの鹿を解体して食肉として処理した。企画者が関知しているロードキルの鹿はエクストリーム帰寮初週に参加者を送り届けて帰ってくる途中の車が事故した1頭のみである。信楽の国道422号線沿いのエリアで、界限では鹿多発地帯として有名な場所であった。

ロードキル発生の知らせを受けた企画者はそのときエクストリーム帰寮の運営に携わっていたが、最後の参加者をエクストリーム帰寮企画者と共に送り届けて帰りに鹿を回収することにした。3時頃に出発した車は、参加者を2箇所に落とした頃には4時を回っており、ロードキル現場に到着したのは5時過ぎであった。

行ってみると鹿はまだ生きていたようで、道路から離れて近くの定食屋の駐車場に鎮座していた。脚を悪くして動けないようであり、放っておいても死ぬだけだと判断した我々で近くの手頃な石を用意して鹿の脳天に叩きつけた。エクストリーム帰寮企画者は狩猟免許を持っておりそこらへんの法律に少しは明るいようであり、道路上でのこのような行為(=狩猟)は犯罪らしいが、

私有地内でかつ投擲は狩猟免許の不要な狩猟方法であるということもそのときに知った。鹿は脳震盪を起こしたようだったがまだ息の根を止めておらず、帰りの道中ずっと後ろから鹿の寝息とときたまがさごと体を動かす音が聞こえ、いつ目を覚ますことやらと気が気でなかったが終ぞ帰寮するまで鹿が動き出すことはなかった。帰寮する頃には6時半頃になっており他にも4名ほど見学したり作業を手伝ったりしながら鹿を解体した。

寒さに凍えながら、全ての参加者が寝る前で意識が朦朧としながらの作業で、鹿の死体が骨付き肉になるころには8時を回っていた。これを更に食べやすい大きさのブロックに解体し終わると10時過ぎだったと記憶している。私はそこで力尽き、ブロック肉になった鹿を炊事場に放置して気絶した。13時前に談話室で目を覚ますと完成した鹿肉に群がる談話室民によって既に一部が焼かれて食されていた。私も第一陣食べたかったなと思いながら焼いた鹿肉をパスタと和えて食べた。夜には焚火が行われていたのでそこに余りの全ての鹿肉を供出して食べた。良い火力で硬くなり過ぎずに適度に火を通すことができて美味しかった。他の参加者もカレーにしたり揚げたり思い思いに鹿肉を消費したようである。

しかしながら、鹿肉の精肉は非常に面倒臭く、できることならばロードキルを発生させないことが第一であると今回初めて鹿肉の解体に関わってみて強く思った。

企画者名 C203宇野沢

企画名 寮祭のMYタイムテーブルをつくろう！

日時 12/1 16:00～

参加人数 10名弱

当日の様子・反省

14:45から、寮祭パンフレットと裏紙、企画の看板、MYタイムテーブルのフォーマット等を準備。開催場所の食堂で時計台コンパの集約が行われていたため、予定の15:00より1時間程度遅らせての開始となった。食堂の机2つ分ほどのスペースに、常時5~6人が集まり、各々が10日間のMYタイムテーブルの作成を楽しんだ。同日開催のディナーショーの準備(折り紙作成)を行う人もいた。終了時刻も1時間ほど遅らせ、18:00に解散とした。

反省点としては、筆記用具を用意していなかったもので、用意しておくか、事前に持参するよう呼びかけるかしておくべきだった。また、MYタイムテーブルのフォーマットを事前にコピーしておき、そこに書き込める状態にすれば記入がスムーズに行えたと思う。企画全体としては大きな滞りなく、終始和やかな雰囲気で開催することができた。

企画者名 C203宇野沢

企画名 耐久ポケモンカードバトル&開封会

日時 12/7 23:00～

参加人数 約20名

当日の様子・反省

開催者私物のデッキ(未開封スターターデッキを含む)を7~8つ、デッキ付きゲームボード1組分、および未開封のカードパックを30パックほど事前に用意した。開催場所の食堂で総長室突入の意志一致が行われていたため、予定の22:00より1時間程度遅らせての開始となった。開始直後は4人が集まり、スターターデッキの開封会後、そのまま対戦をした。人が増えるに伴い、プレイマットを増やし、最大5組(10人分)まで場所を拡張していった。翌1:00ごろ、対戦を中断し、カードパックの開封会を始めた。その場にいた10~15人に手を洗ってもらったあと、カードパックを一つずつ配り、開封会を行った。開封後のカードは、私物につき開催者が全て回収した。その後も人が入れ替わりつつ盛況した。自作のデッキを持ち寄ってくれた寮外生のおかげもあり、会場の全員が滞りなく対戦を行うことができた。徐々に縮小しつつ「耐久」を行い、6:00ごろに最後の対戦を終えてお開きとした。

反省点としては、カードパックの購入予算を取っておけば良かったことと、予想以上の集客があり、主催者側が提供したデッキだけではキャパオーバーになりそうだった点が挙げられる。また、

深夜出発の企画と被ってしまったのが少し残念だった。カードパックを半分弱余らせてしまったので、タイミングを見てもう一度開封会を挟めれば良かったと思う。企画全体としては、各々が対戦や開封を楽しみ、参加者同士の交流も生まれ、カードの紛失・破損などのトラブルもなく、翌朝までしっかり「耐久」ができたので、おおむね成功したといえるだろう。

企画者名 C203宇野沢

企画名 虹になろう！

日時 12/9 11:00～

参加人数 約15名

当日の様子・反省

新たに購入した「リーゼ ヘアモンスター」6本と、去年の余りの4～5本、去年も使用したフェイスペイント、加えて、寮生から譲り受けた複数色のネイル、鏡2セットを事前に準備した。朝が早かったため、および寮祭ライブの設営と被っていたため、予定の10:00より1時間程度遅らせての開始となった。前日の全寮コンパの影響か、12時過ぎまでは人の集まりが悪かったが、昼過ぎからは来客で賑わった。ヘアカラー剤で寮祭パーカーを虹色に染める猛者も現れた。一人ひとりが虹になった様子を写真に収め、楽しんだ。終了時刻を14時過ぎに設定し、それ以降はセルフサービスと周知したが、区切りどころが難しく、食堂で開催者に声をかけてくれた人には17:30ごろまで虹のサービスを提供していた。ライブ終了後の20:00過ぎに道具を片付け、完全撤収とした。

反省点は、設定していた開催時間では早すぎて人が集まらなかったことと、終了時間をずらすと延長したうえに主催者のほぼワンオペ状態だったため、負担が大きくなってしまったことだ。来年は、人を組織し、セルフサービスでも開催中だと分かりやすいような大きめの看板を事前に用意するなど、開催者の負担を減らしたうえで、人が来やすい時間帯になるべく長く開催し、より多くの人が虹になれるよう工夫したい。

企画者 C105嶋村

「まえだりょう祭」

去年に続いて開催したが、今年は他ブロックの参加者が2人だけと非常に少なく、内輪飲み会の様相を呈してしまった。当該のサークルの後輩がパンフを見てわざわざ来てくれたのは驚きだったが、サークルでの顔と寮での顔を使い分けている当該の中でペルソナの衝突が起こり、終始やりずらさを感じていそうであった。

仲の良い同期の方1名から、「行けなくてごめん、いつも感謝してる」とのLINEが届いていたのはとてもハートフルだった。フェードアウトしがちな3回生世代が、当該を中心に少しでも仲の良いままできてほしいと思う。

企画者 C105嶋村

「寮生麻雀」

製作段階から始め、2時間半ほどで完成した後に実際に打ってみた。とても奥の深いゲームだったし、寮生について詳しくなれる、団結麻雀であった。悪いことを考える参加者もいなかったが、随時牌の人を入れ替えながらより良いゲームにしていきたい。

企画者名 A310 橋本

企画名 エクストリーム帰寮

日時 12/1 22:00- 12/7 21:00-

参加人数 のべ250人ほど

当日の様子・反省 今年は混雑防止のために2週に分けて開催した(これの是非は後で述べる)。1週目は22:00-2:00にかけて、2週目は21:00-4:00にかけて出発して参加者を各地に送り届けた。今年も去年の飲酒検問に引き続きネズミ捕りをちょうど本企画の時間に被せて実施していたの



で、意図的な弾圧であると思われる。今年の最長歩行距離は330km、食パンの購入斤数は269斤であった。食パンはなんだかんだ捌けた。分散の軽減のために今年は2週に増やしたが、1週目を見て2週目の参加を決めたであろう人がたくさんいたので、結局負担は軽減できなかった。イカダレースや全寮コンパと人を食い合ってしまったため、来年は1週目のみの開催に戻したい。毎年「来年は絶対にやらん」と言い続けているので、今度こそA310橋本は来年以降メインの運営をやるつもりがないことをここに記録として残します。

企画者名 A307田村

"企画名「AB棟間綱引き」

開催日時 12/4 13:30～

参加人数 60人程度

当日の様子・反省

毎年綱を借りている近隣の中学校から今年も綱をお借りして実行した。綱は11月29日に借り、企画翌日の12月5日に返却した。

事前準備として、当日朝に企画者を始めとする有志で綱を屋上に引き上げておいた。また、今年よりスターターピストルを導入した。

本企画は13:00に開始予定であったがトラメガの使用がブッキングしてしまったため、開始を30分遅らせる事とした。

企画が開始されると今年も恒例のA棟民とB棟民の熾烈なレスバが繰り広げられた。このレスバを織り交ぜつつ計4回の競技を行い、その全てにおいてA棟が敗北したが、企画者の判断により、勝負は来年に持ち越しとした。全体を通して、あまりにもB棟優勢であったため、勝負が拮抗せず、若干進行がグダった印象であった。

来年度以降も引き続き、熾烈な綱引きが見れる事を期待したい。"

企画者 A309持留

ルーベンスの絵を飾る

常設(12/8～) 参加人数:不定(展示)

『フランダースの犬』で有名な「キリスト昇架」「キリスト降架」をプリントアウトして展示した。全寮コンパ、エクストリーム帰寮などで力尽きた人々の魂が救われるよう祈った。あまり目立つところに飾れなかった点は課題としたい。

企画者 A309持留

サメ映画上映会

日時:12/5 21:00～ 参加人数:10人

「シャークネード」「ゴースト・シャーク」の2本を上映した。小規模ながらほどほどに盛り上がりを見せ、サメ映画のポテンシャルを発揮することができた。次回はより厳選したものを上映したい。

企画者 C101鏡

企画名:勝手にヤンパオ

日時:12/14 BLK後

場所:ロビー

人数:15人ほど

内容:ヤンパオ(元定食屋, 現弁当屋)で購入した弁当をみんなでじゃんじゃん♪楽しんだ。全員組長になった。

企画者 C101鏡

企画名:ラグビーvsアメフト

日時:12/1 夕方

参加人数:5人

内容:何の事前準備もしていなかったが急遽お客さんが来てくれたので両スポーツの試合映像を流しながら解説しつつラグビーをこき下ろした。とても愉快だった。

企画者 C101鏡

企画名:27歳のハローワーク

日時:12/9 21時ごろ

参加人数:3人

内容:B12大澤(仮名)ちゃんの将来を3人で考えた。日本の未来は意外と明るいのかもかもしれない。

企画者 C101鏡

企画名:上島心から笑わせる

日時:12/7 21時ごろ

場所:ロビー

内容:企画”握手会”でアイドルになっていた上島を本気で推した。尊かった。

企画者 C201河

キッザニア youtuber編

してない。キムチに予算をオールインした。

企画者C201河

THIS IS MUKAI TRANSFORMED 状態

SITENAI

企画者 B302渡辺

熊野寮文学フリマ

日時:12/2(土)正午～夜

参加人数:10人くらい

当日の様子:当日までに参加者を募り、短歌や俳句や小説など、各自創作物を冊子にまとめてもらおうと呼びかけた。当日は、正午から13時過ぎまで出店者が集まらず、企画者は食堂でひとり、「文学を気取ってる痛い奴」という周囲の白い目に耐えることを余儀なくされた。しかし、その場で「依頼されて字を書く人」やリバタリアンの機関紙を販売する人が現れ、次第に活況を呈した。企画者がコーヒーを提供することで、作品を頒布するに当たっての簡単なやりとりだけでなく、買いに来てくれた人々とのより深い交流をすることができた。くま文フリは同釜会まで続き、俳句を使った遊びを通して、寮外生らも混じって楽しく交流した。

反省:事前に出店を呼びかけていた人々の半分が原稿を落とした。当日まで出店者を缶詰にするべきだった。

以下に、参加者が一文字ずつ書くことで完成させた俳句を紹介する。

ゆばをはむ(湯葉を喰む)

きざなせなかに(気障な背中に)

おくみかん(置く蜜柑)

りりりのひ(りりりの日)

でんしんをきき(電信を聞き)

すれちがい(すれ違い)

にかけにで(2掛け2で)  
よんとさけべば(4と叫べば)  
しょうきんおう(賞金王)

企画者 B302渡辺

本返せない人コンパ

日時:12/9(土)20:00~22:00

参加人数:3人

当日の様子:図書館の本を長期にわたって延滞している者が集まり、ランキングを模造紙に張り出したのち、附属図書館と吉田南図書館に返しに行った。最長延滞者は281日に及んだ。また、すでに本を返却済みだったのでランキング外としたが、渡航先のイランに図書館の本2冊を置いてきたため何千円も弁償した人や、全寮LINE上では、2年以上延滞しているという猛者も観測された。大学図書館の本を延滞してしまう理由には、貸し出し罰則期間の適用により、レポートや論文に必要な本が再び借りられなくなることを避けて、ずるずると延滞してしまうことが挙げられる。附属図書館には罰則期間撤廃の検討を切に望む。

反省:当初の開催日から延期したので、参加者には3日間余計に本を延滞させてしまった。

企画者 B302渡辺

短歌

日時:12/4(月)21時ごろ

参加人数:10人くらい

当日の様子:寮祭企画「俳句」と同時開催し、短歌が負けたら下の句の7・7を取り、俳句が負けたら7・7をつけるという、短歌と俳句それぞれのアイデンティティをかけた戦いが行われた。企画者の好きな短歌を例にとって鑑賞のポイントをスライドで紹介したあと、実際にいくつかの現代短歌を参加者に鑑賞してもらった。続いて、「以下の短文が、短歌か俳句かツイートか見分ける」クイズを出題した。最後に、俳句とは、短い定型詩どうし潰し合うよりも、共存繁栄して千年後も生き残っていく戦略で合意した。

企画者 B302渡辺

ゆあーんゆよーんやや詩人

日時:12/6(水)13時ごろ

参加人数:6人くらい

当日の様子:萩原朔太郎、宮沢賢治、北原白秋、中原中也の詩の内容を、企画者がイラストで表現し、参加者にそのイラストを読み解いて詩を書いてもらった。最後に優秀者に「熊野寮の桂冠詩人」の称号および、副賞として中原中也風の黒いソフト帽を授与した。いくつも素晴らしい作品が生み出され、自分の選んだ詩を出題してくれる参加者もいた。

反省:真剣な作品とウケ狙いの作品が同時に提出されたため、評価が難しく、どっちつかずの企画になってしまった。

以下に、今企画で生み出されたすばらしい作品の数々を紹介する。

「およぐひと」

あの子はきっと狼男のなりそこない

満月を浴びるだけでは狼になれやしない。

だからああして泳ぐのだ。

泳いで月を浴びれば心臓にやっとのことで毛が生える

心臓の毛だけがあの子の狼の血を証明する。鐘が鳴る。

「およぐひと」  
けのびをして流れに身を任せれば  
月の照る海に心臓がとけていく  
私の血は幾多の足を持つ赤いくらげ  
彼は私を離れどこへゆくのだろう  
ああ、海の底から鐘のような鼓動がきこえる

「およぐひと」  
黒い月の沈むとき  
海にひとつの背泳ぎが浮かぶ  
その心臓は海月となって  
とおくで海月は海水をひとくちのみ  
ひとつの鐘が割れる

「およぐひと」  
ぽよーんぽよーん  
泳いでたら目からなんか出たよーん  
巨人の親指だよーん  
って左胸にくらげいるよーん  
ああ泳ぐ人だよーん

「ありあけ」  
犬がうんこした  
だから  
月の矢が七つ刺さった  
僕の顔に  
穴が開いて  
足はちりくずになった  
だけどありあけは  
それでもありあけは  
それからありあけは  
そしてありあけは  
ありったけの待ちぼうけを  
僕としているだけ

「ひがんばんな」  
少女が立つてゐた  
ひがんばんなの向かうに  
墓が見えた あの墓はいつか見た墓  
彼女は墓の方をみていた  
僕の墓をみていた  
もうもうとした赤の向かうで  
僕の魂ももうもうと燃えていてほしいものだ

「蠕虫舞手(アンネリダ タンツェーリン)」  
アンネリダ タンツェーリンは海の底に暮らして居ります  
ぷくぷく ぷくぷくと  
その細長い口から吐き出す泡は

鈴の音のように明るく響きますので  
アンネリダ タンツェーリンはいつだって人気者です。  
アンネリダ タンツェーリンはその六つの足に  
色とりどりのくつ下をあき  
海の底を器用に泳ぎまわります  
ある日アンネリダ タンツェーリンがおめかしして  
左のうしろ足に金のししゅうの入ったくつ下をはいて出かけていると  
ぷかぷかといくつかの真珠が浮かんで居りました  
アンネリダ タンツェーリンは  
「これはいい、海の仲間たちに見せてあげよう」と  
その真珠をひとつづつ靴下に入れていきました。  
さいご左のうしろ足のくつ下に真珠を入れようと  
真珠が金のししゅうにふれたとき、  
真珠はぴかぴかと輝きだし  
その光にアンネリダ タンツェーリンは目を開くことができません。  
やがてその光は海を分け  
輝く大地があらわれました。  
今も大地のどこかには  
アンネリダ タンツェーリンのくつ下と  
6つの真珠が眠って居ります。

「蠕虫舞手(アンネリダ タンツェーリン)」  
バタフライがタンツェーリンしたナイトに  
バタフライがドリームをゲットした  
バタフライがアノニマスにアンネリダしたのは  
あんまりだ(以下くり返し)

「骨」中原中(なか)也  
骨をひとつづつ  
道に落としてきてしまった  
ある朝に手を失い  
ある夕べに足を失い  
だるだるの皮となった私はもう  
頭蓋と空虚な眼を持つばかりだ  
思い出すのはふるさとのうたげ  
大きな掘りごたつを囲って  
豊穡の歌はやまず  
酒は杯にあふれた  
だが私はふるさとを捨てたのだ  
ふるさとを捨てた私の骨に行き場はなく  
私は骨をひとつづつ  
道に落としてきてしまった  
道に落ちた私の骨から  
ある朝花が咲き  
ある夕べ鈴虫が生まれ  
私がついに落とした頭蓋を  
そっと彩ってくれるだろうか

「骨」アル原中也

何気なくここに来たその君、見てごらん、これが僕の友の骨  
机を囲んで友と語らい、鍋をつつき、麻雀を打っていた僕の友の  
たしかにこの場所で生きていた一人の人間の骨だ  
それが今やこのぬかるんだ土地でどういう訳だか顔を出し、しとしとと雨に降られながら、見も知  
らぬ君に見つめられている。  
運命だとか、無常だとか、そんなことを生きている君に説いて聞かせるつもりはない  
でも少し立ち止まって考えてほしい  
人が生きるとはどういうことか  
人が死ぬとはどういうことか  
街の雑踏に還ったら、全てを忘れてしまってもいい  
でも一つだけ言わせてほしい  
君、人間は酒にだけは気をつけにやならない  
僕は  
「同居人を守るため」  
「ここで死んでも幸せだから安心してくれ」  
「先生、ウォッカのわびさびが足りません！！」  
と陽気にあるいは深刻に言う人々を沢山見てきたが、  
そんな言葉は一晩経てば朝顔の露のように儚く消えるものだ。  
下手な意地は張らず、自分の体の声を聞いて、  
酒にのまれず のんでやらねばならない  
死屍累々の食堂の畳に一人佇んで  
一人素面のさびしい私は、  
閑散としたこの場に踏み入った君に、  
心からの忠告をせずにはいられなかったのだ

「豆電球式」

垂れ紐を引き抜いてしまって  
もう点けられなくなった豆電球  
暗い畳の上では肌はいつもよりひりひりする  
もし豆電球がヒト型ならば、  
見つめあうだけで灯りが点くんだ。  
そしたら君を抱き寄せて  
ワルツを踊ろう。  
畳が擦れてフィラメントが焼き切れるまで。  
豆電球式の同居人さ。

「豆電球式」

足には忍耐力を  
手には創造力を  
目にはビームを宿していきたい  
答えのないことを模索するとき  
君は簡単に「哲学」という語を口にするが  
本当は論理なんて大嫌いだろう？  
君の腹にとりつけられた  
すぐれた豆電球の熱と明るさで  
君は重力を克服し  
君はひらめくのだから

言葉などにもう頼らぬよう  
足には忍耐力を  
手には創造力を  
目にはビームを宿していきたい

企画者 B207小澤  
全寮にらめっこトーナメント  
12月2日 午後8時ごろ～  
場所: 食堂  
参加人数: 7人

概要: 本来3時から開催の予定であったが、企画者が完全に忘れていたため遅れて開催。本企画に参加するために来ていた寮外生を大幅に待たせてしまった。寮外生が熊野文フリの卓に参加していたため、その近辺にいた人たちを巻き込み、また同釜会に呼びかけてOP1名に参加してもらった。

最終的に件の本企画のために来た寮外生が優勝した。さすがの気合である。優勝賞品として、予算1000円で優勝者に欲しいものを買うつもりであったが、優勝者の後の予定がつかえていたため、優勝者の意向により他の出場者たちで1000円分のささやかなコンパを開催し、互いの健闘をたたえた。

良かった点: レギュレーションをしっかりと定めたことにより実りある勝負ができたように思う。

反省: 何より企画の開催日時を把握しておらず、参加者を待たせ、また後の予定を押してしまった。また賞品を事前に用意してスムーズに進行できるようにするべきだった。

企画者 B207小澤  
誰にも伝わらないモノマネ百物語  
12月8日 午後11時ごろ～  
場所: 食堂  
参加人数: 約10人

概要: 本来12月4日開催予定だったが、ないモノマネ大会と抱き合わせにするため全寮コンパ中に変更。コンパも落ち着いてきたところに、ストローメガネコンパ参加者を巻き込んで開催。のんびりとした雰囲気の中、各々の誰にも伝わらないモノマネやないモノマネを披露しあい、ネタが尽きてきたころ解散した。

良かった点: 知らない人のモノマネをたくさん見られてよかった。ともすれば変な感じになりかねない企画だが、参加者各々が心得ある人々だったので終始和やかであった。

反省: 百物語のフォーマットを完全に無視していた。締め方をあまり考えていなかった。

・四条大運動会  
企画者: 図書室長江  
12/2 13:00～17:00  
30人くらい？

毎年恒例の四条大運動会を今年も開催した。昨年の様子から、権力はますます弾圧を強め、寮生の行動を妨害しようとしたが、寮生はそれに全く怯むことなく、勝利的に運動会を闘いぬき、四条を解放区とした。

#### ○準備段階

今年は、寮祭2日目、時計台コンパの翌日に開催するという鬼スケジュールで、企画者は例年の買い出しを外注し、当日の朝からちまちました作業をするなどして、多忙な中で何とか準備を貫徹できた。

今年は激しい弾圧が予想される中、事前に作戦会議などを設定する構想があったが、なかなかそこにリソースを割くことができず、ぶっつけ本番を迎えてしまうことになった。

昨年、AB棟間綱引きの企画者との連携不足で綱を用意できなかったが(詳細は昨年総括)、今年は適度な長さ・重さの綱を新規に購入する判断をした。これがかなり予算オーバーだったので、心ある上回生はカンパしてくれると嬉しい。

#### ○当日

13時開始予定であったが、例年のごとく寮生の集まりが非常に悪く、1時間半遅れでの開始となった。例年の遅刻の原因は前日のコンパによる寝坊だが、今年の1回生は非常に元気で、前日の疲れの色を全く見せずに朝から修学旅行に行ったりサイゼに行ったりしていたことが今年の主な遅延の原因だった。

駐輪場での綱展開の練習と意思一致をしたのち、寮生の隊列は三条河川敷に向かい、開会式・準備体操を挙行了した。

三条河原町交差点へ向かうと、2時間の待ちぼうけを食らった公安・機動隊が待機しており、寮生に詰め寄ってきた。普段は全人民が政治主張を飛び交わす場となっている三条名店街前の一角は、不当にも京都府警が占領していたのだ。昨年は公安が10名弱いた程度だったので、三条の段階でここまでの妨害をしてきたことは大きな踏み込みだ。しかし、攻防の中で寮生が騎馬を組み始め、気付けば解放区が勝ちとられていた。ここで寮生たちは最初の種目「ゲバ戦」を貫徹し、国家権力による妨害をものともせずに関いぬいた。

新京極通に移動すると、ついてきた警察が前方に立ちはだかり、寮生の通行を妨害した。寮生たちは二人三脚を組んで走り出すことでこれを一蹴。四条通りまでのデッドヒートを繰り広げた。

次に四条通りでの借りもの競争。引かれたお題は「ストゼロを飲んでいる人」「高い志を持っている人」「エスプレント語を話せる人」「高知から来た人」。唯一お題を見つけてこれたのは「高い志を持っている人」で、京大への編入学を目指している学生と出会うことができた。参加者がお題を探している間に、パレスチナ連帯デモが河原町通りを南進し、寮生からもエールが送られた。

そして、四条河原町の交差点でのパン食い競走だ。これまで警察が見ている前で堂々とやることはなかなか困難であったが、今年は堂々とやりぬいた。

そしてお待ちかねの四条大橋の綱引きである。四条大橋の西詰から綱を高速で展開する作戦を発動。しかし、警察は肉壁でもってこれを食い止めようとし、寮生に対して暴行を振るい、引きはがそうとしてきた。一旦橋の下へ退避したのち、警察は四条大橋へ戻ることを絶対に許さなかった。寮生は1回生を先頭にこの不当な規制に抗議し、弾劾した。今年も四条大橋での綱引きをすることはかなわなかったが、警察と対峙する寮生の戦闘性・組織性は年々高まっていることが確認できた。来年以降は、スクラム形成などより組織的な動きを練習しておくことができれば、警察を圧倒することができるポテンシャルを有しているようにも思える。

#### ○総論

総じて、警察はこれまでで最も激しい弾圧をかけてきたが、寮生はそれを上回る戦闘性を発揮した。言ってしまうえばモラトリアム的な企画であり、警察による妨害さえなければ何も問題の起こらない四条大運動会に対して、これだけの戦力を投入して弾圧してくるのは、それだけ学生が自らの力の大きさを自覚することを恐れているからであり、街頭を解放区とする内乱の要素を含んでいるからである。実際に、四条大運動会を経験した寮生は、当局との攻防などにもより積極的に参加するようになっている。それだけ、四条大運動会が持っている潜在的な力は大きい。



しかし、だからといって、現在のままの四条大運動会を漫然と続けていけばいいとは思えない。先述したように、戦術的な意思一致会議をしっかり開いて、より組織的な動きができるようにしていくことが、運動会をより勝利的に貫徹するためにも、その地平を寮の直接的な闘争に環流していくためにも必要だ。また、世界中で戦争が起こっている情勢下、我々は単に遊んでいるだけでいいのかという点は、厳しく問われなければならない。内容的にも、実践的にも、真に全世界の被抑圧人民と連帯し、解放を勝ちとっていくのに寄与するものへと飛躍していきたいと思っている。そうでなければ、不当な逮捕弾圧などに対抗する思想的軸を我々は見失ってしまう。来年以降もがんばろう！ 一緒に運営してくれる人募集中です！

### ・七五三

企画者：図書室長江

12/10 23:00～

30人くらい

七・五・三回生の成長と飛躍を祝うための祭典を行った。当初は4日に開催予定であったが、企画者の怠慢により準備ができておらず、最終日に延期した。当日までに、千歳飴をAmazonで購入し、紅白にちなんだ食べ物をフレスコで購入して準備した。

当日は、寮祭ライブと片付けの遅延により開始時間が大変遅くなってしまったが、多くの参加者が率先して参加してくれた。当初は、おふざけ企画として考えており、寮祭パーカーの着付けに始まるつもりだったが、企画者が会場に着くころには、スーツや着物に身を包んだ7, 5, 3回生が大挙して詰めかけ記念撮影を開始していた。用意していたおふざけはスベリにスベった一方で、同期の集まりとしては成功し、遠方にいる動機からのメッセージが最も好評であった。重要なのはしょうもないネタなどではなく、絆なんだなぁと感じた企画であった。企画者は7回生であり、来年以降はこの企画を主催することはできないが、将来の7, 5, 3回生が、自分たちの集まる機会として主催してくれたらうれしい。

### ・熊野寮祭2021を終わらせる

企画者：図書室長江

常設

貫徹されず。

やっぱり、すげえわ、熊野寮祭2021。全然終わんねえんだもん。終らせられねえんだもん。企画者含めて、たぶん誰もアドベントカレンダー書けなかったよね。

寮祭貫徹。寮祭を寮生が貫徹するんじゃなくて、寮祭が時代を貫徹しちゃってる。もうだれにも止められない。当局にも岸田政権にも止められない。

この寮祭を止められる日は来るのだろうか。未来の寮生に託して、わたしは筆をおく。

### ・熊野寮債

企画者：図書室長江

常設

今、全世界を大恐慌が襲っている。74・75年恐慌で、戦後世界体制は根底的動揺を開始し、帝国主義の基本矛盾が爆発した。新自由主義政策の導入は、この危機を乗り越えることはできず、むしろ矛盾の深まりがいつその危機を加速させた。2008年のリーマンショックで米帝は完全に崩壊を迎える一歩手前まで陥り、中国の財政出動でなんとか延命したが、立ち直ることができないままコロナ危機を迎え、経済危機は深刻化している。こうした情勢の中、米帝は債務不履行一歩手前に何度も陥り、今年に入ってから格付け会社が次々と格付けを引き下げている。基軸帝国主義国の国債の格付けが引き下げられるという異常事態に象徴されるこの経済・支配の危機を乗り越えることができるのは、戦時経済への移行と台頭する中国を武力で打ち負かし自らの経済圏へと取り込む道のみだ。だが、そんな戦争の先には破滅しかない。いまこそ、戦争を止めるた

め、熊野寮祭を圧倒的に成功させることが求められている。そのためには資金が必要だ。熊野寮債を発行し、全世界の労働者人民の投資を集める必要がある、と考え、この企画を考案した。が、それは企画者の怠情によってかなわなかった。熊野寮債発行委員会は完全に崩壊したのだ。しかし、それでも熊野寮祭は戦闘的に勝ちとられた。熊野寮祭に熊野寮債は要らなかったのだ！ 熊野寮債発行委員会が崩壊しても、熊野寮祭実行委員会が団結して寮祭を運営することで寮祭は貫徹されたのだ！ かくして、自治寮防衛に必要なのはマネーではなく団結であることが示された。このことを証明できただけでも、熊野寮祭企画「熊野寮債」をやった甲斐があった。寮祭貫徹！ 寮債粉碎！

・津々浦々コンパ

企画者：図書室長江

ゲリラ

「全国・全世界の津々浦々の名産品が集まる」などという帝国主義的収奪を正当化するニセ津々浦々コンパが跋扈する中、全国・全世界の津々浦々をコンパ会場とする我が真正なる津々浦々コンパは、企画者の度し難い怠慢によって全く開催されないという大敗北を喫した。しかし、熊野寮祭の果敢な戦士たちは、京大キャンパスをはじめ、四条や京都駅大階段、果ては魂心屋までも人民の解放区とし、そこでコンパをする地平を作り出したのだ。寮生と全世界の労働者人民が団結すれば、世界中の津々浦々までも解放し、とこしえの宴を勝ちとる展望を示したのだ。我が真正なる津々浦々コンパは、帝国主義的ニセ津々浦々コンパを打倒し、全世界を解放してコンパ会場とする日まで、熊野寮祭実行委員会、そして闘う全世界のプロレタリア人民と徹底的に連帯して闘いぬく。

企画者名 C401後等

企画名 RITZ PARTY

日時 12/8 22:00~23:00ほど

参加人数 10名ほど

当日の様子・反省 7日に実施する予定だったが、企画者の別の用事とかぶってしまい、全寮コンパ中に実施することになった。実施のタイミングは変わってしまったが、各々が定番のチーズやジャムからだし巻き卵やごはんですよ、ほぐし鮭まであらゆるものをリッツにつけて食べるという企画者がやりたかったことはできており、参加者を満足させることもできたように思う。

企画者名B207小澤

洗車

12月4日 午前12時～

場所：エネオス天王寺店

参加人数：5人

概要：アルファードを借り、洗車に出かけた。巨大な回転ブラシや乾燥用エアコンプレッサーなど迫力あるマシンの数々に参加者一同はたいへん高揚した。帰り際にはエネオス併設のドトールでドリンクを購入して楽しんだ。

良かった点：楽しかった。寮生の友人も参加して一緒に楽しんでもれており、洗車の求心力を感じた。

反省：複数台で行く想定で予算を多めに取ったが、思うより人が集まらず予算を余らせてしまい、ドトールのドリンク代というグレーな使いかたで消費してしまった。エネオスに訪れたタイミングで洗車コーナーが混雑しており、不慣れな企画者が後をつかえさせてしまった（結果的に1台で行ってよかった）。今後は洗車に習熟するとともにこうした企画の際は空いている時間を狙う。

企画者名 C401後等

企画名 BC棟間コンパ・屋上

日時 開催せず

参加人数 0名

当日の様子・反省 BC棟間コンパ・地下の後に屋上で軽く茶でも飲もうと思っていたが、地下の参加者が皆夕食を食べに行ってしまったので断念した。

企画者名 C401後等

企画名 BC棟間コンパ・地下

日時 12/5 15:00~16:30

参加人数 10名強

当日の様子・反省 事前準備として、地下への入り口を開けっぱなしにするため、警告するマークを印刷して何枚かまわりに貼った。また、地下で食べる用のおでんや酒、ソフドリを買ってきておいた。地下内部に元々ちゃぶ台があって驚いたが、おでんなどを置くのに便利だった。反省点として、ヘッドライトを用意すべきだったことと、マスクをつけて来るよう周知すべきだったことがある。寮食の汁物のお椀が埃まみれで発見されたが、上に持ちだすのを忘れたので誰か興味のある人に回収してもらいたい。

企画者 寮外小林

お風呂入らないコンパ

食堂 5日

参加人数10人

当日の様子 最初人が少なかったので食堂で募集したところ入ってない歴1ヶ月の人間が釣れた。本コンパ史上もっとも歴が長い人間である。

反省点 なし

決算 銭湯券2枚と100円ほどのカンパをもらった ちゃんと銭湯行ったよ

企画者B207小澤

自転車一斉処分

各種折衝のことを考えたら面倒くさくなってしまい開催せず。

企画者名 C401後等

企画名 アフリカンカンフーナチス上映会

日時 12/10 22:00~23:30

参加人数 20~30人

当日の様子・反省 寮祭ライブのステージが片付いた後に食北にスクリーンとプロジェクターを設置し、作中の大道具を一部簡単に再現して雰囲気を作って開催した。事前にツイッターの寮祭アカウントにDMがあった通り、作中に登場する薬酒であるアドンコの持ち込みがあった。また、これもDMで連絡があった通りアフカン2のプロデューサーが参加し、アフカンシリーズの監督であるセバスチャン=スタイン氏とzoomで挨拶することができた。大団円のシーンでは爆笑を生んでいた。例年の寮祭では寮祭ライブが終わると寂しい気持ちになって終わってしまうが、アフカン上映会のおかげでそうならず済んだという感想を聞いて嬉しかった。反省点として、激しく血の出るシーンやナチスを模したシーンが登場するので、もう少しその旨を周知すべきだったと思った。上映前に説明はしたものの、途中からの参加者も多かったので、上映中にも見えるような場所に注意書きなどすべきだったかもしれない。

企画者 C401安波

テキーラで遊ぼ

12/3 23時から

20人

テキーラを2瓶買って遊んだ。テキーラは度数が強いのであまりみんな楽しくなさそうだった。来年からはエルディアボロとか作ろうと思う。

企画者 C401安波

酒Breaking down

12/3 23時から

10人程度

朝倉未来みたいな青いサングラスを誰かにかけさせてその試合決定でと言ってもらった。試合が決定した二人は酒を飲んだ。

企画者 C401安波

第1回熊野寮の使いやあらへんで！！この一吸に命をかけろチキチキきタバコ王者決定戦  
企画を行っていない

企画者 C401安波

3回生コンパ

12/7 21時から

20人程度

3回生だけでなく潜在的3回生も多く参加してくれた。皆でおでんを囲んでいっぱい喋った。企画者は3回生であるが、懐かしい面々も多く参加していた。参加者の一人が泥酔の末椅子から転げ落ちて救急車に運ばれていった。一人だけを酔わせない対策(皆でお酒を飲む、一人に飲ませすぎない)をする必要がある。

企画者名:B410平松

企画名:リレー小説

日時:常設

参加人数:9人ほど

当日の様子・反省:企画者の怠惰により、書いてもらう用のノートの用意が遅れた。企画者は最初の一文を書いただけという雑なパスをしてしまったが、みなうまいこと書いてくれて最終的には大団円を迎えていた。奇想天外な物語が紡がれていて面白かったが、他人が続きを書いてくれる、自分はこの先に責任を負わなくていいという意識からか、ぶっ飛んだことを書きがちである。来年以降もやるとしたら、できた小説をもっと大々的に公開できたらよいと思う。

企画者名:B410平松

企画名:ドレッシング祭り

日時:常設

参加人数:160人ほど

当日の様子・反省:12月29日に洛北阪急スクエア内のKALDI、HELPにてオリーブオイル、塩などを含め、サラダにかけ得るものを¥10,000分購入した。12月5日の昼にドレッシングを設置した。ドレッシングは思いのほか早くはけてしまい、7日昼食時には、サラダにオリーブオイルのみをかけて食べる人が散見され、気の毒であった。セレクトは良かったとの声をいただいたが、高価で量の少ないドレッシングばかりを買っていると寮祭期間10日間の寮食をフルににぎやかにすることは難しいようだった。

寮祭企画「魂心家占拠」総括

文責:旧会議室 松田

日時: 12/8 1時頃から3時頃まで  
場所: 魂心家大津店  
参加人数: 20人

#### 当日の流れ

食堂で魂心家に行きたい人を集め、魂心家に向かった。魂心家の席数が多かったため完全に占拠することはできなかったが、店員が注文を間違える程度には大人数であった。ラーメンを食べ終わった後はみんなで記念撮影をし、寮に帰った。

#### 感想、反省等

- ・魂心家は一番おいしかった。
- ・一回生が主体的に人集めをしてくれたのが良かった。
- ・魂心家を占拠できないどころか、過去最高の23人にすら届かなかったことが悔やまれた。

企画者名 A101中川  
企画名 四畳半神話大系上映会  
日時 12月1日19:30  
参加人数 約20人

当日の様子・反省 食堂のモニターで四畳半神話大系の上映会を行った。この企画は寮外の吉田あやとさんの卒論調査(四畳半神話大系を視聴することによる影響)と関連して行われた。食堂で上映すべきでないと判断したセンシティブな回は飛ばした。上映会後に作中で登場した高めのカステラをみんなで食べた。また、卒論用のアンケートをとった。寮外からも何人も参加者がいた。センシティブな回があることを企画申請時には失念しており食堂モニターで上映会をしたが、食堂北部か鉄扉などある程度ゾーニングされた場所で行えばよかった。

企画者名 A101中川  
企画名 天元突破グレンラガン上映会  
日時 12月2日14:20  
参加人数 7人くらい

当日の様子・反省 本企画直前のFINAL FANTASY VII アドベントチルドレン上映会の遅れの影響で、予定より20分遅れで開始した。天元突破グレンラガンの総集編映画2本を続けて観た。寮外生が3人くらい来た。この上映会に参加するために初めて熊野寮に来た人もいた。本企画後に同釜会が予定されており、上映会が20分伸びたのでその分は同釜会中にずれ込んでしまった。来年やる際は時間に余裕をもった企画の申請にしようと思う。

企画者名 A101中川  
企画名 弾圧警備員と遊ぼう!!!!!!  
日時 12月1日12時(不開催)  
参加人数 0人

当日の様子・反省 京大正門の元弾圧警備員のymskさんを時計台コンパに呼ぶこの企画、今年で5回目くらいなのだが彼は未だかつて来たことがない。しかもついに今年はLINEの返事も返ってこなくなった。

企画者名 C401 後等 C304 斎藤  
企画名 京都駅大階段グリコ  
日時 12/2 20:00~21:00  
参加人数 30人ほど  
当日の様子・反省

#### ○流れ

18時からの開催を予定していたが、四条大運動会の終了が遅くなったため18時半からの開催に変更すると直前に周知した。さらに、企画者を含め複数の参加者が間に合いそうになかったので19時からの開始に再度変更した。しかし、大階段前で大人数が待機していたこともあり警備員数名による弾圧が始まり、19時半ごろからは警察官2名もそこに加わった。20時ごろに弾圧慣れた寮生が応援に来たことにより話し合いで解決し、警備員と警察官は帰って行き、グリコを開始。21時には撤収した。

#### ○グリコの様子

約30人の参加者のうち寮外生が10人ほどおり、恒例企画の中でも寮外生も楽しみやすい良い企画だと思った。階段を通る人だけではじゃんけんの対象が足りなかったのも、みなエスカレーターに乗っている人に対してもじゃんけんを挑んでいた。外国人観光客や小さな子どもなども含んだ多様な相手とのじゃんけんが各所で行われており、運動会後の疲れも忘れて参加者は楽しんでいた。景品は3000円分のグリコ及び江崎グリコの商品を用意した。

#### ○反省

開始時間の変更を何度も繰り返したため階段前での待機時間が長引き、警備員による弾圧が激しくなった面があった。また、京都駅までの足を用意していなかったために到着時間が人によってばらついたことも開始時間の変更に影響を与えた。話し合いによって解決できたが、途中で強行しようとする参加者もあり、意思一致の必要性が感じられた。来年以降も行う際には、車を運転する人を決めておくなど京都駅までの交通手段を決めておき、短時間で集合して一気に決行することが必要である。

#### ○弾圧対応

警備員は事前に京都駅の管理会社である駅ビル開発からグリコを止めるように要請されていたようである。危険であることや許可を取っていないことを理由に中止を迫ったきた。警察は警備員が通報したことにより、七条交番から二人来た。警察からの意識的な弾圧でないはないため、威圧的な態度をとらず、のりくすりやり過ごすほうがよい。今回は警備員二人にたいして、別々に対応してしまった。別々になるのではなく、警備員・警察VS寮生という形でその場にいる寮生全員で対応する必要がある。

企画者 B207麻生

ハラスメント学習会

講師を招く予定となっていた外部機関とのコミュニケーション不足で開催できなかった。

#### ★健康麻雀(12/1金23時、エクストリーム帰寮前)

参加者:0人

予算:0円

企画者:B403寺岡

当日の様子:麻将皇帝戦が大変盛り上がっていたため、開催せず。

反省点:運営が忙しくて出来なかった。また、昨年飛ばされた人として、一人で長い距離あるくのは結構悲しいので、覚悟を持った人物を集める気概が足りなかった。

#### ★賞味期限切れコンパ(12/6水21時)

参加者:20~30人くらい

予算:2000円

企画者:B403寺岡

当日の様子:とりあえずみんなが持ち寄ってくれたタイミングはとてつもない人数がいたが、やはりみんな賞味期限の切れた食べたくないのかその後サーっと人が減ってしまった。かなしい。  
その後、ゆっくりとお湯を沸かしたりしてうまかつちゃんを食べたり、大丈夫なのかとおそろおそろ持ち寄られた物を食べるなどしていた。  
反省点:もう少し早く集めておくべきだった。

#### ★うろ覚えファミマ(12/7木0時)

参加者:

予算:220円

企画者:B403寺岡

当日の様子:本企画は歩く方向と向きだけを指定して、人を遠隔操作して買いたいものを買うという企画である。

「おつまみ系」を指定して、みごと買い出し人を誘導してハムを買った人物が優勝した。優勝者には見事ファミマ王ということでファミチキが贈呈された。

他の参加者は「アイス」を指定して無を購入したり、「ナンプレ」を購入しようとして「グミ」を購入したなどがあり面白かった。

購入者側も面白く、「しゃがんでとって」という指示に対して虚空をつかむとか、上から何段目かという指定に対して指示者がめっちゃ悩むなどがあったがそもそも目の前に棚がないので悩む必要がないとか、棚の側面からアイテムを取る事象が発生したがゆえに「手前から何個目？」などという普通なら手前から徒労が奥から取ろうがアイテムが変化し得ないが買ってくるアイテムが変化するとか、といったトラブルが発生した。

皆さんも深夜に面白いあそびがしたくなったら、1000円以下で楽しめるのでぜひやってみてほしいと思う。

反省点:購入物品のお金を予算取っていなかったなので、普通に1000円くらい赤字になっちゃった。まあ面白かったのでヨシ。カンパくれる人いたらください。

#### ★ミリしら徹底討論(12/7木21時予定だったが、10日夜キャンプファイヤー中に開催)

参加者:5人くらい

予算:0円

企画者:B403寺岡

当日の様子:

<https://kumanoryo-pamphlet-2021.netlify.app/chapters/sections/kimetsu>

本企画は上記の入寮パンフを見てもらえるとうわかりやすいと思う。こういう企画である。

まず呪術廻戦(漢字間違えてるかも、提起者知らない)を皮切りに議論を進めた。

ポスターとかを見ながら議論していたのですが、残念ながら参加者のほとんどが五条悟とかしか知らなかったの、なんか手をくねくねさせてるひととかパンダ?とかよくわからなかった。(詳しくはポスター参照)

参加者の一人が、ずっとワンピースとかナルトのたとえを出していたが呪術廻船もしらない参加者は当然その辺の作品もわからないので、たとえが通じないという地獄が起きていた。

次に、スパイファミリー(提起者は知っている)について議論したが、アニメのポスターを見ながら議論していただいたが船と学校がメインの舞台であると思い込んでいたり、そもそも誰が家族なのか、スパイってなんなんだ、という方向に議論が広がっていて面白かった。

闇揚げが忙しくて開催できなかったが、キャンプファイヤーの横でヌルッと開催で来てよかった。

来年もし開催することがあれば、もっと徹底討論という感じで行きたい。

反省点:予定通りに開催できなかった。

#### ★闇揚げ(12/7木21時)

参加者:20人くらい

予算:5000円

企画者:B403寺岡

当日の様子:

あらかじめ高温の油と、甘くない衣とあまい衣を用意して、いろんな食材を買っておいた。

具体的な食材については以下。(た企画から持ち込まれて乱入したものも含む)

コンニャクマンナン、豆腐、プチトマト、ぼんち揚げ、シュウマイ、エリンギ、生卵、団子(ういろ)、うめぼし、さつまいも、にんにく、えび、などなど。

初めの方はゲテモノたち(コンニャクマンナンなど)を揚げるなどしていたが、最後の方になると企画者が横で開催されていたポケモンカードゲーム企画に吸われることなどが起き、結果的に参加者で勝手にいろんな揚げ物を楽しんでもらうコンパと化していた。最終的にはただホットケーキミックスと卵を混ぜた生地を揚げるドーナツコンパになっていたが、これはこれで熊野寮祭らしくてよかった。

また、今回は横で様々な食べ物系コンパが同時開催されていたが割と親和性が高くて良かったのではないかと思った。

反省点:普通に2000円くらい赤字になった。カンパくれる人いたらください。

#### ★くまのアドベントカレンダー 常設

参加者:わからない

予算:0円

企画者:B403寺岡

当日の様子:みんな記事投稿しよう!

反省点:周知が少なかったため今年は参加者が少なかった。

企画者名:A210齋田

企画名:さいだのサイダー

日時 12月10日24時頃～

参加人数 約10人

当日の様子・反省:

12月8日の全寮コンパの際に行う予定であったが、企画者が当日に眠すぎて全寮コンパを寝過ごしてしまったため、日程を変更してファイヤーストームの裏しっぽりとで企画を行った。それによって本当は全寮コンパで大々的に行うはずが、企画参加者は少なくなってしまった。

この企画を始めて3年目になるが、今年は例年とは違いサイダーを手作りした。手作りのサイダーを参加者が「おいしい」と飲んでくれたのは良かった。

企画者名:A210齋田

企画名:動物園と連帯

日時:12月11日11時頃～13時頃

参加人数:7人

当日の様子・反省:

タイムテーブルでは10時開始となっていたが、人集めなどをしていて出発が11時頃になった。京都市動物園までみんなで歩いて行って、動物園を見学した。トラ、ゾウ、キリン、ペンギン、モルモット、ヤギなど様々な動物がいて面白かった。動物を見るだけでなく、動物園内にある観覧車や機関車にも乗って、満足度は高かった。寮から歩いて15分程でいける距離にあるが、普段は行かないので、動物園の良さを確認する良い機会になった。京都市動物園は京大生なら100円で入れるので、寮祭企画でなくてもみんなで行ったら良いと思う。

参加者から来年の寮祭でも開催してほしいとの声が聞かれたので、来年も開催を考えたいと思う。



企画者名 : A210齋田

企画名 : 寮生当てクイズ

11月8日の全寮コンパの際に企画を行うはずであったが、企画者が当日に眠すぎて全寮コンパを寝過ごしてしまったため、開催できなかった。

企画者名 : A210齋田

企画名 : KUMANいくもん

日時 : 12月4日16時～19時

参加人数 : 寮生5人くらい、子ども5人くらい、親御さん3人くらい

当日の様子・反省 :

普段通り川東自治連合会集会所にてKUMANを行った。KUMANの子どもたちや親御さん達に寮祭パンフを渡して寮祭について話したところ、その後寮祭に遊びに来てくれるようになったので良かった。

企画者名 A207河野

企画名 アマチュア無線体験

日時 12/4 18:30~19:30

参加人数 3人

当日の様子 18:00から準備を行い、準備できたら放送をかけて参加を募った。しかし来てくれたのは顔見知りのみ(すでにアマチュア無線を知っている人)で、目的であるアマチュア無線を体験してもらうことは果たせなかった。また、日が落ちており寒さ&暗さが非常に厳しかった。ため当初の予定時間より早めに撤収した。予算を申し込んだが結局1円たりとも使わなかった。

企画者名 B104前原

企画名 じゃんけんトーナメント

日時 12/5 21:00~(理農コンパ中)

参加人数 不明

当日の様子・反省 理農コンパ中は多くの企画が開催されており開催するタイミングをうかがいながら酒を飲んでいた。そろそろ始めようと思い部屋から景品を持ってきた時点で企画者は限界を迎え、誰かに景品を渡して代わりに開催してもらった。理農コンパ中に企画を開催するのは至難の技である。

企画者名 B104前原

企画名 みかん祭り

日時 12/6 13:00~

参加人数 15人

当日の様子・反省 前日の理農コンパにより企画者がつぶれていたため開始が1時間遅れた。14:30くらいから徐々に人が集まり始めた。まず適当に2チームに分かれて民青池の対岸からみかんを投げ合った。その後、一部の人々が民青池に入り乱戦になった。合計で60キロのみかんを投げたが、事前に食堂側にブルーシートをつるしていたため窓ガラスは1枚も割れなかった。

企画者名 B104前原

企画名 COGを愛でる会

日時 12/6 22:00~

参加人数 15人

当日の様子・反省 企画者が別企画に参加していたため鴨川におり、その後三条でラーメンをすすっていて開催するのを忘れていたが、愛でられる予定のCOGが全寮LINEでいつ愛でられるのでしょうかとおっしゃっていたので、私は走って三条から帰寮し22:30に企画を開始した。COGは

とても人気のある方なので開始が遅くなったのにもかかわらず多くの人が集まった。まず皆でCOGのいいところで山手線ゲームをやった。COGは終始にやにやしていた。最後に握手会を開催し参加者とCOGは満足そうに帰っていった。

企画者名 A101中川

企画名 陰謀論者vs京大生

日時 12月4日21時

参加人数 約800人(内訳:会場にいた人が約170人、ライブ配信の最高同時接続が約630人)

当日の様子・反省

当日の様子:

大人数が来ることを予測し事前に会場設営やスタッフ確保をしていたため、去年のような混乱は起きず貫徹することができた。手伝ってくださった方々には感謝しています。企画開始1時間前から何人が参加希望者らしき人が来始めて、30分前にドッと来た。1回生達が予め玄関外に受付を作ってくれたので、そこに並ばせ会場まで誘導してもらった。列待機してる人の民度は非常に高かったらしい。ビラやパンフをほぼ全員に受け取らせた。今年寮外から来た人は150人くらいでおそらく全員が会場に入ることが出来た。会場は食堂の食堂PC以北の北半分(食堂北部は含まない)で、皆で机をどかして畳を敷き詰めた。参加者にはけっこう詰めて座ってもらった。ライブ配信の都合でSC室前が演壇となった(SC室前以外の場所だと何か映り込んだり、カメラ準備の際に他の企画や喫食を阻害する可能性があったため)。そこに食堂モニターとスピーカーを置いた。ライブ配信のカメラとマイクはステージの前に設置した(ライブ配信に食堂南側の喫食中の人の話し声が入らないように調整済)。企画者であるA101中川とその応援者B12阿津が陰謀論者側のスピーカーを、寮外生の京大医学部YouTuber「もご」が京大生側のスピーカーを、寮外生・吉田あやとが司会をした。他にも、ハラ対をやってくれた人や、会場内外を見回ってくれた人や、生配信の画面の操作(スライド発表時に生配信の画面にスライドを直接表示する役目など)をしてくれた人がいた。

本企画の詳細についてはYouTubeのアーカイブをご覧ください。企画開始は21時10分くらい。大まかには、冒頭で寮祭実長がハラスメントに関する注意喚起を行い、京大生側のスライド発表、陰謀論者側のスライド発表(ここで初めて今回のテーマが地球平面説であることが明かされた)、参加者含めて挙手制でマイクを回しての発言タイム、最後にスマブラを両陣営の代表者が行うという流れであった。終了時刻は22時20分頃。

企画終了直後に寮祭実の人が寮祭アピールを少しした。参加者は企画終了したとたんにはほぼ全員が帰っていった。残ってスマブラしたり、別企画に参加する寮外生も10人くらいいたと思う。

反省:

- ・会場設営の人手が不足気味だった。
- ・京大生側スピーカーもご氏が、ハラスメントに関する注意喚起を全体に対して行っているときに茶化している発言をしたと企画後に指摘があった。当該箇所はアーカイブから削除済みである。この件に関しては現在に至るまで複数回企画者と当該とで話し合いをしており、当該の意識変革を求めているところである。
- ・ライブ配信を行う都合上、放送機を使わないように、放送機自体に段ボールをかぶせてテープで固定しその上に21時から22時半まで放送をしないようにポテッカーを貼ったり、事務当番にそのことを伝えたりしていたのだが、段ボールを剥がして企画中に放送機を使った人がいた。幸い「残置をしている人は取りに来い」という内容の放送で個人情報などは放送されなかった。放送機を使用禁止にする場合は、放送機の前にスタッフをひとり立たせなければならないということを感じた。

- ・寮祭企画中はSC室がセーフティスペースとなっていたのだが、本企画中はSC室の前で行ったため、2時間程度SC室が使用できなかった。代替のセーフティスペースを用意すべきであったがそのことを企画者が認識していなかった。
- ・本企画と時間が被りそうな会議は全て時間や場所をずらしてもらっていたのだが、食堂モニターの準備と会議での使用が若干バッティングした(当然会議後に準備をした)。大した問題ではなかったが、食堂モニターを早い時間から本企画で使えるように調整しておくべきだった。
- ・本企画途中に、寮祭アピールや寮祭企画「総長室突入」アピールをしたいと言われていたのですが、その枠を2回設けたが、誰もアピールしなかった。これは意思一致不足によるものである。2回目の時に、ビールを売ってるというアピールをした寮生がいたが、これはライブ配信していることを失念していたためにしてしまったらしい。当該箇所はアーカイブから削除済みである。
- ・本企画が差別的ではないかという意見が企画前後で複数みられた。本企画の内容自体は全く差別的ではなかったと企画者は考えている。詳しくは下の『「陰謀論者vs京大生」中止を求める会』を参照。その一方で、世間の人々や多くの京大生が、「陰謀論者vs京大生」という字面を見たときに、並列して書かれているにもかかわらず、「高学歴の京大生がアホなことを信じている陰謀論者をボコボコにして嘲笑する企画なんだ」と認識するということを本企画前後で認識したので、次回以降があるのであれば表記を変えたり、内容を変えたりしたい。

#### 本企画に関する特筆事項

- ・Xでの京大職員同好会(@kusyokuin)による本企画の宣伝ポストは約9000RT、3.2万いいね、378万インプレッション。滝沢ガレソ(@takigare3)の本企画に関するポストは約3500RT、2.7万いいね、787万インプレッション。
- ・京大職員同好会が本企画宣伝ポストにリプライで付けた寮祭クラウドファンディングのポストは14万インプレッション。
- ・本企画がXでバズったことにより、クラウドファンディングへのアクセス数が上昇した。本企画の影響で8万円程度クラウドファンディングが増えたと企画者は考えている。
- ・寮外の参加者約150人全員に寮祭パンフを配れた。また、寮祭企画「総長室突入」のビラも配布された。
- ・参加者からの寮祭カンパが2万円程度集まった。
- ・ライブ配信でのスパチャが約1000円、アーカイブによる収益が1万円ほど出た。これらは後日、寮祭または寮にカンパされる予定である。
- ・去年の寮祭企画「反ワクチンvs京大生」にて性的な同人誌を配布し寮から追い出された人物が今年の企画にも来ていたため、SCやハラ対が中心となって企画前に寮から追い出した。
- ・本企画が公平性に欠ける、差別的ではないかという意見が企画前後で複数出た。

#### 「陰謀論者vs京大生」中止を求める会

本企画に関しての批判が企画前後で出ている。特に「陰謀論者vs京大生」中止を求める会という団体が本企画前に抗議文を京大構内や寮で配布していた。当該団体の人が本企画当日の昼過ぎに寮にやってきた。そのときに対応した寮生との間で、企画後に企画者と話し合うということになったそうなので、現在話し合うべくX上で連絡を取っている(返信待ち)ところである。以下ではその抗議文についての企画者の認識を述べる。

前提として、企画者A101中川は次のような立場である。

「企画者のこの世界の形状に関する立場は「自分で見たことがないので、球状なのか平面なのか断言することは現状では不可能。その一方で、平面説の根拠は沢山あるし、球面説では一般的に説明がつかない現象もあるし、形状を確かめる方法が民間人には存在しない(法的問題などによって不可能にされている)」というのもまた事実。このことから、平面の可能性も全然ある。」

このように企画者は完全な「地球平面論者」ではないものの、ある程度自分のものとして語るものはあるので、きちんと勉強もした上で本企画において「地球平面論者」として登場した。

以下は、「陰謀論者vs京大生」中止を求める会の抗議文を4つの論点に要約したものと、企画者の認識である。

①本企画を陰謀論者にとって圧倒的アウェーである京大熊野寮で行うことは、京大生側がサクラの観客を仕込むことなどでもできるため不当である。

返答:「陰謀論者」=企画者は熊野寮に居住しているため、熊野寮は文字通り「ホーム」である。なお、京大生側のスピーカーは熊野寮に居住していない。また、本企画の司会者は大阪から来た寮外の人であり京大生側ではないため、企画進行も中立に行われたと考えている。また、指摘されているような不正なことは行っていない。

②スマブラで決着をつけるのだろうが、どうして京大生側が提案するゲームで勝敗を決めるのか。不当である。

返答:「陰謀論者」=企画者なので、むしろスマブラは「陰謀論者」側から提案している。そもそもどうしてスマブラで決着をつけるのかというと、高々1時間弱の話し合い程度で何か決着を決めるという事自体が話し合いという

ものに対する冒とくであると企画者は考えているからである。しかし、何かしらの勝敗を決めないというのも面白みに欠ける。そこで、話し合いとは何の関係もないスマブラを試してみながらある程度満足して終了するという形式を、前回寮祭企画「反ワクチンvs京大生」から採用している。もし代替案があるという人は企画者A101中川に是非教えてください。来年以降なんかやる場合に採用するかもしれません。

③罰ゲームが不公平だ。陰謀論者が負けたら5Gに強制的に接続しなければならないというのは彼らの信念に著しく反するが、京大生が負けたら銀紙を一生頭に巻いて生活するというのは彼らの信念にそんなに反していない。そもそも上記2つの理由から京大生に有利な勝負なのだから、陰謀論者に罰ゲームを無理やり課すことが可能なため不当だ。

返答:「陰謀論者」=企画者はいわゆる5G系の陰謀論を信じてはいないため、この罰ゲームは「陰謀論者」側に非常に有利にできている。なんなら、「陰謀論者」が負けた場合5Gに接続するために新しいスマホを買ってもらえると思っていくくらいである。したがって、京大生側にのみデメリットがあるルールとなっている。また、①②からある程度公平な勝負なのだからどちらが一方的に不利という事はないと考える。

④様々な不当性が存在する本企画を陰謀論者に押し付ける構造は極めて差別的だ。公平でない場で、ある考えを勝負という形で晒上げ、それを一考に値しないものとして嘲笑的に扱うというのは、全体主義的なメッセージを発信するものであり、寮祭の理念とかけ離れている。

返答:「陰謀論者」=企画者なので、むしろ「陰謀論者」が京大生に本企画を押し付けている構造といえるのかもしれない。また、本企画は指摘されているような差別的な企画内容ではなかった。企画者の意図は端的に言うと「何も知らないくせに地球平面説を馬鹿にする京大生を論破し、自惚れを自覚させる」というものであり、これは一定程度達成されたと感じている。例えば、本企画終了後のXでは「説得力はフラットアーサーの圧勝だった」「陰謀論者を見下せなくなった。常識を疑え、結論だけを見て判断するな、どんな考えも尊重せよということが伝わるいい企画だった」「地球がいかに認識可能なのかという壮大テーマだった」といった旨のポストが見られた。